

埋蔵文化財ニュース

ISSN 0389-3731

奈良国立文化財研究所
埋蔵文化財センター

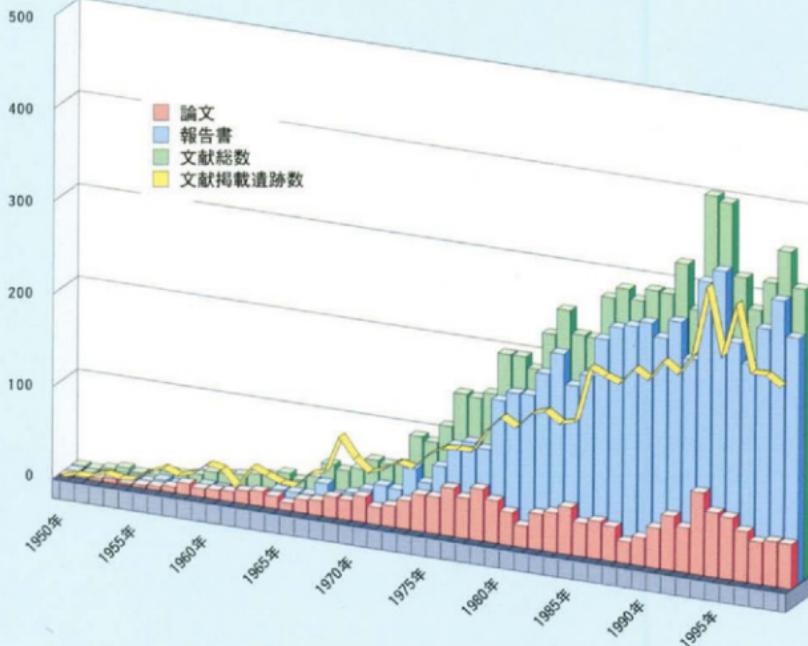
101

〒630-8577
奈良市二条町2-9-1
TEL 0742-34-3931
2000.10.2 FAX 0742-35-1358

古代地方官衙遺跡関係文献目録 IV

古代地方官衙遺跡関係文献数の推移

件



古代地方官衙遺跡関係文献目録 IV

凡　例

1. この文献目録は、古代の地方官衙及び地方官衙に準じた性格が論じられている遺跡を網羅し、その所在地や発掘調査報告などの文献を収録したものである。
2. 収録の対象とした遺跡は、7世紀頃～11世紀頃の時期のものである。
3. この目録は、1979年2月・3月に当センターが刊行した『古代地方官衙遺跡関係文献目録 I 総論・東日本篇編』(埋蔵文化財ニュース18、1979年2月刊)と『古代地方官衙遺跡関係文献目録 II 西日本篇』(埋蔵文化財ニュース19、1979年3月刊)、『古代地方官衙遺跡関係文献目録』(埋蔵文化財ニュース81、1996年3月刊)の続編にある。1979年に刊行した2冊をこのシリーズのI・II、1996年に刊行したもの IIIとし、本文献目録をIVとした。
4. この目録には、古代地方官衙遺跡関係の発掘調査報告をはじめ、その遺跡の調査成果に論究した考古学関係の論文などを収録するようにしたが、本報告書が刊行されている遺跡などについては、現地説明会資料などの掲載を省略した場合もある。また、本目録には、主として当該の遺跡に関する文献を収録することとし、歴史地理学や文献史学関係の文献については一部を除いて掲載を省略した。
5. 本文献目録には、1994年1月から1999年12月の間に刊行された文献を収録し、一部、文献目録IIIに収録できなかった1993年以前の文献を補足し加えた。
6. この目録は、総論と都府県別の文献目録からなる。
7. 総論には、古代地方官衙遺跡全般に論究した文献を取り上げ、論じられている官衙の種類別に配列した。
8. 都府県別の配列は、市町村コード番号順とした。複数の市町村にまたがる遺跡については、原則として市町村コード番号の若い市町村の所に掲載した。

総　論　(p. 1)	石川県　(p. 82)	島根県　(p. 151)
岩手県　(p. 7)	福井県　(p. 86)	岡山県　(p. 155)
宮城県　(p. 10)	山梨県　(p. 88)	広島県　(p. 161)
秋田県　(p. 21)	長野県　(p. 89)	山口県　(p. 164)
山形県　(p. 25)	岐阜県　(p. 94)	徳島県　(p. 167)
福島県　(p. 30)	静岡県　(p. 96)	香川県　(p. 170)
茨城県　(p. 38)	愛知県　(p. 103)	愛媛県　(p. 173)
栃木県　(p. 44)	三重県　(p. 106)	高知県　(p. 175)
群馬県　(p. 50)	滋賀県　(p. 112)	福岡県　(p. 177)
埼玉県　(p. 55)	京都府　(p. 123)	佐賀県　(p. 195)
千葉県　(p. 60)	大阪府　(p. 129)	長崎県　(p. 200)
東京都　(p. 67)	兵庫県　(p. 136)	熊本県　(p. 202)
神奈川県　(p. 70)	奈良県　(p. 144)	大分県　(p. 205)
新潟県　(p. 75)	和歌山県　(p. 146)	宮崎県　(p. 209)
富山县　(p. 80)	鳥取県　(p. 147)	鹿児島県　(p. 210)

9. 官衙種類では「郡家」や「郷衙」「郷庁」と記されているものはそれぞれ郡衙や郷家の表記に統一した。
10. 各都府県別の目録の冒頭には、その行政区域内に該当する古代の国・郡名（『延喜式』記載の国・郡名）を掲げた。
11. 各遺跡ごとに、遺跡名、その遺跡に比定されている官衙の種類、遺跡の所在地、を記し、次いでその遺跡に関する文献を列記した。遺跡名の上には読み方が判明したものについてはルビをふった。
12. 遺跡地および官衙比定地が2つ以上の市、町、村、字にわたる場合は、「○○町～□□町」「○○・△△」のように表記した。
13. 官衙種類欄で、「○○.」とある表記は、その比定が確かなものであると編者が判断したものであることを示し、「□□か」の表記は、その比定がまだ確定的ではないことを示している。複数の官衙比定がなされている場合には、「○○か□□」のように表記した。ただし、掲載した官衙の種類については、報告書などにおいて推定されたり関連が論じられているものとなるべく尊重して掲載したものである。したがって、ここに掲げた遺跡が必ずしもその官衙種類のいざれかにあたるとは限らず、官衙でない可能性もありうる。
14. 各文献欄では、編著者名・書名・発行所・発行年を、発行年の順に列記した。
15. 編著者名・発行所の一部については、教育委員会→県教委、埋蔵文化財センター→埋文センター、のような省略などをおこなったものがある。また、編集作業の省力化のため、地方公共団体刊行の報告書などの著者名については、原則として編集あるいは刊行主体の団体名を掲載し、執筆者名を省略したのでご了承いただきたい。
16. 官衙関係遺跡については、当該時期にはその遺跡の文献が刊行されていないものについても、遺跡名や官衙の種類・所在地などを記し、本目録が地方官衙関係遺跡全体の地名表としても利用できるよう便宜を図った。
17. 卷末には、官衙遺跡関係文献数の種類別推移、官衙遺跡の種類別割合、国府・郡衙関係遺跡の調査状況、国指定史跡の官衙関係遺跡一覧などを掲載した。
18. この目録は、埋蔵文化財センター集落遺跡研究室の山中敏史が作成・編集したものである。文献の収集・整理にあたっては、京都大学大学院人間・環境学研究科の石毛彩子の協力を得た。データ整理にあたっては、中西敬子の協力を得た。
19. この目録の作成にあたっては、奈良国立文化財研究所所蔵の発掘調査報告書類や雑誌などから官衙関連の遺跡や文献を抽出するとともに、そこに引用・紹介されている官衙遺跡名や書名等をも収録するよう努めた。掲載した各項目については、できるだけ原典に当って確認するよう努めたが、実見できなかった文献も多く、誤脱や漏れ落ちている遺跡・文献も少なくないと予想される。これらについては、後日、補足・訂正をおこなう予定ですので、収録分の訂正箇所や補足すべき文献や遺跡などについて当センターまでご連絡ください。

〔表紙グラフ凡例〕

論 文：古代地方官衙遺跡に関する論文の数。1つの論文中で複数の遺跡を取り扱っている場合でも、1点と数えた。

報 告 書：発掘調査報告書以外に、各雑誌等に掲載されている発掘調査レポートや遺跡紹介なども含む。論文と同様に、1つの報告書内で複数の遺跡を取り扱っている場合でも、1冊と数えた。発掘調査件数の推移をある程度反映しているものとみられる。

文 献 総 数：論文と報告書等の総数。

文献掲載遺跡数：論文で論及されたり発掘調査報告書等が刊行された年度ごとの官衙遺跡の数。

総 論

地方官衙全体

佐藤興治	「都と地方」『古代を発掘する』	六興出版	1992
平川 南	「地方の木簡」『古代東国と木簡』	雄山閣	1993
平川 南	「東国出土の漆紙・漆紙文書」『古代東国と木簡』	雄山閣	1993
金田章裕	「古代地方官衙の立地と配置に関する予察的検討」『計画都市の立地決定に至る意志及び経過の歴史地理学的再検討(課題番号 04451130) 平成4・5年度科学研究費補助金(一般研究B)研究成果報告書』	研究代表者足利健亮	1994
東日本埋文研究会編	『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第Ⅰ分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994
東日本埋文研究会編	『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第Ⅱ分冊 県別資料報告－』	東日本埋文研究会	1994
東日本埋文研究会編	『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会	1994
村田晃一	「土器からみた官衙の終末－東北地方の場合－」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地の概要－』	東日本埋文研究会	1994
阿部義平	「考古学から見た古代官衙遺跡の終末」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994
戸田有二	「官衙に於ける瓦葺の終末－出羽国・陸奥国を中心として－」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994
田中広明	「南関東地方の古代官衙の終末」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994
山中章・國下多美樹・古閑正浩	「近畿地方の概要」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会	1994
山中敏史	『古代地方官衙遺跡の研究』	培書房	1994
佐藤 信	「宮都・国府・郡家」『岩波講座日本通史』第4巻 古代3	岩波書店	1994
平川 南	『漆紙文書と地方行政』『岩波講座日本通史』第4巻 古代3	岩波書店	1994
榎井 勝	「古代における地方「官衙」について」『芸備』23集 芸備友の会発行20年記念号	芸備友の会	1994
澤村 仁	「九州・山口の官衙遺跡の諸問題」『日本古代の都城と建築』	中央公論美術出版	-
阿部義平	「書評 山中敏史『古代地方官衙遺跡の研究』」『歴史学研究』第667号	歴史学研究会	1995
木下 良	「古代の交通体系」『岩波講座日本通史』第5巻 古代4	岩波書店	1995
伸山英樹	「墨書き土器研究の視点(上)」『太平臺史窓』第13号	史窓会	1995
阿部義平	「地方官衙とその周辺」『日本考古学協会1995年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1995
阿部義平	「地方官衙とその周辺」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
田中広明	「官衙及び関連遺跡と腰帯」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
山中敏史編	『埋蔵文化財ニュース 81 古代地方官衙遺跡関係文献目録』	奈良国立文化財研究所	1996

(財)古代学 協会編	『九州古代官衙シンポジウム 資料』	(財)古代學協会	1996
鬼頭清明	「書評 山中敏史著『古代地方官衙遺跡の研究』」『日本歴史』572号	吉川弘文館	1996
高島英之	「地方官衙遺跡の発掘事例と成果」『歴史と地理』第490号	山川出版社	1996
仲山英樹	「墨書き土器研究の視点(下)」『太平臺史窓』第14号	史窓会	1997
中島広顕	「関東官衙遺跡の配置計画」『考古学ジャーナル』No.420	ニュー・サイエ ンス社	1997
高橋美久二	「地方官衙と交通路」『考古学ジャーナル』No.420	ニュー・サイエ ンス社	1997
木簡学会編	『木簡学会長野特別研究集会 7世紀の地方社会と木簡 一屋代木簡をめぐって』	木簡学会	1998
「今よみがえる信濃の古代」シンポジウム実行委員会編	『今よみがえる信濃の古代』	「今よみがえる信濃の古代」シンポジウム実行委員会	1998
鍾江宏之	「七世紀の地方木簡」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998
館野和巳	「律令制の成立と木簡 七世紀の木簡をめぐって」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998
西谷 正	「特輯「九州の古代官衙」に寄せて」『古代文化』第50卷第5号(通巻472号)	(財)古代學協会	1998
田中正日子	「九州における律令支配と官衙」『古代文化』第50卷第5号(通巻472号)	(財)古代學協会	1998
寺崎保広・ 鈴木景二編	「木簡地名集成」『古代地名大辞典—索引・資料編一』	角川書店	1999
平川南編	「墨書き土器地名集成」『古代地名大辞典—索引・資料編一』	角川書店	1999
荒木志伸	「墨書き土器にみえる諸痕跡について」『お茶の水史学』43	お茶の水大学	1999

国府

佐々木恵介	「国衙・郡衙の構造はなぜ10世紀に消滅するか」『新視点 日本の歴史』第3巻-古代編II-	新人物往来社	1993
山中敏史	『古代地方官衙遺跡の研究』	培 葉 房	1994
高橋誠一	「国府と方格地割-肥前、丹波の事例」『日本古代都市研究』	古今書院	1994
鍾江宏之	「平安時代の「国」と「館」-地方における権威をめぐってー」『城と館を掘る・読む-古代から中世へー』	山川出版社	1994
小林昌二	「国衙と郡家-地方官衙の構造ー」『日本の古代国家と城』	新人物往来社	1994
金田章裕	「国府の形態と構造について」『国立歴史民俗博物館研究報告』第63集 共同研究 都市空間の形成過程についての研究	国立歴史民俗博物館	1995
平川 南	「古代国府関係史料集(その3)一国府跡および国府推定地出土墨書き・刻書き土器集成(稿)」『国立歴史民俗博物館研究報告』第63集 共同研究 都市空間の形成過程についての研究	国立歴史民俗博物館	1995
木下 良	「国府」『日本古代史研究事典』	東京堂出版	1995
山中敏史	「国府と郡家」『日本古代史研究事典』	東京堂出版	1995
鬼塚久美子	「古代宮都・国府における祭祀の場-境界性との関連についてー」『人文地理』第47巻第1号	人文地理学会	1995
中村太一	「東国国府の立地と交通路」『国史学』第156号	国史学会	1995
中村順昭	「律令制下の国府とその職員」『国史学』第156号	国史学会	1995
武廣亮平	「国府成立期の諸問題-文献史学の立場からー」『国史学』第156号	国史学会	1995

山口英男	「平安時代の国衙と在地勢力—九・十世紀の国衙・国府—」『国史学』第156号	国史学会	1995
山中敏史	「国府・郡衙跡調査研究の成果と課題」『文化財論叢Ⅱ 奈良国立文化財研究所創立40周年記念論文集』	同朋舎出版	1995
辻 公則	「国府政府の規格性」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』Ⅲ	鈴鹿市教委	1996
日本考古学 協会三重県 実行委員会	『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
山中敏史	「宮城中枢施設と国府の構造」『日本考古学協会 1996年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1996
山澤義貴	「中部・北陸の国府」『日本考古学協会 1996年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1996
荒井健治	「関東・東北の国府」『日本考古学協会 1996年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1996
高橋美久二	「山陰・山陽の国府」『日本考古学協会 1996年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1996
石松好雄	「四国・九州の国府」『日本考古学協会 1996年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1996
八木 光	「文献からみた国府」『日本考古学協会 1996年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1996
田中広明	「国司の館と都司の家—国司の館の基礎的研究—」『土曜考古』第20号	土曜考古学研究会	1996
高島英之	「地方官衙遺跡の発掘事例と成果」『歴史と地理』第490号	山川出版社	1996
藤岡謙二郎	「国府研究と今後の課題—国分寺とも関連して—」『新修国分寺の研究』第6巻	吉川弘文館	1996
見留武士	「東国国府における鹿犧性」『国府台』7 紀要・年報	和洋女子大学文化資料館	1997
木下正史	「国衙・郡衙・郷衙の遺跡と遺物」『考古学ジャーナル』No.420	ニュー・サイエンス社	1997
田中広明	「国司館の基礎的研究」『研究紀要』第14号	(財)埼玉県埋文 調査事業団	1998
山中敏史	「地方都市の出現」『古代史の論点』3 都市と工業と流通	小 学 館	1998
寺村光晴・ 早川 泉 駒見和夫編	『幻の国府を掘る 東国の歩みから』	雄 山 閑	1999
林 陸朗	「国府と国庁・国衙・館」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』	雄 山 閑	1999
岡田茂弘	「国府調査の現状と課題」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』	雄 山 閑	1999

都衙

向田裕始	「地方官衙（郡家）」『歴史考古学の問題点』	近藤出版社	1990
小笠原好彦	「郡家はどのような景観をもつか」『新視点 日本の歴史』第3巻—古代編Ⅱ—	新人物往来社	1993
後藤喜八郎	「古代集落出土のくカギ状大型「L」字形鉄製品について—古代集落研究によせて—」『古代史研究』第12号	古代史研究会	1993
佐々木恵介	「国衙・郡衙の遺構はなぜ10世紀に消滅するか」『新視点 日本の歴史』第3巻 一古代編Ⅱ—	新人物往来社	1993
山中敏史	『古代地方官衙遺跡の研究』	瑞 書 房	1994
森 隆	「都衙遺跡に関する一考察」『文化財学論集』	文化財学論集刊行会	1994
小林昌二	「国衙と郡家—地方官衙の構造—」『日本の古代国家と城』	新人物往来社	1994
平川 南	「郡符木簡—古代地方行政論に向けて—」『律令国家の地方支配』	吉川弘文館	1995

山中敏史	「国府・郡衙跡調査研究の成果と課題」『文化財論叢II 奈良国立文化財研究所創立40周年記念論文集』	同朋舎出版	1995
平川 南	「古代地方文書行政の実態—郡符木簡と計帳—」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
山中敏史	「国府と郡家」『日本古代史研究事典』	東京堂出版	1995
高島英之	「地方官衙遺跡の発掘事例と成果」『歴史と地理』第490号	山川出版社	1996
高倉洋彰	「古代九州の郡衙の構造と規模」『考古学ジャーナル』No.418	ニュー・サイエンス社	1997
木下正史	「国衙・郡衙・郷衙の遺跡と遺物」『考古学ジャーナル』No.420	ニュー・サイエンス社	1997
宮瀬文二	「古代東国における物流と河川交通」『古代交通研究』第6号	古代交通研究会	1997
平川 南	「郡符木簡などからみた末端行政の実態」『律令国家の地方末端支配機構をめぐって—研究集会の記録—』	奈良国立文化財研究所	1998
山中敏史編	『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998
渡辺晃宏	「不動倉の形成過程とその管理」『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998
植木 久	「発掘遺構からみた倉庫建築の構造とその変遷 一飛鳥・奈良時代を中心にして」『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998
松村恵司	「正倉の存在形態と機能」『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998
佐藤 信	「古代におけるイネの收取と貢進」『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998
荒木志伸	「郡家遺跡に見える倉庫遺構について—研究方法に関する一、二の問題点—」『國學院大學院系紀要—文学研究科—』29輯	國學院大學	1998
門井直哉	「評領域の成立基盤と編成過程」『人文地理』第50卷第1号	人文地理学会	1998
大橋泰夫	「古代における瓦倉について」『瓦衣千年—森郁夫先生還暦記念論文集—』	森郁夫先生還暦記念論文集刊行会	1999

総括

山中敏史	「地方官衙と末端支配」『日本考古学協会 1995年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1995
日本考古学協会茨城大会実行委員会	『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
閑 和彦	「文献史料からみた郷家」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
井上尚明	「考古学からみた郷家」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
井上尚明	「考古学から見た郷家遺跡」『日本考古学協会 1995年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1995
閑 和彦	「文献史料からみた郷家」『日本考古学協会 1995年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1995
高島英之	「地方官衙遺跡の発掘事例と成果」『歴史と地理』第490号	山川出版社	1996
木下正史	「国衙・郡衙・郷衙の遺跡と遺物」『考古学ジャーナル』No.420	ニュー・サイエンス社	1997

山中敏史編	『律令国家の地方末端支配機構をめぐってー研究集会の記録ー』	奈良国立文化財研究所	1998
山中敏史	「律令国家の地方末端支配機構ー研究の現状と課題ー」『律令国家の地方末端支配機構をめぐってー研究集会の記録ー』	奈良国立文化財研究所	1998
閑 和彦	「律令国家の村落支配と郷家・郷長」『律令国家の地方末端支配機構をめぐってー研究集会の記録ー』	奈良国立文化財研究所	1998
津野 仁	「郷長とその性格」『律令国家の地方末端支配機構をめぐってー研究集会の記録ー』	奈良国立文化財研究所	1998
井上尚明	「郷家の構造と性格」『律令国家の地方末端支配機構をめぐってー研究集会の記録ー』	奈良国立文化財研究所	1998
山中敏史・石毛彩子編	「郷間係官衙遺跡文献目録」『律令国家の地方末端支配機構をめぐってー研究集会の記録ー』	奈良国立文化財研究所	1998

駅家

木下良・坂詰秀一ほか	『季刊考古学』第46号 特集 古代の道と考古学	雄山閣	1994
山村信榮	「西海道の駅路と駅家の調査」『古代交通研究』4号	古代交通研究会	1995
雨宮龍太郎	「房総古代駅路研究史」『千葉県文化財センター研究紀要』16 ー20周年論集ー	(財)千葉県文化財センター	1995
蓮田香融	「古代寺院跡と瓦葺駅家ー『兵庫県史』仏教史関係補遺(一)」『兵庫県の歴史』32	県史編集専門委	1995
高島英之	「地方官衙遺跡の発掘事例と成果」『歴史と地理』第490号	山川出版社	1996
千葉県立房総風土記の丘編	『平成9年度企画展 古代の道と旅』	千葉県立房総風土記の丘	1997
木下 良	『道と駅』	大巧社	1998
山村信榮	『近年の古代交通研究』『考古学ジャーナル』No.449	ニュー・サイエンス社	1999

城柵

今泉隆雄	「東北の城柵はなぜ設けられたのか」『新視点 日本の歴史』第3巻ー古代編IIー	新人物往来社	1993
桑原滋郎	「古代東北の城柵について」『歴史と地理』第454号	山川出版社	1993
伊藤博幸	「東北地方の概要ー陸奥国の場合ー」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会古代官衙の終末をめぐる諸問題ー追加資料報告集ー』	東日本埋文研究会	1994
古代城柵官衙遺跡検討会編	『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
熊田亮介	「古代国家と東北の城柵」『日本の古代国家と城』	新人物往来社	1994
進藤秋輝	「古代城柵の設置とその意義」『北日本の考古学ー南と北の地域性』	日本考古学協会 吉川弘文館	1994
伊藤博幸	「古代城柵と立郡」『平泉の原像ーエミシから奥州藤原氏への道』	三一書房	1994
古代城柵官衙遺跡検討会編	『第21回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1995
古代城柵官衙遺跡検討会編	『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996

総論

熊田亮介	「蝦夷と北の城柵」『古代王権と交流』3 越と古代の北陸	名著出版	1996
佐々木和博 ・山路直充	「古代研究の動向(東日本)」『日本考古学年報』47(1994年度版)	日本考古学協会	1996
坂井秀弥	「日本海側の古代城柵と北方社会」『考古学ジャーナル』No. 411	ニュー・サイエンス社	1996
古代城柵官衙遺跡検討会編	『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997
熊谷公男	「古代城柵の基本的性格をめぐって」『国史談話会雑誌』38	東北大大学国史談話会	1997
桑原滋郎	「多賀城と東北の城柵」『多賀城市史』1 原始・古代・中世	多賀城市	1997
古代城柵官衙遺跡検討会編	『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
古代城柵官衙遺跡検討会編	『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999

山城

西川 宏	「朝鮮式山城についての初步的探求」『古文化談叢』第30集(中)	九州古文化研究会	1993
龜田 博	「朝鮮式山城はなぜ造られたか」『新視点 日本の歴史』第2巻 一古代編I	新人物往来社	1993
高橋誠一	「古代山城の歴史地理」『日本古代都市研究』	古今書院	1994
葛原克人	「朝鮮式山城」『日本の古代国家と城』	新人物往来社	1994
西谷 正	「朝鮮式山城」『岩波講座日本通史』第3巻 古代2	岩波書店	1994
龜田修一	「日韓古代山城比較試論」『考古学研究』42巻3号	考古学研究会	1995
西谷 正	「特輯『日本古代山城研究の現状』(1)に寄せて」『古代文化』第47巻第11号(通巻442号)	(財)古代學協会	1995
西谷 正	「特輯『日本古代山城研究の現状』(2)に寄せて」『古代文化』第47巻第12号(通巻443号)	(財)古代學協会	1995
小田和利	「神龍石と水城大堤—水城の築堤工法からみた神龍石の築造年代について」『九州歴史資料館』22	九州歴史資料館	1997
小田富士雄	「西日本古代山城に関する最近の調査成果—特に朝鮮式山城について—」『古文化談叢』第37集	九州古文化研究会	1997

津

鬼頭清明	「古代における津の都市的様相」『国立歴史民俗博物館研究報告』第63集 共同研究 都市空間の形成過程についての研究	国立歴史民俗博物館	1995
------	---	-----------	------

牧

高島英之	「牧と古代の土地開発」『帝京大学山梨文化財研究所研究報告』第7集	帝京大学	1996
------	----------------------------------	------	------

北海道

大川 出羽国府出先施設か 北海道余市郡余市町大川町

岩手県

陸奥國 穂井・江刺・鹽澤・氣仙郡。他19郡(宮城県)・12郡(福島県)。

岩手県内の諸官衙

小野 忍	「出羽南半の古代官衙の概要」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー追加資料報告集ー』	東日本埋文研究会	1994
------	---	----------	------

志波城 志波城 岩手県盛岡市中太田方八丁・吉原・宮田

盛岡市教委	『志波城跡 平成5年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1994
伊藤博幸	「岩手県 2. 志波城跡(古代城柵)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994
小原俊巳	「志波城跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
八木光則・似内啓邦	「文化財レポート 志波城跡の調査と整備」『日本歴史』554号	吉川弘文館	1994
盛岡市教委	『志波城跡ー平成6年度発掘調査概報ー』	盛岡市教委	1995
盛岡市教委	『志波城跡ー平成7年度発掘調査概報ー』	盛岡市教委	1996
津島知弘	「志波城跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
盛岡市教委	『陸奥國最北端の古代城柵 国指定史跡志波城跡ー志波城古代公園ー』	盛岡市教委	1997
津嶋知弘	「志波城跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
盛岡市教委	「志波城」『盛岡市埋蔵文化財調査年報』ー平成5・6年度ー	盛岡市教委	1998
津嶋知弘	「志波城跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
井上雅孝	「各都道府県の動向 岩手県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

権現坂 腹川橋 岩手県盛岡市天昌寺

胆沢城 胆沢城 岩手県水沢市佐倉河字渋田ほか

水沢市教委	『胆沢城跡ー平成4年度発掘調査概報ー』	水沢市教委	1993
伊藤博幸	「岩手県 1. 胆沢城跡(古代城柵)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994
伊藤博幸・川村 均	「胆沢城と道路遺構」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
水沢市教委	『胆沢城跡ー平成6年度発掘調査概報ー』	水沢市教委	1995
水沢市教委	『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡ー平成7年度発掘調査概報ー』	水沢市教委	1996

岩手県

高橋千晶	「胆沢城跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
伊藤博幸	「胆沢城跡」『空から見た古代遺跡と条里』	大明堂	1997
水沢市教委	『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡 一平成8年度発掘調査概報一』	水沢市教委	1997
高橋千晶	「胆沢城跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
水沢市教委	『胆沢城跡 一平成9年度発掘調査概報一』	水沢市教委	1998
井上雅孝	「各都道府県の動向 岩手県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999
水沢市埋文調査センター	『北方支配の拠点 古代陸奥国鎮守府 史跡 胆沢城跡』	水沢市埋文調査センター	1999

横枕 II 胆沢城関連 岩手県水沢市佐倉河字横枕

西大畑 胆沢都街か駅家 岩手県水沢市佐倉河字西大畑

岩崎城 和賀郡街か 岩手県北上市和賀町

更木八天 和賀郡街か 岩手県北上市更木町八天王

下谷地 A・B 和賀郡街関連 岩手県北上市北鬼柳

上鬼柳 III 郷倉か駅家か他の公的施設 岩手県北上市鬼柳町字鬼柳

黒沢尻川岸 黒沢尻権か 岩手県北上市黒沢尻町川岸

上川岸 II 官衙関連集落か 岩手県北上市黒沢尻町里分

新平 燁基駅家か 岩手県北上市新平

西野 集落、官営鉄器製作工房か 岩手県北上市相去町字西野

落合 II 公的施設 岩手県江刺市愛岩字落合

上平沢新田 官衙関連集落 岩手県紫波郡紫波町上平沢新田

塙館 集落、官営鉄器製作工房か 岩手県紫波郡紫波町大字片寄字塙立

高田館 徳丹城関連集落か官衙関連 岩手県紫波郡矢巾町高田

中村良幸 | 「各都道府県の動向 岩手県」『日本考古学年報』45 (1992年度版) | 日本考古学協会 | 1994

徳丹城	徳丹城 岩手県紫波郡矢巾町大字西徳田			
伊藤博幸	「岩手県 3. 徳丹城跡（古代城柵）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第一分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994	
西野 修	「徳丹城跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994	
矢巾町教委	『徳丹城跡－範囲確認調査・第1次3カ年計画－』	矢巾町教委	1995	
西野 修	「徳丹城跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996	
矢巾町教委	『徳丹城跡－第40次・第41次発掘調査－』	矢巾町教委	1996	
矢巾町教委	『徳丹城跡－第42次発掘調査－』	矢巾町教委	1997	
矢巾町教委	『律令制最後の城柵 国指定史跡 徳丹城跡』	矢巾町教委	1997	
西野 修	「徳丹城跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997	
矢巾町教委	『徳丹城跡－第43次発掘調査－』	矢巾町教委	1998	
矢巾町教委	『史跡 徳丹城跡 現地説明会資料－第44次発掘調査成果－』	矢巾町教委	1998	
矢巾町教委	『史跡 徳丹城跡 現地説明会資料－第45次発掘調査成果－』	矢巾町教委	1999	
西野 修・佐々木真史	「徳丹城跡・館畠遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999	
井上雅孝	「各都道府県の動向 岩手県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999	
館畠	徳丹城関連施設か集落か居宅 岩手県紫波郡矢巾町大字西徳田			
西野 修	『矢巾町文化財報告書 第20集 町内遺跡発掘調査報告書－高水寺遺跡・館畠遺跡－』	矢巾町教委	1996	
相原康二	「各都道府県の動向 岩手県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)	日本考古学協会	1997	
西野 修・佐々木真史	「徳丹城跡・館畠遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999	
妻根	胆沢城関連官衙 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根油地			
鳥海	鳥海根か 岩手県胆沢郡金ヶ崎町字鳥海ほか			
金ヶ崎町中央生涯学習センター	『岩手県金ヶ崎町文化財調査報告書 第40集 鳥海根跡遺跡』	金ヶ崎町中央生涯学習センター	1998	
前沢町教委	「明後沢遺跡第3・4・5次発掘調査（確認調査）概要」『前沢町文化財調査報告書 第5集 前沢町内遺跡発掘調査報告書』	前沢町教委	1998	
前沢町教委	「明後沢遺跡（NE36-2175）」『前沢町文化財調査報告書 第6集 町内遺跡詳細分布調査報告書Ⅰ 古城・白山地区』	前沢町教委	1998	

宮 城 県

陸奥國 カシタ・シバタ・ナトミ・イズ・アツミ・宮城・黒川・賀美・色麻・玉造・志太・栗原・長岡・新田・小田
・遠田・登米・桃生・牡鹿郡。他4郡(岩手県)、12郡(福島県)。

宮城県内の諸官街

千葉孝哉 | 「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版) | 日本考古学協会 | 1999

郡山		名取評衝か城櫓か初期陸奥国街	宮城県仙台市太白区郡山	
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第156集 宮城県仙台市郡山遺跡－第65次発掘調査報告書－』		仙台市教委	1992
柳沢和明	『宮城県 1. 郡山遺跡』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衝の終末をめぐる諸問題－第I分冊 問題提起・各地方の概要－』		東日本埋文研究会	1994
今泉隆雄	『郡山遺跡へ・郡山遺跡から』『市史せんだい』第4号		仙台市博物館	1994
長島栄一・熊谷裕行	『郡山遺跡』『第20回 古代城櫓官衝遺跡検討会資料』		古代城櫓官衝遺跡検討会	1994
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第178集 郡山遺跡XIV－平成5年度発掘調査概報－』		仙台市教委	1994
仙台市教委	『郡山遺跡』『仙台市文化財調査報告書 第179集 仙台平野の遺跡群XIII－平成5年度発掘調査報告書－燕沢遺跡第7次調査など』		仙台市教委	1994
仙台市教委	『宮城県仙台市郡山遺跡現地説明会資料』		仙台市教委	1995
木村浩二	『郡山遺跡』『仙台市史』特別編2 考古資料		仙台市	1995
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第194集 宮城県仙台市 郡山遺跡XV－平成6年度発掘調査概報－』		仙台市教委	1995
仙台市教委	『郡山遺跡』『仙台市文化財調査報告書 第195集 仙台平野の遺跡群XIV－平成6年度発掘調査報告書－燕沢遺跡第8次調査など』		仙台市教委	1995
長島栄一ほか	『郡山遺跡』『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』		県史跡整備市町村協議会	1996
長島栄一・豊村幸宏・熊谷裕行	『郡山遺跡』『第22回 古代城櫓官衝遺跡検討会資料』		古代城櫓官衝遺跡検討会	1996
仙台市教委	『郡山遺跡現地説明会資料第110次・111次調査』		仙台市教委	1996
熊谷裕行・長島栄一・豊村幸宏	『仙台市文化財調査報告書 第210集 郡山遺跡XVI 平成7年度発掘調査概報』		仙台市教委	1996
仙台市教委	『郡山遺跡』『仙台市文化財調査報告書 第212集 年報17』		仙台市教委	1996
長島栄一・豊村幸宏・森剛男	『郡山遺跡』『第23回 古代城櫓官衝遺跡検討会資料』		古代城櫓官衝遺跡検討会	1997
仙台市教委	『郡山遺跡現地説明会資料第115次調査』		仙台市教委	1997
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第215集 宮城県仙台市郡山遺跡XVII－平成8年度発掘調査概報－』		仙台市教委	1997
仙台市教委	『郡山遺跡』『仙台市文化財調査報告書 第216集 仙台平野の遺跡群XVI－平成8年度発掘調査報告書－燕沢遺跡第10次調査など－』		仙台市教委	1997
渡部弘美・三塚靖	『仙台市文化財調査報告書 第222集 郡山遺跡－第112次発掘調査報告書－』		仙台市教委	1997
仙台市教委	『郡山遺跡』『仙台市文化財調査報告書 第224集 年報18』		仙台市教委	1997

長島栄一・ 豊村幸宏・ 森 剛男	「郡山遺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
木村浩二	「郡山遺跡庭園遺構」『奈良国立文化財研究所史料 第48冊 発掘庭園資料』	奈良国立文化財研究所	1998
長島栄一・ 豊村幸宏・ 森 剛男	『仙台市文化財調査報告書 第227集 宮城県仙台市郡山遺跡XVIII - 平成9年度発掘調査概報-』	仙台市教委	1998
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書 第233集 年報19』	仙台市教委	1998
長島栄一ほか	「仙台郡山遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第234集 宮城県仙台市 郡山遺跡IX - 平成10年度発掘調査概報-』	仙台市教委	1999
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書 第239集 年報20』	仙台市教委	1999
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

中田南	官衙関連鍛造工房、集落	宮城県仙台市太白区中田町南		
佐藤則之	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』45 (1992年度版)		日本考古学協会	1994
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第182集 仙台市中田南遺跡-古代・中世の集落の調査-』		仙台市教委	1994
長島栄一	「中田南遺跡」『仙台市史』特別編2 考古資料		仙台市	1995
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺 中田南遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

神 標	郷家か郡衙出先施設	宮城県仙台市若林区沖野		
木村浩二	「神標遺跡」『仙台市史』特別編2 考古資料		仙台市	1995

燕 沢	寺院か官衙	宮城県仙台市宮城野区燕沢		
柳沢和明	「宮城県 20. 燕沢遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題-第1分冊 問題提起・各地方の概要-』		東日本埋文研究会	1994
仙台市教委	「燕沢遺跡-第7次調査-」『仙台市文化財調査報告書 第179集 仙台平野の遺跡群XIII - 平成5年度発掘調査報告書- 燕沢遺跡第7次調査など』		仙台市教委	1994
長島栄一	「燕沢遺跡」『仙台市史』特別編2 考古資料		仙台市	1995
長島栄一・ 豊村幸宏	「燕沢遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1996
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書 第211集 仙台平野の遺跡群XV - 平成7年度発掘調査報告書- 燕沢遺跡第9次調査など』		仙台市教委	1996
仙台市教委	「燕沢遺跡-第9次調査-」『仙台市文化財調査報告書 第212集 年報17』		仙台市教委	1996
篠原信彦ほか	「燕沢遺跡-第10次調査-」『仙台市文化財調査報告書 第216集 仙台平野の遺跡群XVI - 平成8年度発掘調査報告書- 燕沢遺跡第10次調査など-』		仙台市教委	1997
仙台市教委	「燕沢遺跡-第10次調査-」『仙台市文化財調査報告書 第224集 年報18』		仙台市教委	1997
長島栄一ほか	「燕沢遺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1997

仙台市教委	「燕沢遺跡－第11次調査－」『仙台市文化財調査報告書 第233集 年報19』	仙台市教委	1998
長島栄一・ 豊村幸宏	「燕沢遺跡第11次調査」『仙台市文化財調査報告書 第228集 仙台平野の遺跡群XⅧ 一平成9年度発掘調査報告書一』	仙台市教委	1998
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

田道町	牡鹿郡街か牡鹿橋かその関連集落	宮城県石巻市田道町		
石巻市教委	「田道町遺跡発掘調査速報」『石巻市文化財だより』第21号	石巻市教委	1992	
石巻市教委	「田道町遺跡出土の木簡」『石巻 文化財たんぽう』4	石巻市教委	1994	
石巻市教委	『石巻市文化財調査報告書 第7集 田道町遺跡』	石巻市教委	1995	
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺」『日本考古学協会 1995年度大会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1995	
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺 田道町遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	

清水尻 牡鹿郡街か 宮城県石巻市字清水尻西

名生館	賀美郡街、玉造郡街か玉造橋	宮城県古川市大崎字名生館・城内・名生小館・名生北館弥栄		
柳沢和明	「宮城県 3. 名生館官衙遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第I分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994	
鈴木勝彦	「名生館官衙遺跡・宮沢遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994	
古川市教委	『古川市文化財調査報告書 第19集 国指定史跡名生館官衙遺跡XV ～平成6年度発掘調査概報～』	古川市教委	1995	
古川市教委	『古川市文化財調査報告書 第21集 国指定史跡名生館官衙遺跡XVI ～平成7年度発掘調査概報～』	古川市教委	1996	
佐藤 優	「名生館遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996	
天野順陽・ 笠原俊哉	「名生館官衙遺跡の周辺」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997	
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999	
県 教 委	『宮城県文化財調査報告書 第181集 名生館遺跡 下草古城本丸跡ほか』	県教委	1999	

宮沢	長岡城か覚葉城	宮城県古川市宮沢・川熊・長岡		
柳沢和明	「宮城県 10. 宮沢遺跡（城柵・官衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第I分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994	
鈴木勝彦	「名生館官衙遺跡・宮沢遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994	
鈴木勝彦	「平成8年度宮沢遺跡第10次調査」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会 発表要旨』	県史跡整備市町村協議会	1996	
鈴木勝彦・ 高橋誠明	「宮沢遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996	
鈴木勝彦	「宮沢遺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997	

千葉孝哉 | 「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版) | 日本考古学協会 | 1999

権現山	官衙	宮城県古川市荒谷字権現山			
柳沢和明	「宮城県 19. 新江川・権現山遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第1分冊 問題提起・各地方の概要一』		東日本埋文研究会	1994	

三輪田	官衙か寺院	宮城県古川市長岡字三輪田			
古川市教委	『三輪田遺跡発掘調査現地説明会資料』		古川市教委	1997	
鈴木勝彦	「1997年出土の木簡 三輪田遺跡」『木簡研究』第20号		木簡学会	1998	
鈴木勝彦	「三輪田遺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1998	

小寺	城柵	宮城県古川市清水字三丁目小寺			
柳沢和明	「宮城県 18. 小寺遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第1分冊 問題提起・各地方の概要一』		東日本埋文研究会	1994	
古川市教委	『古川市文化財調査報告書 第18集 小寺遺跡』		古川市教委	1995	

大畠	刈田郡衙	宮城県白石市東大畠			
県教委	『宮城県文化財調査報告書 第168集 大畠遺跡ほか』		県教委	1995	

鹿島山	刈田郡衙関連	宮城県白石市郡山
-----	--------	----------

堂田	官衙	宮城県白石市福岡八宮字堂田			
明神塚	刈田郡衙関連集落か	宮城県白石市福岡深谷字明神脇			

北東宮下	郷倉か	宮城県名取市愛島笠島字北東宮下
------	-----	-----------------

角田郡山	伊具郡衙(正倉)	宮城県角田市枝野字郡山・上沼尻			
柳沢和明	「宮城県 8. 角田郡山遺跡(伊具郡家?)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第1分冊 問題提起・各地方の概要一』		東日本埋文研究会	1994	
角田市教委	『角田市文化財調査報告書 第12集 角田郡山遺跡Ⅱ』		角田市教委	1994	
角田市教委	『角田市文化財調査報告書 第15集 角田郡山遺跡Ⅲ』		角田市教委	1995	
斎藤彰裕	「角田郡山遺跡－伊具郡衙推定地－」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』		県史跡整備市町村協議会	1996	
角田市教委	『角田市文化財調査報告書 第17集 角田郡山遺跡Ⅳ』		角田市教委	1996	
斎藤彰裕	「角田郡山遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1996	
斎藤彰裕	「角田郡山遺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1997	

齋藤彰裕 角田市教委	『角田市文化財調査報告書 第20集 角田郡山遺跡V』 『角田市文化財調査報告書 第22集 角田郡山遺跡VI』	角田市教委	1997 1998
齋藤彰裕	『角田郡山遺跡』『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
千葉孝哉 角田市教委	『各都道府県の動向 宮城県』『日本考古学年報』50 (1997年度版) 『角田市文化財調査報告書 第23集 角田郡山遺跡VII』	日本考古学協会 角田市教委	1999 1999

多賀城 隆奥国府 宮城県多賀城市市川・浮島

県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1993 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1994
柳沢和明	『宮城県 5. 多賀城跡 (隆奥国府)』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第I分冊 問題提起・各地方の概要』	東日本埋文研究会	1994
千葉孝弥	「城外の道路と方格地割り」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
菅原弘樹	「方格地割りと遺跡の性格」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
丹羽 茂	「多賀城跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
佐々木和博	「江戸時代における多賀城跡の認識」『史館』第26号	史館同人	1995
千葉孝弥	「多賀城城外の道路と方格地割り」『古代文化』第47巻第4号(第435号)	(財)古代學協会	1995
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1994 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1995
進藤秋輝	「隆奥国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一歳内・七道の様相-』	日本考古学協会三重県実行委員会	1996
柳澤和明	「多賀城跡第67次調査概要」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』	県史跡整備市町村協議会	1996
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1995 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1996
柳澤和明	「多賀城跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
結城慎一	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』47 (1994年度版)	日本考古学協会	1996
千葉孝哉	「多賀城外の方格地割」『空から見た古代遺跡と条里』	大明堂	1997
桑原滋郎	「東北全城を治めた巨大官衙多賀城政庁」『別冊歴史読本 立体復原日本の歴史 (上) 原始古代編』	新人物往来社	1997
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1996 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1997
柳澤和明	「多賀城跡」『第23回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997
桑原滋郎	「多賀城と東北の城柵」『多賀城市史』1 原始・古代・中世	多賀城市	1997
丹羽茂・柳澤和明・白崎恵介	「多賀城跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1997 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1998
白鳥良一	「多賀城碑をめぐる真偽論叢と重文指定」『歴史と地理』第519号	山川出版社	1998

千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50（1997年度版）	日本考古学協会	1999
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1998 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1999
柳澤和明・ 吾妻俊典・ 白崎恵介	「多賀城跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報』1999 多賀城跡	県多賀城跡調査研究所	1999
平川南	「古代地方都市論－多賀城とその周辺」『国立歴史民俗博物館研究報告』第78集	国立歴史民俗博物館	1999

九月三十日
總理閣加藤信國衛寶司
宮城縣多賀城市深島宇都前

高倉敏明	「館前遺跡」『多賀城市史』四	多賀城市	1991
平川 南	「古代地方都市論」『國立歴史民俗博物館研究報告』第78集	國立歷史民俗博物館	1999

宝城郡多賀城市東宮字八幡；市川；多賀前；伏石

吉野 武	「1993年出土の木簡 宮城・山王遺跡」『木簡研究』第16号	木簡学会	1994
菅原弘樹	「宮城県多賀城市山王遺跡」『日本考古学年報』45(1992年度版)	日本考古学協会	1994
千葉孝弥	「地方拠点の施設と道路」『季刊考古学』46号 特集 古代の道と考古学	雄山閣	1994
県教委・県土本部	『宮城県文化財調査報告書 第162集 山王遺跡八幡地区の調査—県道仙塩釜線関連調査報告書Ⅰ—』	県教委・県土木部	1994
県教委	『山王遺跡Ⅱ—多賀前地区遺構編—』	県教委	1995
吉野 武	「1994年出土の木簡 山王遺跡」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書 第38集 山王遺跡・市川橋遺跡』	多賀城市埋文調査センター	1995
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書 第39集 山王遺跡—第17次調査—出土の漆紙文書』	多賀城市埋文調査センター	1995
八嶋伸明	「山王遺跡町地区的調査」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』	県史跡整備市町村協議会	1996
千葉孝弥	「1995年出土の木簡 山王遺跡」『木簡研究』第18号	木簡学会	1996
県教委	『宮城県文化財調査報告書 第170集 山王遺跡Ⅲ 一仙塩道路建設関係遺跡発掘調査報告書—多賀前地区遺物編』	県教委	1996
県教委	『宮城県文化財調査報告書 第171集 山王遺跡Ⅳ 一多賀前地区考察編—』	県教委	1996
県教委	『宮城県文化財調査報告書 第174集 山王遺跡Ⅴ 一第1分冊(八幡地区) — 第2分冊(伏石地区・考察) —』	県教委	1997
村田晃一・吉野 武・八嶋伸明	「1996年出土の木簡 山王遺跡」『木簡研究』第19号	木簡学会	1997
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書 第45集 山王遺跡Ⅰ 一仙塩道路建設に係る発掘調査報告書—』	多賀城市教委	1997
県教委	『宮城県文化財調査報告書 第175集 山王遺跡町地区的調査—県道仙塩釜線関連調査報告書Ⅱ—』	(財)県文化財保護協会	1998
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999

県教委	『発掘ダイジェストー山王・市川橋遺跡ー』	県教委	1999
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書 第56集 高崎遺跡ほか 山王遺跡 市川橋遺跡 東田中窪前遺跡 稲荷殿地区』	多賀城市教委	1999
平川南	『古代地方都市論』『国立歴史民俗博物館研究報告』第78集	国立歴史民俗博物館	1999

市川橋	国司館 陸奥国府関連集落 宮城県多賀城市浮島・高崎・市川		
多賀城市埋文調査センター	『市川橋遺跡第10次調査』『市川橋遺跡第11次調査』『多賀城市埋藏文化財センターワーク』7	多賀城市埋文調査センター	1994
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書 第35集 市川橋遺跡ほか－平成5年度発掘調査報告書一』	多賀城市教委	1994
千葉孝弥	『地方拠点の施設と道路』『季刊考古学』46号 特集 古代の道と考古学	雄山閣	1994
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書 第38集 山王遺跡・市川橋遺跡』	多賀城市埋文調査センター	1995
滝川ちかこ	『1995年出土の木簡 市川橋遺跡』『木簡研究』第18号	木簡学会	1996
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書 第41集 市川橋遺跡－第19次調査報告書一』	多賀城市埋文調査センター	1996
県教委	『市川橋遺跡－現地説明会資料一』	県教委	1997
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書 第44集 市川橋遺跡－第18・21次調査報告書一』	多賀城市教委	1997
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書 第50集 市川橋遺跡－第11次調査報告書一』	多賀城市教委	1998
多賀城市教委	『宮城県多賀城市 市川橋遺跡－第26次調査－現地説明会資料』	多賀城市埋文調査センター	1999
県教委	『発掘ダイジェストー山王・市川橋遺跡ー』	県教委	1999
鈴木孝行	『市川橋遺跡』『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書 第55集 市川橋遺跡－第23・24次調査報告書一』	多賀城市教委	1999
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書 第57集 市川橋遺跡－城南土地区画整理事業に伴う発掘調査略報』	多賀城市教委	1999

新田	陸奥国府関連集落 宮城県多賀城市新田		
千葉孝弥	『地方拠点の施設と道路』『季刊考古学』46号 特集 古代の道と考古学	雄山閣	1994
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書 第43集 新田遺跡－第15・17・18次調査報告書一』	多賀城市教委	1997

水入	陸奥国府関連集落 宮城県多賀城市高崎字水入		
柏木	官営製鉄鍛冶工房 宮城県多賀城市大代		
柳澤和明	『長岡京期の多賀城－桓武朝の東北遠征－』『考古学ジャーナル』No.399	ニュー・サイエ	1995 ン社

八幡沖 集落か官衙 宮城県多賀城市宮内

多賀城市教委 | 『多賀城市文化財調査報告書 第47集 八幡沖遺跡 - 第3次調査報告書』 多賀城市教委 | 1997

高平 陸奥国府関連集落 宮城県多賀城市浮島字高平

都 官衙か 宮城県刈田郡蔵王町大字平沢字都

中屋敷 柴田郡街か 宮城県柴田郡大河原町大谷字中屋敷

三十三間堂 直理都街 宮城県直理郡直理町蓬脛下郡字榜山

柳沢和明 | 「宮城県 9. 三十三間堂遺跡(直理郡家)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題-第1分冊 問題提起、各地方の概要-』 東日本埋文研究会 | 1994

郷楽 陸奥国府関連集落、公的施設 宮城県宮城郡利府町加瀬字十三塚付近・森郷字川袋付近

辻秀人 | 「福島県・東北の古代官衙とその周辺 郷楽遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』 日本考古学協会 茨城大会実行委員会 | 1995

一里塚 黒川郡街正倉別院か館か豪族居宅、集落 宮城県黒川郡大和町吉田字桧木

藤井祐二 | 「一里塚遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』 古代城柵官衙遺跡検討会 | 1994

三好秀樹・藤村博之 | 「一里塚遺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』 古代城柵官衙遺跡検討会 | 1998

千葉孝哉 | 「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版) 日本考古学協会 | 1999

県教委 | 『宮城県文化財調査報告書 第179集 一里塚遺跡』 県教委 | 1999

柴崎 黒川郡街 宮城県黒川郡大和町大字吉岡字東柴崎

高橋栄一・三好秀樹・藤村博之 | 「柴崎遺跡」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』 県史跡整備市町村協議会 | 1996

亀岡 集落か官衙 宮城県黒川郡大衡村大衡字龜岡

大衡村教委 | 『大衡村文化財調査報告書 1 龜岡遺跡』 大衡村教委 | 1994

熊野堂 寺院か城柵 宮城県加美郡中新田町上猿塚熊野堂・岩出

城生(城生櫓) 玉造櫓か色麻櫓か質美郡街 宮城県加美郡中新田町城生

柳沢和明 | 「宮城県 12. 城生遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題-第1分冊 問題提起、各地方の概要-』 東日本埋文研究会 | 1994

中島直 | 「城生櫓跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』 古代城柵官衙遺跡検討会 | 1994

中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書 第22集 城生柵跡』	中新田町教委	1994
中新田町教委	『城生遺跡』『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
千葉孝哉	『各都道府県の動向 宮城県』『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

東山	賀美郡街	宮城県加美郡宮崎町鳥嶋字東山・鳥屋ヶ崎字八幡裏		
柳沢和明	「宮城県 11. 東山遺跡（賀美郡家）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994	
真山 恒	「東山遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994	
齊藤 篤	「東山遺跡第11次調査の概要」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』	県史跡整備市町村協議会	1996	
宮崎町教委	『宮崎町文化財調査報告書 第7集 東山遺跡』	宮崎町教委	1996	
齊藤 篤	「東山遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996	
齊藤 篤	「東山遺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997	
齊藤 篤	「東山官衙遺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998	
宮崎町教委	『宮崎町文化財調査報告書 第9集 東山遺跡XII』	宮崎町教委	1998	
千葉孝哉	『各都道府県の動向 宮城県』『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999	
文化 広	「平成十年度前期の史跡等の指定 東山官衙遺跡」『日本歴史』第610号	吉川弘文館	1999	

境の越	居宅か仏教関連施設か郡衙関連集落か城柵	宮城県加美郡宮崎町鳥嶋		
県教委	「境の越遺跡」『宮城県文化財調査報告書 第173集 舟場遺跡ほか』	県教委	1997	
木村浩二	『各都道府県の動向 宮城県』『日本考古学年報』49 (1996年度版)	日本考古学協会	1998	
県教委	『宮城県文化財調査報告書 第177集 境の越遺跡 念南寺古墳』	県教委	1998	
千葉孝哉	『各都道府県の動向 宮城県』『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999	
齊藤 篤	「境の越遺跡」『平成11年度 宮城県遺跡調査成果発表会要旨』	県史跡整備市町村協議会	1999	
宮崎町町教委・県教委	『境の越遺跡 現地説明会資料』	宮崎町教委・県教委	1999	

一の間

色麻柵か 宮城県加美郡色麻町一の間

大塙八幡	新田柵か 宮城県遠田郡大塙町八幡地区		
三好秀樹・笠原俊哉	「新田柵跡推定地」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
田尻町教委	『田尻町文化財調査報告書 第3集 新田柵跡推定地』	田尻町教委	1998
千葉孝哉	『各都道府県の動向 宮城県』『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

小松

新田柵か 宮城県遠田郡田尻町小松

1. 一本柳 郡関係の官衙か 宮城県遠田郡小牛田町一本柳

伊藤 裕	「一本柳遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
佐久間光平	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)	日本考古学協会	1997
県教委	『小牛田町 一本柳遺跡 第4次調査現地説明会資料—周溝状遺構出土の墨書き土器銘 (小田太郎) ー』	県教委	1998

2. 伊治城 伊治城 宮城県栗原郡築館町字城生野

柳沢和明	「宮城県 16. 伊治城跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994
築館町教委	『築館町文化財調査報告書 第7集 伊治城跡 一平成5年度発掘調査報告書ー』	築館町教委	1994
菊池逸夫	『伊治城跡』『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
三好秀樹・藤村博之	「伊治城跡—第23次調査—」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』	県史跡整備市町村協議会	1996
築館町教委	『築館町文化財調査報告書 第9集 伊治城跡 一平成7年度: 第22次発掘調査報告書ー』	築館町教委	1996
県教委・築館町教委	『伊治城跡』『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
築館町教委	『築館町文化財調査報告書 第10集 伊治城跡 一平成8年度: 第23次発掘調査報告書ー』	築館町教委	1997
三好秀樹・藤村博之	『伊治城跡』『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997
築館町教委	『築館町文化財調査報告書 第11集 伊治城跡 一平成9年度: 第24次発掘調査報告書ー』	築館町教委	1998
県教委・築館町教委	『伊治城跡』『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999
築館町教委	『築館町文化財調査報告書 第12集 伊治城跡 一25次調査ー』	築館町教委	1999

3. 上沼 寛繁城か 宮城県登米郡中田町上沼

4. 朝来 中山柄か 宮城県登米郡米山町字善王寺朝来

5. 桃生城 桃生郡街か桃生城 宮城県桃生郡河北町大字瓶野・小池

柳沢和明	「宮城県 15. 桃生城跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡遺跡発掘調査報告書 第20冊 桃生城跡III』	県多賀城跡調査研究所	1995
阿部 恵	「桃生城跡第5次調査の概要」『平成8年度 宮城県遺跡調査成果発表会発表要旨』	県史跡整備市町村協議会	1996
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡遺跡発掘調査報告書 第21冊 桃生城跡IV』	県多賀城跡調査研究所	1996
阿部 恵	「桃生城跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996

黒多賀城跡 調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書 第22冊 桃生城跡V』	黒多賀城跡調査 研究所	1997
阿部 恵	「桃生城跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1997
黒多賀城跡 調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書 第23冊 桃生城跡VI』	黒多賀城跡調査 研究所	1998
阿部 恵・ 佐藤和彦	「桃生城跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1998
黒多賀城跡 調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書 第24冊 桃生城跡VII』	黒多賀城跡調査 研究所	1999
阿部 恵・ 佐藤和彦	「桃生城跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1999
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

赤井 牡鹿郡か牡鹿柵 宮城県桃生郡矢本町赤井

柳沢和明	『宮城県 17. 赤井遺跡(牡鹿柵?OR牡鹿郡家?)』『第3回 東日本埋 蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第1分冊 問題提 起・各地方の概要一』	東日本埋文研究 会	1994
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第3集 赤井遺跡-牡鹿柵・郡衙擬定地-』	矢本町教委	1995
蛭名博之	『赤井遺跡-古代牡鹿柵・郡家推定地-』『平成8年度 宮城県遺跡調査 成果発表会 発表要旨』	県史跡整備市町 村協議会	1996
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第4集 赤井遺跡-牡鹿柵・郡家推定地-』	矢本町教委	1996
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第5集 赤井遺跡-牡鹿柵・郡家推定地- 県道石巻・鹿島台・大衡線改良工事に伴う発掘調査概報I』	矢本町教委	1996
佐藤俊幸	「赤井遺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1996
結城慎一	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』47 (1994年度版)	日本考古学協会	1996
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第6集 赤井遺跡 1996 -牡鹿柵・郡家推 定地-』	矢本町教委	1997
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第7集 赤井遺跡 -牡鹿柵・郡家推定地- 県道石巻・鹿島台・大衡線改良工事に伴う発掘調査概報II』	矢本町教委	1997
佐藤敏幸	「赤井遺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1997
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第8集 赤井遺跡 1997 -牡鹿柵・郡家推 定地-』	矢本町教委	1998
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第9集 赤井遺跡 -牡鹿柵・郡家推定地- 県道石巻・鹿島台・大衡線改良工事に伴う発掘調査概報III』	矢本町教委	1998
佐藤敏幸	「赤井遺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1998
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第10集 赤井遺跡 1998 -牡鹿柵・郡家推 定地-』	矢本町教委	1999
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書 第11集 赤井遺跡 -牡鹿柵・郡家推定地- 県道石巻・鹿島台・大衡線改良工事に伴う発掘調査概報IV』	矢本町教委	1999
佐藤敏幸	「赤井遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1999
千葉孝哉	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

秋 田 県

出羽國 雄勝・平鹿・秋田・山本・河邊郡。他 6 郡（山形県）。

秋田県内の諸官衙

高橋 学	「秋田県内出土の墨書き器、匏書・刻書き器」『秋田県埋蔵文化財センタ一研究紀要』10号	県埋文センター	1995
------	--	---------	------

秋田城	出羽機、出羽国府、雄勝城か 秋田県秋田市寺内		
小松正夫・ 日野 久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335 特集 多賀城と古代の城柵	第一法規出版	1991
小松政夫	「秋田城跡の発掘調査の成果と課題」『平成5年度秋田考古学協会研究会・講演会資料』	秋田考古学協会	1993
伊藤武士	「秋田城跡平成4年度発掘調査の概要」『平成5年度秋田考古学協会研究会・講演会資料』	秋田考古学協会	1993
秋田市教委・ 秋田城跡 調査事務所	『秋田城跡 平成5年度秋田城跡調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡調査事務 所	1994
小松正夫	「秋田城跡出土胞衣壺の埋納銭『萬年通宝』について」『出土錢貨』創刊号	出土錢貨研究会	1994
西谷 隆	「秋田城跡出土の『和同開珎銀錢』について」『出土錢貨』第2号	出土錢貨研究会	1994
日野 久	「秋田県」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究 会	1994
伊藤武士	「秋田城跡平成5年度発掘調査の概要・古城廻塁跡発掘調査の概要」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1994
小松正夫・ 日野 久・ 伊藤武士	「秋田城跡出土の胞衣壺」『考古学ジャーナル』No.376	ニュー・サイエ ンス社	1994
秋田市教委・ 秋田城跡 調査事務所	『秋田城跡 平成6年度秋田城跡調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡調査事務 所	1995
熊田亮介	「秋田城と秋田郡」『秋田市史研究』4号	秋田市史編さん 室	1995
小松正夫・ 進藤 靖	「出羽国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 —畿内・七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員 会	1996
小松正夫	「中世秋田城の行方—高清水岡の考古学見地から—」『倉田芳郎先生古稀 記念 生産の考古学』	同 成 社	1996
秋田市教委	『秋田城跡 平成7年度秋田城跡調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡調査事務 所	1996
小松正夫・ 松下秀博	「文化財レポート 史跡秋田城跡の最近の発掘調査と整備」『日本歴史』 第579号	吉川弘文館	1996
西谷 隆	「秋田城跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1996
鏡江宏之	「秋田城跡出土歴名簡の基礎的考察—形態分類についての試論—」『青森 県史研究』第1号	青 森 県	1997
伊藤武士	「秋田城跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1997
秋田市教委	『秋田城跡 平成9年度発掘調査概要』	秋田市教委・秋	1998

秋田城跡 調査事務所	田城跡調査事務所
進藤 靖	「秋田城跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』
小松正夫	「古城廻り塗跡と秋田城」『秋田市史研究』第6号
秋田市教委 ・秋田城跡 調査事務所	『秋田城跡 平成10年度秋田城跡調査概報』
伊藤武士	「秋田城跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』
黒崎 直	「日本古代の都市と便所」『歴史評論』No.590
石郷同誠一	「各都道府県の動向 秋田県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)
古代城柵官衙遺 跡検討会	1998
秋田市史編さん 室	1998
秋田市教委・秋 田城跡調査事務 所	1999
古代城柵官衙遺 跡検討会	1999
校倉書房	1999
日本考古学協会	1999
したの 夕野	出羽国府か 秋田県秋田市川尻町字下夕野
大館	能代宮 秋田県能代市田床内字大館
高橋 学	「秋田県内出土の墨書き土器、籠書き・刻書き土器」『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』10号 県埋文センター 1995
手取清水	官衙 館 秋田県横手市清水町新田字四川端
大鳥井山	出羽国府か 秋田県横手市大鳥町・新坂町
高橋 学	「秋田県内出土の墨書き土器、籠書き・刻書き土器」『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』10号 県埋文センター 1995
上谷地	由理橋か由理駅家 秋田県本荘市
本庄市教委	『上谷地遺跡詳細分布調査報告書—第2次調査—』
網谷信広	「各都道府県の動向 秋田県」『日本考古学年報49 (1996年度版)』 日本考古学協会 1998
脇本	官衙 館か 秋田県男鹿市脇本
藤木	官衙か 秋田県大曲市藤木字一本柳谷地
石崎	秋田郡衙か 秋田県南秋田郡五城目町大川石崎
中谷地	秋田城出先か 秋田県南秋田郡五城目町大川谷地中
羽白目	秋田城外疊塁か秋田郡衙か 秋田県南秋田郡昭和町豊川
戸田有二	「官衙に於ける瓦葺の終末—出羽国・陸奥国を中心として—」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要—』 東日本埋文研究会 1994

弘田 権	雄勝城か出羽国府か山本都衙	秋田県仙北郡仙北町弘田・千畠町本堂城跡		
船木義勝	「弘田櫛と古代の東北」『古代を発掘する』		六興出版	1992
児玉 準	「弘田櫛跡の発掘調査の成果と課題」『北奥古代文化研究会第23回（1993年）大会資料』		北奥古代文化研究会	1993
歴史環境計画研究所	『史跡弘田櫛跡 解説書』		仙北町教委	1994
県教委・弘田櫛跡調査事務所	『弘田櫛跡－第98～101次調査概報－』		県教委・弘田櫛跡調査事務所	1994
県教委	『弘田櫛跡－第102次調査－』		県教委	1994
弘田櫛跡調査事務所	『弘田櫛を掘る－弘田櫛跡調査20周年記念誌－』		弘田櫛跡調査事務所	1994
児玉 準・日野 久	「秋田県 弘田櫛跡（古代城櫛）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要－』		東日本埋文研究会	1994
児玉 準	「1993年出土の木簡 秋田・弘田櫛跡」『木簡研究』第16号		木簡学会	1994
児玉 準	「弘田櫛跡－第94・95次調査の概要－」『第20回 古代城櫛官衙遺跡検討会資料』		古代城櫛官衙遺跡検討会	1994
県埋文センター	「弘田櫛跡」『秋田県埋蔵文化財センターワン報』13 平成6年度		県埋文センター	1995
県埋文センター	『秋田県文化財調査報告書 第257集 弘田櫛跡－第102次調査－生活圓形成30分道路県道大曲田沢湖線に係る埋蔵文化財発掘調査』		県教委	1995
弘田櫛跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書 第258集 弘田櫛跡調査事務所年報1994 弘田櫛跡－第98～101次調査概要－』		県教委	1995
県埋文センター	「弘田櫛」『秋田県埋蔵文化財センターワン報』14 平成7年度		県埋文センター	1996
児玉 準	「弘田櫛跡」『第22回 古代城櫛官衙遺跡検討会資料』		古代城櫛官衙遺跡検討会	1996
結城慎一	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報』47（1994年度版）		日本考古学協会	1996
弘田櫛跡調査事務所	「弘田櫛」『秋田県文化財調査報告書 第266集 弘田櫛跡調査事務所年報1995 弘田櫛跡－第103～106次調査概要－』		県教委	1996
児玉 準	「1996年出土の木簡 弘田櫛跡」『木簡研究』第19号		木簡学会	1997
児玉 準	「弘田櫛跡」『第23回 古代城櫛官衙遺跡検討会資料』		古代城櫛官衙遺跡検討会	1997
弘田櫛跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書 第269集 弘田櫛跡調査事務所年報1996 弘田櫛跡－第107次～109次調査概要－』		県教委・弘田櫛跡調査事務所	1997
鈴木拓也	「弘田櫛と雄勝城に関する試論」『東北文化研究室紀要』第38号		東北大学文学部 東北文化研究室	1997
児玉 準	「1997年出土の木簡 弘田櫛跡」『木簡研究』第20号		木簡学会	1998
児玉 準	「弘田櫛跡」『第24回 古代城櫛官衙遺跡検討会資料』		古代城櫛官衙遺跡検討会	1998
弘田櫛跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書 第280集 弘田櫛跡調査事務所年報1997 弘田櫛跡－第110次～112次調査概要－』		県教委	1998
県教委・弘田櫛跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書 第288集 弘田櫛跡調査事務所年報1998 弘田櫛跡－第113次・114次調査概要－』		県教委・弘田櫛跡調査事務所	1999
児玉 準	「秋田県仙北郡仙北町弘田櫛跡」『日本考古学年報』50（1997年度版）		日本考古学協会	1999
石郷岡誠一	「各都道府県の動向 秋田県」『日本考古学年報』50（1997年度版）		日本考古学協会	1999

払田柵跡調 査事務所	『秋田県文化財調査報告書 第289集 扟田柵跡II - 区画施設 -』 「払田柵跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	県教委	1999
兎玉 準	古代城柵官衙遺跡検討会 跡検討会	1999	

平鹿 出羽国府か平鹿都衙 秋田県平鹿郡増田町平鹿

足田 雄勝城か集落 秋田県雄勝郡羽後町足田

山形県

出羽国 （出羽・村山・置賜・鮎川・田川・出羽郡。他5郡（秋田県）。

山形県内の諸官衙

荒木志伸	「要再検討文字資料について—墨書き器—」『古代出羽文献・出土文字史料集稿—8・9世紀の山形県を中心として—』	東北芸術工科大学歴史遺産研究協議会	1999
------	--	-------------------	------

吉原 I 集落か最上郡街か郷家か居宅か荘所 山形県山形市大字若宮

山形市教委	『吉原 I 遺跡 現地説明会資料』	山形市教委	1998
渡辺 薫	「吉原 I 遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
齋藤主税	「各都道府県の動向 山形県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

今塚 官衙か集落か居宅 山形県山形市大字今塚

(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第7集 今塚遺跡 発掘調査報告書』	(財)県埋文センター	1994
須賀井新人	「1993年出土の木簡 山形・今塚遺跡」『木簡研究』第16号	木簡学会	1994
須賀井新人	「今塚遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
須賀井新人	「山形県山形市今塚遺跡」『日本考古学年報』46 (1993年度版)	日本考古学協会	1995

成沢西 官衙か居宅 山形県山形市桜田南

山形市教委	『成沢西遺跡現地説明会資料』	山形市教委	1998
武田和宏	「成沢西遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999

内城 最上郡街か 山形県山形市鶴川町二丁目

笛原 広瀬郷家関連 山形県米沢市中田町笛原

上浅川 官衙か居宅 山形県米沢市大字上浅川・長手

大浦遺跡群 置縣郡街か居宅 山形県米沢市中田町

県教委	「大浦B遺跡」『山形県埋蔵文化財調査報告 第195集 分布調査報告書(22) 平成6年度以降農林土木事業他関係遺跡 東北横断自動車道酒田線関係遺跡』	県教委	1995
米沢市教委	「大浦C遺跡」『米沢市埋蔵文化財調査報告書 第52集 遺跡詳細分布調査報告書 第9集』	米沢市教委	1996
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書 第59集 大浦A遺跡発掘調査報告書』	米沢市教委	1998
菊池政信	「大浦B遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999

山形県

西町田下	官衙か居宅か集落	山形県米沢市塙井町塙野字西町田下		
(財)県埋文センター	『西町田下遺跡 調査説明資料』		(財)県埋文センター	1996
(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター報告書 第44集 西町田下遺跡発掘調査報告書』		(財)県埋文センター	1997
五百刈	出羽櫛か	山形県鶴岡市大字下川字五百刈		
山田	集落、駅家関係	山形県鶴岡市大字山田字油田		
(財)県埋文センター	『鶴岡市山田遺跡調査説明資料』		(財)県埋文センター	1999
(附)県埋文センター	「山田遺跡」『平成11年度山形県埋蔵文化財発掘調査報告会 資料』		(財)県埋文センター	1999
鶴岡市教委	「山田遺跡 平成10年度発掘調査概報」『鶴岡市埋蔵文化財調査報告書 第9集 市内遺跡分布調査報告書』		鶴岡市教委	1999
西谷地	官衙か居宅か集落	山形県鶴岡市大字下川字西谷地		
(財)県埋文センター	『西谷地遺跡 第2次調査説明資料』		(財)県埋文センター	1994
(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第12集 西谷地遺跡発掘調査報告書』		(財)県埋文センター	1994
(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第26集 西谷地遺跡第2次・西ノ川遺跡発掘調査報告書』		(財)県埋文センター	1995
(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第33集 西谷地遺跡第3次発掘調査報告書』		(財)県埋文センター	1996
渋谷孝雄	「各都道府県の動向 山形県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)		日本考古学協会	1997
大山櫛	出羽櫛か	山形県鶴岡市大字大山都沢		
中京田	出羽国府か	山形県鶴岡市中京田		
城輪櫛	出羽国府	山形県酒田市大字城輪・刘穂・大豊田ほか		
小松正夫・日野久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335 特集 多賀城と古代の城櫛		第一法規出版	1991
酒田市教委	『酒田市埋蔵文化財調査報告書 第4集 山形県酒田市 史跡城輪櫛跡』		酒田市教委	1991
酒田市教委	『山形県酒田市 史跡城輪櫛跡一庄内地区農村基盤総合整備パイロット事業 農業集落排水整備工事に係る発掘調査の概要一』		酒田市教委	1994
小野忍	「山形県 1. 城輪櫛跡(古代出羽国府)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要—』		東日本埋文研究会	1994
佐藤庄一	「城輪櫛と周辺の地割り」『第20回 古代城櫛官衙遺跡検討会資料』		古代城輪官衙遺跡検討会	1994
佐藤庄一	「城輪櫛跡」『空から見た古代遺跡と条里』		大明堂	1997
酒田市教委	『国指定史跡城輪櫛跡-史跡城輪櫛跡保存整備事業報告書一』		酒田市教委	1998
齋藤主税	「各都道府県の動向 山形県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)		日本考古学協会	1999

酒田市教委	『山形県酒田市 史跡城輪柵跡 一農業用倉庫建設計画に伴う発掘調査の 概要』	酒田市教委	1999
-------	--	-------	------

熊野田	公的施設か集落か居宅	山形県酒田市大字熊野田字高砂
-----	------------	----------------

手藏田	出羽国府関連集落か居宅	山形県酒田市大字手藏田字上向
-----	-------------	----------------

上ノ田	出羽国府関連公的施設か	山形県酒田市大字境奥野字上ノ田
-----	-------------	-----------------

生石	出羽国府関連(館か)	山形県酒田市大字生石
----	------------	------------

生石2	出羽国府関連(館か)	山形県酒田市大字生石字登路田
-----	------------	----------------

南興野	出羽国府関連集落か居宅	山形県酒田市大字南興野字南大坪
-----	-------------	-----------------

豊原田	出羽国府関連集落か居宅	山形県酒田市大字豊原字塙向
-----	-------------	---------------

北田	出羽国府関連集落	山形県酒田市大字上安田字北田
----	----------	----------------

明成寺	出羽国府	山形県酒田市大字豊川字明成寺
-----	------	----------------

高瀬山	官衙関連か居宅	山形県寒河江市大字榮橋
-----	---------	-------------

(財)県埋文センター	『高瀬山遺跡HO 予備調査説明資料』	(財)県埋文センター	1996
(財)県埋文センター	『高瀬山遺跡SA 第2次調査説明資料』	(財)県埋文センター	1996
(財)県埋文センター	『高瀬山遺跡SA 第3次調査説明資料』	(財)県埋文センター	1997
寒河江市埋文調査委員会	『寒河江市埋蔵文化財調査報告書 第14集 高瀬山遺跡(市道山西線) 発掘調査報告書』	寒河江市教委	1997
阿部明彦	「山形県寒河江市高瀬山遺跡群」『日本考古学年報』48(1995年度版)	日本考古学協会	1997
(財)県埋文センター	『高瀬山遺跡HO 第3次調査説明資料』	(財)県埋文センター	1998
小林圭一	「山形県寒河江市高瀬山遺跡」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999
斎藤主税	「各都道府県の動向 山形県」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999

中袋	官衙か居宅	山形県天童市大字千布字下萩野戸
----	-------	-----------------

郡山	村山郡街	山形県東根市郡山
----	------	----------

山形県

北東部のうち
西原堀之内 村山郡街か 山形県尾花沢市大字丹生字西原堀之内

兵 沢 玉野駅家 山形県尾花沢市大字下原田字兵沢

堤 の 内 村山郡街か 山形県尾花沢市大字丹生字西原堀之内

沢 口 置賜郡街か 山形県南陽市郡山

矢ノ目館 赤井郷家か置賜郡街 山形県南陽市郡山

太夫小屋 1 集落か居宅か官衙関連 山形県東置賜郡川西町大字時田字太夫小屋

(財)県埋文センター	『太夫小屋 1 遺跡調査説明資料』	(財)県埋文センター	1998
高橋 敏	「太夫小屋 1 遺跡の特殊建物跡の概要」『考古学ジャーナル』No.442	ニュー・サイエンス社	1999
高橋 敏	「太夫小屋 1 遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
(財)県埋文センター	「太夫小屋 1 遺跡」『埋文やまがた』第14号	(財)県埋文センター	1999

道 伝 置賜郡街か居宅 山形県東置賜郡川西町大字小松字道伝前

石 破 祭祀、官衙関連か 山形県東田川郡藤島町大字川尻字石破

平 形 官衙関連か荘所か豪族居宅 山形県東田川郡藤島町大字平形

宮ノ下 郡街付属工房 山形県飽海郡遊佐町大字北目字宮ノ下

齐藤俊一	「宮ノ下遺跡および周辺遺跡について」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第32集 宮ノ下遺跡発掘調査報告書』	(財)県埋文センター	1996
齐藤俊一	「1996年出土の木簡 宮ノ下遺跡」『木簡研究』第19号	木簡学会	1997

大 坪 出羽國府関連集落か公的施設か居宅 山形県飽海郡遊佐町大字野沢字大坪

県 教 委	『山形県埋蔵文化財調査報告書 第166集 大坪遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1991
(財)県埋文センター	『大坪遺跡 第2次調査説明資料』	(財)県埋文センター	1994
斎藤俊一ほか	「1994年出土の木簡 山形大坪遺跡」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
(財)県埋文センター	『山形県埋蔵文化財センター調査報告書 第23集 大坪遺跡第2次発掘調査報告書』	(財)県埋文センター	1995
伊藤邦弘	「各都道府県の動向 山形県」『日本考古学年報』47 (1994年度版)	日本考古学協会	1996

上高田	官衙関連	山形県飽海郡遊佐町大字富岡字上家ノ前		
(財)県埋文センター	『上高田遺跡 第2次調査説明資料』		(財)県埋文センター	1996
斎藤 健	『上高田遺跡2次調査概要』『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1997
斎藤 健	『山形県飽海郡遊佐町上高田遺跡』『日本考古学年報』49(1996年度版)		日本考古学協会	1998

下長橋 官衙か居宅 山形県飽海郡遊佐町大字小原田字道の下

八森 出羽国府 山形県飽海郡八幡町市榮字八森

小松正夫・日野久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335 特集 多賀城と古代の城柵	第一法規出版	1991
小野 忍	『山形県 2. 八森遺跡(古代官衙)』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要—』	東日本埋文研究会	1994
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書 第5集 八森遺跡 —第15次発掘調査概要—』	八幡町教委	1995
八森遺跡発掘調査委員会	『八幡町埋蔵文化財調査報告書 第6集 八森遺跡 —第16次発掘調査概要—』	八幡町教委	1996
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書 第7集 八森遺跡 —第17次発掘調査概要—』	八幡町教委	1997
佐藤慎宏・酒井英一	『八森遺跡』『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書 第8集 八森遺跡 —第18次発掘調査概要—』	八幡町教委	1998
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書 第9集 八森遺跡 —第19次発掘調査概要—』	八幡町教委	1999
斎藤主税	「各都道府県の動向 山形県」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999

堂の前 出羽国分寺か官衙 山形県飽海郡八幡町法蓮寺

柏倉亮吉・川崎利夫	「出羽」『新修 国分寺の研究』第3巻 東山道と北陸道	吉川弘文館	1991
県教委	「堂の前遺跡」『山形県埋蔵文化財調査報告書 第198集 分布調査報告書(24)』	県教委	1997

沼田 出羽国府関連集落か居宅 山形県飽海郡八幡町大字大島田字沼田

俵田 出羽国府関連(祭祀) 山形県飽海郡八幡町大字岡島田字俵田

後田 出羽国府関連準公的施設か国分尼寺 山形県飽海郡八幡町大字政所字後田・遠沖

桜林興野 出羽国府関連集落か飽海郡街近接集落 山形県飽海郡平田町大字桜林興野字東田

福 島 県

陸奥国 シラカワ・イワセ・アヅサ・ヤマ・アナ・アグサ・クノブ・タカミ・イワカ・シキハ・ナメカラ・ヲヌ。
白河・磐瀬・會津・耶麻・安積・安達・信夫・菊多・磐城・標葉・行方・宇多郡。
他19郡（宮城県）・4郡（岩手県）。奈良時代の郡 植葉郡

福島県内の諸官街

辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺」『日本考古学協会1995年度茨城大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1995
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

台 烟 集落、官衙関連 福島県福島市南矢野日台字台畠

福島市教委	「台畠遺跡」	福島市教委	1995
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺 台畠遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

西木流 会津郡街か都街閑連役人居宅か集落 福島県会津若松市高野町大字木流字木流

会津若松市教委	『会津若松市文化財調査報告書 第46号 若松北部地区県営は場整備事業発掘調査概報IV (平成7年度)』	県会津若松農地事務所	1996
会津若松市教委	『遺跡の地理的・歴史的環境』『会津若松市文化財調査報告書 第51号 若松北部地区県営は場整備事業発掘調査概報V (平成8年度) 西木流C遺跡』	県会津若松農地事務所・会津若松市教委	1997
会津若松市教委	『集落遺跡』『会津若松市文化財分布調査報告書 第62号 会津若松市埋蔵文化財分布調査報告書』	会津若松市教委	1999

門田条里制 津か他の官衙関連 福島県会津若松市門田町大字御山

会津若松市教委	『会津若松市文化財調査報告書 第35号 門田条里制跡発掘調査報告書IV 一県道会津若松裏磐梯線緊急地方道路整備発掘調査』	会津若松建設事務所・会津若松市教委	1994
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺 門田条里制跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺」『日本考古学協会1995年度大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1995

矢玉 会津郡街の補助施設か居宅か集落 福島県会津若松市高野町大字柳川・界沢

会津若松市教委	『矢玉遺跡現地説明会資料』	会津若松市教委	1994
石田明夫	「1994年出土の木簡 矢玉遺跡」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
会津若松市教委	『矢玉遺跡』『会津若松市文化財調査報告書 第43号 若松北部地区県営は場整備事業発掘調査概報III (平成6年度) トウセンドウ遺跡・西木流A遺跡・西木流B遺跡・矢玉遺跡』	県会津若松農地事務所・会津若松市教委	1995
会津若松市教委	『矢玉遺跡出土木簡』『会津若松市文化財報告書 第46号 若松北部地区県営は場整備事業発掘調査概報IV (平成7年度)』	会津若松市教委	1996
会津若松市教委	『集落遺跡』『会津若松市文化財分布調査報告書 第62号 会津若松市埋蔵文化財分布調査報告書』	会津若松市教委	1999

屋敷		豪族居宅、集落、官衙関連	福島県会津若松市町北町大字始字屋敷			
会津若松市 教委	辻 秀人	『屋敷遺跡現地説明会資料 弥生時代から古墳時代の集落と平安時代の大集落跡』 「福島県・東北の古代官衙とその周辺 屋敷遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	会津若松市教委	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1994 1995	
会津若松市 教委		「集落遺跡」『会津若松市文化財分布調査報告書 第62号 会津若松市埋蔵文化財分布調査報告書』	会津若松市教委		1999	
清水台						
高松俊雄	安積郡都街	福島県郡山市清水台一・二丁目・虎丸町・神明町	「郡山市開成山窯跡出土の瓦—清水台遺跡出土瓦の変遷について—」『研究紀要』第1号	(財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1994	
高松俊雄			「古代安積郡出土の人名瓦」『研究紀要』第1号	(財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1994	
高松俊雄			「福島県 2. 清水台遺跡(郡街)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要—』	東日本埋蔵文化財研究会	1994	
(財)郡山市 埋蔵文化財 発掘調査 事業団			『清水台遺跡—第18・19・20次調査報告—』	郡山市教委	1997	
咲田						
高松俊雄	安積郡都街か	福島県郡山市咲田	「安積郡街の南を追う」『郡山埋蔵文化ニュース』第80号	(財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1993	
高松俊雄			「広がる安積郡街城(咲田遺跡第2次調査)」『郡山埋蔵文化ニュース』第76号	(財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1993	
郡山市教委			『咲田遺跡—赤木地区第5次調査報告書—』	郡山市教委・ (財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1997	
正直C						
(財)県文化 センター	居宅か官衙関連 集落	福島県郡山市田村町正直字天井田	「正直C遺跡I地点・正直C遺跡II地点・正直C遺跡V地点・正直C遺跡X地点」『福島県文化財調査報告書 第305集 国営総合農地開発事業母畑地区遺跡発掘調査報告36』	県教委	1995	
辻 秀人			「福島県・東北の古代官衙とその周辺 正直C遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
菅原祥夫			「福島県郡山市正直C遺跡V地点の集落構造と変遷」『平成8年度 第18回恵木福島埋蔵文化財研究協議会 資料』	(財)栃木県文化振興事業団埋蔵文化センター・(財)福島県文化センター	1996	
菅原祥夫			「陸奥国南部における富豪層居宅の倉庫群 一福島県郡山市正直C遺跡・東山田遺跡の分析事例を中心としてー」『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998	
東山田						
垣内和孝	集落、軍田関連か	福島県郡山市田村町山中字東山田～金沢字仲原	「東山田遺跡第2次調査 Vol. 2」『郡山埋蔵文化ニュース』89号	(財)郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	1994	

日下部善己 菅原祥夫	「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報』47（1994年度版） 「陸奥国南部における富豪層居宅の倉庫群 一福島県郡山市正直C遺跡、東山田遺跡の分析事例を中心としてー』『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	日本考古学協会 奈良国立文化財研究所	1996 1998
---------------	---	-----------------------	--------------

中 横 車団か他の公的施設が集落 福島県郡山市大根町字中横

菊多郡衙 廣岡 敏 (財)いわき市教育文化事業団	福島県いわき市勿来町庭田字都・大字志 「福島県 5. 郡遺跡(郡衙跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』 「姿をあらわした菊多郡の郡役所跡ー郡遺跡第3次発掘調査ー』『文化財ニュースいわき』第61号	東日本埋文研究会 (財)いわき市教育文化事業団	1994 1999
--------------------------------	--	----------------------------	--------------

根岸 鶴城郡衙・居宅 福島県いわき市平下大越根岸字上ノ内作～平藤間字中之内・字ドウボウジ

猪狩忠雄・猪狩みち子・渡辺一雄 いわき市教委 いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団 猪狩忠雄 猪狩忠雄 (財)いわき市教育文化事業団 (財)いわき市教育文化事業団 いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団 (財)いわき市教育文化事業団 猪狩忠雄・櫻村友延 (財)いわき市教育文化事業団 (財)いわき市教育文化事業団	「古代の様子と根岸遺跡 平成5年度範囲確認調査の成果から」『発掘ニュース』第40号 『根岸遺跡－平成5年度範囲確認発掘調査概報－』 『根岸遺跡平成6年度範囲確認発掘調査（第7次調査）現地説明会資料』 「福島県 6. 郡遺跡(郡衙跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』 『根岸遺跡』『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』 「解明されつつある鶴城郡衙跡」『文化財ニュースいわき』第45号 『根岸遺跡－平成6年度範囲確認発掘調査概報－』 『平成7年度根岸遺跡範囲確認調査現地説明会資料』 『根岸遺跡－平成7年度範囲確認発掘調査概報－』 「根岸遺跡範囲確認発掘調査事業」『いわき市教育文化事業団 年報』6(平成6年度) 『根岸遺跡』『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』 「根岸遺跡第8次調査の成果 一括列と郡序院ー』『文化財ニュースいわき』第49号 「1,300年前の鶴城郡役所を調査」『文化財ニュースいわき』第53号	(財)いわき市文化振興事業団 いわき市教委 いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団 東日本埋文研究会 古代城柵官衙遺跡検討会 (財)いわき市教育文化事業団 いわき市教委 いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団 いわき市教委 古代城柵官衙遺跡検討会 (財)いわき市教育文化事業団 (財)いわき市教育文化事業団	1993 1994 1994 1994 1994 1994 1995 1995 1995 1996 1996 1996 1996 1996 1996 1996
--	--	--	--

いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団	『平成8年度根岸遺跡範囲確認発掘調査現地説明会資料』	いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団	1996
いわき市教委	『根岸遺跡－平成8年度範囲確認発掘調査概報－』	いわき市教委	1997
猪狩忠雄	「1996年出土の木簡「根岸遺跡」『木簡研究』第19号」	木簡学会	1997
猪狩忠雄・樺村友延	「根岸遺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997
いわき市教委	『根岸遺跡－平成9年度範囲確認発掘調査概報－』	いわき市教委	1998
猪狩忠雄・高島好一	「根岸遺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
(財)いわき市教育文化事業団	「根岸遺跡第11次調査－平成10年度範囲確認発掘調査－」『文化財ニュースいわき』第60号	(財)いわき市教育文化事業団	1998
いわき市教委	『根岸遺跡第11次調査 夏井廃寺跡第7次調査 現地説明会資料』	いわき市教委	1999
猪狩忠雄	「根岸遺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
大平好一	「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999

荒田目条里	磐城都衙開達集落か豪族居宅か都衙出先施設	福島県いわき市平賀波・荒田目	
吉田生哉	「福島県 8. 荒田目条里遺跡(礼堂地区)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要－』	東日本埋文研究会	1994
吉田生哉	「荒田目条里遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
樺村友延・吉田生哉	「福島県いわき市荒田目条里製造構・砂畠遺跡・小茶円遺跡」『日本考古学年報』45 (1992年度版)	日本考古学協会	1994
(財)いわき市教育文化事業団	『荒田目条里遺跡 木簡は語る』	(財)いわき市教育文化事業団	1995
吉田生哉	「1994年出土の木簡 荒田目条里遺跡」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
いわき市教委	『荒田目条里遺跡木簡調査略報 木簡が語る古代のいわき』	いわき市教委	1996
(財)いわき市教育文化事業団	「常磐バイパス遺跡発掘調査(荒田目条里製造構F1地区)事業」『いわき市教育文化事業団 年報』6 (平成6年度)	(財)いわき市教育文化事業団	1996
平川 南	「里刀自小論－いわき市荒田目条里遺跡第二号木簡から－」『国立歴史民俗博物館研究報告』第66集	国立歴史民俗博物館	1996
鈴木貞夫	「荒田目条里」『空から見た古代遺跡と条里』	大明堂	1997
橋本玲子	「いわき市荒田目条里遺跡出土木簡の意義」『いわき市教育文化事業団研究紀要』第8号	(財)いわき市教育文化事業団	1997
菅原文也	「荒田目条里製造構出土祭祀遺物の検討－特に線刻土製品について－」『いわき地方史研究』第34号	いわき地方史研究会	1998

砂畠	集落か磐城軍団か他の官衙	福島県いわき市平賀波字平賀波・荒田目	
樺村友延・吉田生哉	「福島県いわき市荒田目条里製造構・砂畠遺跡・小茶円遺跡」『日本考古学年報』45 (1992年度版)	日本考古学協会	1994

小茶円 集落、公的施設	福島県いわき市平山崎字小茶円・馬場		
吉田生哉	「福島県 7. 小茶円遺跡（集落跡）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起、各地方の概要—』	東日本埋文研究会	1994
(財)いわき市教育文化事業団	「埋蔵文化財調査事業（1）常磐バイパス遺跡発掘調査（小茶円遺跡B・C地区）事業」『いわき市教育文化事業団 年報』6（平成6年度）	(財)いわき市教育文化事業団	1994
(財)いわき市教育文化事業団	『いわき市埋蔵文化財調査報告 第39冊 小茶円遺跡 金沢地区的調査』	(財)いわき市教育文化事業団	1994
樺村友延・吉田生哉	「福島県いわき市荒田目条里製造構・砂畠遺跡・小茶円遺跡」『日本考古学年報』45（1992年度版）	日本考古学協会	1994
(財)いわき市教育文化事業団	「小茶円遺跡（個人住宅）発掘調査事業」『いわき市教育文化事業団 年報』6（平成6年度）	(財)いわき市教育文化事業団	1996

大猿田 須恵器工人集落、官衙関連	福島県いわき市四倉町中島字大猿田		
県教委・(財)県文化センター	『常磐自動車道遺跡発掘調査 大猿田遺跡現地説明会資料』	県教委・(財)県文化センター	1996
大越道正・平川南	「1995年出土の木簡 大猿田遺跡」『木簡研究』第18号	木簡学会	1996
(財)県文化センター	『福島県文化財調査報告書 第329集 常磐自動車道遺跡調査報告6 大猿田遺跡（1次調査）』	(財)県文化センター	1996
今野徹・平川南	「1996年出土の木簡 大猿田遺跡」『木簡研究』第19号	木簡学会	1997
高橋信一	「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報』49（1996年度版）	日本考古学協会	1998
県教委・(財)県文化センター	『福島県文化財調査報告書 第341集 常磐自動車道遺跡調査報告11 大猿田遺跡（第2次調査）』	県教委・(財)県文化センター	1998
いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団	『いわき市埋蔵文化財調査報告 第63冊 清水遺跡—古代集落の調査—』	いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団	1999

闇之森 白河関か駅家	福島県白河市大字旗宿宇闇之森		
辻秀人	「白河関跡」『図説日本の史跡』第4巻 古代1	同朋舎出版	1991

泉(泉魔寺) 行方都街	福島県原町市泉字宮前		
堀耕平	「泉魔寺跡」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1996
堀耕平	「泉魔寺跡」『第23回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1997
鈴木文雄・荒沢人	「泉魔寺跡」『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998

原町市教委	『泉魔寺跡 平成10年度 発掘調査現地説明会資料』	原町市教委	1998
高橋信一	「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報』49 (1996年度版)	日本考古学協会	1998
堀 耕平	「泉魔寺跡」『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
原町市教委	『泉魔寺跡 (第13次調査) 発掘調査現地説明会資料』	原町市教委	1999
原町市教委	「泉魔寺跡 (第8次調査) (第10次調査)」『原町市埋蔵文化財調査報告書 第18集 原町市内遺跡発掘調査報告書4』	原町市教委	1999
大平好一	「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999
たてまえ・そうちわざ 館前・憩ヶ沢	行方都街か寺院 福島県原町市泉字館前・憩ヶ沢		
おおふなさく 大船追A	製鉄、官衙関連 福島県原町市金沢字大船追		
とりうちよし 鳥打沢遺跡群	軍団武器供給地か 福島県原町市金沢字鳥打沢		
さかだちよう 栄町	磐瀬郡街か居宅 福島県須賀川市栄町		
須賀川市教委	『栄町遺跡現地説明会資料=古代磐瀬郡衙推定地の発掘調査=』	須賀川市教委	1997
いはらきわらべ 岩瀬境	官衙関連か 福島県須賀川市大字岩瀬字境		
なげだいりひし 沼平東	集落、官衙関連か 福島県須賀川市大字小倉字沼平		
じょうにんせん 上人塙庚寺	寺院か磐瀬郡街か石背国府 福島県須賀川市上人塙・岩瀬森		
ながとしやせし 長者屋敷	磐瀬郡街か 福島県須賀川市前田川字長者屋敷		
くろ木田（中野庚寺）	寺院か宇多郡街 福島県相馬市中野字黒木田		
こよなくわい 都山台	安達郡街 福島県二本松市杉田字都山台・長者宮		
能登谷宣康	「福島県 1. 郡山台遺跡(郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第1分冊 問題提起・各地方の概要 -』	東日本埋文研究 会	1994
おとうだ 油王田	官衙関連 福島県安達郡安達町字油王田		
ふたづね 二塚	磐瀬郡街関連か 福島県岩瀬郡長沼町大字木之崎字二塚・末子五郎内		
あづみのうら 薪ノ内B	官衙、集落 福島県岩瀬郡長沼町小中		

福島県

志古山	磐梯郡街か	福島県岩瀬郡天栄村大字白子字志古山		
館内	居宅か官衙	福島県郡麻郡塙川町大字吉沖字館ノ内		
塙川町教委	『塙川町文化財調査報告書 第4集 塙川町大字吉沖字館ノ内遺跡』 整備事業 塙川西部地区遺跡発掘調査報告書3 館内遺跡』		塙川町教委	1998
鏡ノ町	官衙・官人あるいは富豪層の居住か	福島県郡麻郡塙川町大字四条川字鏡ノ町		
吉田 浩・ 和田 聰	「鏡ノ町遺跡A」『第22回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡 検討会	1996
鏡音屋敷	官衙か居宅	福島県郡麻郡猪苗代町大字堅田字入江村		
辻 秀人	「福島県・東北の古代官衙とその周辺 観音屋敷遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委	1995
猪苗代町教委	『猪苗代町文化財調査報告書 第26集 観音屋敷跡－国道49号線道路拡幅 工事に伴う発掘調査－』		猪苗代町教委	1997
古屋敷	官衙か、居宅	福島県河沼郡会津坂下町大字大字古屋敷		
青木	寺院か官衙	福島県河沼郡会津坂下町大字青木字青木		
郡山	会津郡街	福島県河沼郡河東町大字郡山		
板倉前日	白河郡街閑連集落	福島県西白河郡東村上野出島字板倉前		
閑和久	白河郡街	福島県西白河郡泉崎村閑和久上町中宿・明地～北平山字古寺		
能登谷宣康	「福島県 3. 閑和久遺跡(郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要 一』		東日本埋文研究 会	1994
閑和久上町	白河郡街か白河軍団	福島県西白河郡泉崎村閑和久上町・閑和久神社・漆久保		
能登谷宣康	「福島県 4. 閑和久上町遺跡(郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研 究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の 概要一』		東日本埋文研究 会	1994
県教委	『福島県文化財調査報告書 第300集 閑和久上町遺跡』		県教委	1994
泉崎村教委	『閑和久上町遺跡調査報告書』		泉崎村	1996
泉崎村教委	『閑和久上町遺跡試掘調査報告書』		泉崎村教委	1998
上礼堂	寺院か官衙	福島県西白河郡泉崎村太田川字上礼堂		
小浜代	桜葉(桜葉)都街	福島県双葉郡富岡町大字小浜字小浜代		
石本 弘	「福島県 9. 小浜代遺跡(官衙?)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第1分冊 問題提起・各地方の概要 一』		東日本埋文研究 会	1994

三 都 山 五 番	桜葉郡街	福島県双葉郡双葉町大字郡山字五番・堂の上			
石本 弘	「福島県 10. 郡山五番遺跡(郡街)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第1分冊 問題提起・各地方の概要』		東日本埋文研究会	1994	
大竹憲治	「陸奥国標葉郡街跡出土瓦考—郡山五番遺跡の資料を中心に—」『王朝の考古学 大川清博士古稀記念論集』		雄山閣	1995	
大竹憲治	「福島県郡山五番遺跡出土の刻書銘のある円面鏡」『史峰』第21号		新進考古学同人会	1995	
三 貴 地	宇多都街か官街関連	福島県相馬郡新地町駒ヶ嶺字原口			
真 野 新 城	行方軍団か	福島県相馬郡鹿島町江垂			

茨 城 県

下総国 シシヅキ 鹿嶋・スカイ 豊田郡・トヨタ 相馬郡 (トヨタ 千葉県)、他 7 郡 (千葉県)。
常陸国 ヒタチ 新治・真壁・筑波・河内・信太・スカイ 茨城・行方・鹿島・スカイ 鹿沢・久慈・多珂郡

カタハラ 台渡里 寺院 那珂都街 正倉か河内駅家か 茨城県水戸市渡里町

瓦吹 堅	「水戸市台渡里廃寺跡発見書」『婆良岐考古』第13号	婆良岐考古同人会	1991
県立歴史館	「台渡里廃寺」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』	県立歴史館	1994
水戸市台渡里廃寺跡発掘調査会	『水戸市台渡里廃寺跡 都市計画道路3・6・30号線埋蔵文化財発掘調査報告書』	水戸市台渡里廃寺跡発掘調査会	1995
黒沢彰哉	「常陸國那賀郡における寺と官衙について」『茨城県立歴史館報』25	茨城県立歴史館	1998

カタハラ 長者山 那珂都街か 茨城県水戸市渡里町

県立歴史館	「田谷廃寺」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』	県立歴史館	1994
黒沢彰哉	「常陸國那賀郡における寺と官衙について」『茨城県立歴史館報』25	県立歴史館	1998

カタハラ 宝地内 那珂都街か 茨城県水戸市文京一丁目宝地内

白石	河内駅家か寺院 茨城県水戸市田谷町		
樋村宣行	「白石遺跡」『年報14 平成6年度』	(財)県教育財団	1994
川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 白石遺跡」『日本考古学協会 茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
川井正一	「奈良・平安時代」『茨城県考古学協会誌』第10号	県考古学協会	1998

カタハラ 大塚新地 集落か郷長居宅か郷家 茨城県水戸市大塚町字高根

川井正一	「大塚新地遺跡」『茨城県史料 考古資料編 奈良・平安時代』	茨城県	1995
川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 大塚新地遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

カタハラ 田谷 河内駅家か寺院 茨城県水戸市田谷町

県立歴史館	「田谷廃寺」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』	県立歴史館	1994
黒沢彰哉	「常陸國那賀郡における寺と官衙について」『茨城県立歴史館報』25	県立歴史館	1998

カタハラ 梶内 寺院か平津駅家関連集落か役人居住集落 茨城県水戸市大串町

(財)県教育財団	『茨城県教育財團文化財調査報告 第100集 一般国道6号東水戸道路改築工事地内埋蔵文化財調査報告書II 梶内遺跡』	(財)県教育財団	1995
奈良・平安時代研究班	「茨城県域における施釉陶器の検討(4)」『研究ノート』7号	(財)県教育財団	1998
川井正一	「奈良・平安時代」『茨城県考古学協会誌』第10号	県考古学協会	1998

横内	官衙か居宅	茨城県日立市小木津町			
川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 横内遺跡」『日本考古学年報』1995年度 茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
鹿野場	城柵か	茨城県日立市宮田町顕ヶ作			
扇ノ台	中村郷家か拠点集落	茨城県土浦市大字中			
土浦市遺跡調査会・土浦市教委	『茨城県土浦市 扇ノ台遺跡 古代編 一宅地造成に伴う埋蔵文化財発掘 調査報告書一』		土浦市遺跡調査会・土浦市教委	1999	
長塚	集落、村落内寺院、常陸国府関連施設か	茨城県土浦市下高津			
上高津貝塚ふるさと歴史の広場	「Ⅱ集落の寺 2長塚遺跡」『第3回特別展 仏のすまう空間—古代霞ヶ浦の仏教信仰—』		上高津貝塚ふるさと歴史の広場	1998	
田村・沖宿遺跡群	集落、村落内寺院、常陸国府出先施設か	茨城県土浦市田村町・沖宿町			
黒澤春彦	「茨城県土浦市田村・沖宿遺跡群」『日本考古学年報』45(1992年度版)		日本考古学協会	1994	
川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 田村・沖宿遺跡群」『日本考古学年報』1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
石橋北	国府津か	茨城県土浦市沖宿町字石橋			
(財)県教育財団	「茨城県域における施釉陶器の検討(4) 奈良・平安時代研究班」『研究ノート』7号		(財)県教育財団	1998	
常陸国府	常陸国府	茨城県石岡市銅社			
川井正一・ 大谷昌良・ 本田 勉	「茨城県常陸国府跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994	
県立歴史館	「国衙推定地」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』		県立歴史館	1994	
石岡市文化財関係資料編纂会編	「常陸国衙跡—謎を秘めたまま地下に眠る古代の役所」『ふるさと歴史探訪 石岡市の遺跡 歴史の里の発掘100年史』		石岡市教委	1995	
黒沢彰哉	「常陸國」『日本考古学年報』1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』		日本考古学協会 三重県実行委員会	1996	
川井正一	「常陸國府の誕生」『常府 石岡の歴史 一ひたちのみやこ千三百年の物語—』		石岡市教委	1997	
石岡市教委	『常陸国衙跡推定地発掘調査—現地説明会資料—』		石岡市教委	1999	
川井正一	「国府を支えた生産 常陸國」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』		雄山閣	1999	
鹿の子	常陸国衙司(工房)	茨城県石岡市若松			
県立歴史館	「鹿の子遺跡」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』		県立歴史館	1994	
海老澤 稔	「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』47(1994年度版)		日本考古学協会	1996	

鹿の子C	常陸国御街司(工房)	茨城県石岡市鹿の子			
石岡市文化財関係資料編纂会編	「鹿の子C遺跡一帯夷征伐のための武器工場」『ふるさと歴史探訪 石岡市の遺跡 歴史の里の発掘100年史』		石岡市教委	1995	
津野 仁	「挂甲小札と国衙工房ー茨城県石岡市鹿の子C遺跡をめぐってー」『太平臺史窓』第13号	史 窓 会	1995		
斎藤弘道	「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』46 (1993年度版)	日本考古学協会	1995		
川井正一	「鹿の子C遺跡」『空から見た古代遺跡と条里』	大 明 堂	1997		
川井正一	「コラム 漆紙文書の発見」『幻の国府を振る 東国の歩みから』	雄 山 間	1999		
<hr/>					
峯崎	結城市衝か居宅か寺院	茨城県結城市大字結城字峯崎			
間 和彦	「古里・在地社会論ー東歌の社会ー」『古代王權と交流』2 古代東國の民衆と社会	名著出版	1994		
斎藤弘道	「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』46 (1993年度版)	日本考古学協会	1995		
山武考古学研究所	『結城市文化財調査報告書 第7集 峰崎遺跡』	結城市教委	1996		
山武考古学研究所	「峰崎遺跡」『山武考古学研究所年報』No.15	山武考古学研究所	1996		
松田政基	「峰崎遺跡」『県史シリーズ11 千葉県の歴史 資料編考古3 (奈良・平安時代)』	千葉県	1998		
(財)県文化財センター	「峰崎遺跡」『千葉県文化財センター 研究紀要』18	(財)県文化財センター	1998		
山武考古学研究所	「峰崎遺跡 (第6次調査)」『山武考古学研究所年報』No.16	山武考古学研究所	1998		
<hr/>					
細原	官衙関連	茨城県北茨城市中郷町日根字細原			
山武考古学研究所	『茨城県北茨城市細原IV—細原遺跡第4次発掘調査報告ー』	山武考古学研究所	1994		
斎藤弘道	『各都道府県の動向 茨城県』『日本考古学年報』46 (1993年度版)	日本考古学協会	1995		
<hr/>					
平沢	筑波都衛(正倉)	茨城県つくば市大字平沢字平			
井坂敏実	「平沢官衙遺跡」『図説日本の史跡』第4巻 古代1	同朋舎出版	1991		
つくば市教委	『国指定史跡平沢官衙遺跡ー現地説明会資料ー』	つくば市教委	1994		
川井正一・大谷昌良・本田勉	「茨城県 平沢官衙遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第Ⅱ分冊 県別資料報告ー』	東日本埋文研究会	1994		
山武考古学研究所	「史跡平沢官衙遺跡」『山武考古学研究所年報』No.13	山武考古学研究所	1994		
山本賢一郎	「茨城県つくば市平沢官衙遺跡」『日本考古学年報』47 (1994年度版)	日本考古学協会	1996		
つくば市教委	『国史跡平沢官衙遺跡復原整備基本計画書』	つくば市教委	1997		
山本賢一郎	「常陸国筑波郡衛の正倉遺構」『古代の稻倉と村落・郷里の支配』	奈良国立文化財研究所	1998		

西坪 河内都街 茨城県つくば市大字金田

中原 居宅か河内都街関連か集落 茨城県つくば市大字東岡字中原・西原

(財)県教育財団	「中原遺跡」『年報17 平成9年度』	(財)県教育財団	1998
(財)県教育財団	「中原遺跡」『年報18 平成10年度』	(財)県教育財団	1999
(財)県教育財団	『つくば市 中原遺跡』	(財)県教育財団	1999
萩野谷悟	「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999
(財)県教育財団	『茨城県つくば市 中原遺跡 現地説明会資料』	(財)県教育財団	1999

武田原前 官衙か居宅 茨城県ひたちなか市大字武田

池田晃一 | 「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』49 (1996年度版) | 日本考古学協会 | 1998

神野向 鹿島都街 茨城県鹿嶋市大字宮中字神野向・荒原

鹿島町教委	「鹿島町内No.66遺跡 (KT66・・・神野向遺跡)」『鹿島町の文化財 第75集 鹿島町内遺跡発掘調査報告書XIII』	鹿島町教委	1992
川井正一・ 大谷昌良・ 本田 勉	「茨城県 神野向遺跡 (常陸國鹿島郡衙跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
県立歴史館	「神野向遺跡」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』	県立歴史館	1994
糸川 崇・ 小田代昭丸	「KT76・77 (神野向遺跡)」『鹿嶋市の文化財 第100集 鹿嶋市内遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書18』	鹿嶋市教委	1997
森下松壽	「鹿島神郡の研究 - 鹿島市内の遺跡を中心に - 」『常総台地』14	常総台地研究会	1998
鹿嶋市教委	「No.79遺跡 (神野向遺跡)」『鹿嶋市の文化財 第105集 鹿島市内遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書19 鹿嶋市内No.79 (KT79) 遺跡 (神野向遺跡) 鹿嶋市内No.80~82 (KT80~82) 遺跡 (厨台遺跡群)』	鹿嶋市教委	1998
文化庁	「平成十年度前期の史跡等の指定 鹿島神宮境内 附郡家跡」『日本歴史』第610号	吉川弘文館	1999

厨台遺跡群 集落か官衙か居宅関連 茨城県鹿嶋市大字宮中字厨台

川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 厨台遺跡群」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
鹿嶋市教委	『鹿嶋市の文化財 第72集 鹿嶋市内遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書VII - 土地区画整理に伴う発掘調査 - 厨台No.11遺跡 厨台No.12遺跡』	鹿嶋市教委	1996
森下松壽	「鹿島神郡の研究 - 鹿島市内の遺跡を中心に - 」『常総台地』14	常総台地研究会	1998
鹿嶋市教委	「No.80・81遺跡 (厨台遺跡群)」『鹿嶋市の文化財 第105集 鹿島市内遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書19 鹿嶋市内No.79 (KT79) 遺跡 (神野向遺跡) 鹿嶋市内No.80~82 (KT80~82) 遺跡 (厨台遺跡群)』	鹿嶋市教委	1998

春内 郡衙付属設治工房 茨城県鹿嶋市大字佐田

海老澤 稔 | 「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』47 (1994年度版) | 日本考古学協会 | 1996

茨城県

高尾崎	官街的性格	茨城県鹿嶋市平井字高尾崎			
川井正一	「茨城県の古代官街とその周辺 高尾崎遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官街とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
片岡	鹿島都街闇連工房	茨城県鹿嶋市大字宮中字片岡			
(財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団	『鹿嶋市の文化財 第98集 片岡遺跡発掘調査報告書 III 一都市計画街路3・3・10号線第3工区』		(財)鹿嶋市文化スポーツ振興事業団	1997	
奥谷	居宅か津か集落	茨城県東茨城郡茨城町奥谷字小柄前			
川井正一	「奥谷遺跡」『年報14 平成6年度』		県教育財団	1994	
前例	寺院か官街	茨城県東茨城郡常北町大字上入野字仲内			
(財)県教育財団	「前例遺跡」『茨城県教育財団文化財調査報告 第108集 上入野遺跡・青木遺跡・後側遺跡・前側遺跡 主要地方道水戸茂木線道路改良工事地内埋蔵文化財調査報告書1』		県・(財)県教育財団	1996	
安居	安候駅家か	茨城県西茨城郡岩間町安居			
長者屋敷	寺院 集落 駅家か久慈郡街	茨城県久慈郡金砂郷町大字大里～栗谷			
県立歴史館	「長者屋敷遺跡」『学術調査報告書4 茨城県における古代瓦の研究』		県立歴史館	1994	
(財)県教育財団	『金砂郷町長者屋敷遺跡－現地説明会資料－』		(財)県教育財団	1995	
瓦吹 堅	「久慈の小瓦」『いわき地方史研究』第33号		いわき地方史研究会	1996	
萩野谷悟	「茨城県久慈郡金砂郷町長者屋敷遺跡」『日本考古学年報』48 (1995年度版)		日本考古学協会	1997	
宮脇	官街関連	茨城県福知郡阿見町大字阿見			
川井正一	「茨城県の古代官街とその周辺 宮脇遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官街とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
竹来	信太郡街、官街関連	茨城県福知郡阿見町大字竹来			
白田正子	「茨城県の古代官街とその周辺 竹来遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官街とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
下大井	集落、郷街か	茨城県福知郡美崎町大井			
柏木	集落、官街関連	茨城県福知郡桜川村大字柏木			
松浦 敏	「柏木遺跡」『年報』14 <平成6年度>		(財)県教育財団	1994	

かやのねす
宮の廬 殺犯か公的施設か倉 茨城県稻敷郡桜川村大字浮島

こうじだい
幸田台 集落、官衙関連 茨城県稻敷郡東村幸田

川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 幸田台遺跡」『日本考古学協会 1995年 度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	---	----------------------	------

こうじだい
幸田 集落、官衙関連か 茨城県筑波郡伊奈町南太田

こうじだい
古都 新治都街 茨城県真壁郡協和町大字古都北原・外

阿久津 久	「新治郡街跡」『図説日本の史跡』第4巻 古代1	同朋舎出版	1991
川井正一・ 大谷昌良・ 本田 勲	「茨城県 新治郡街跡（郡衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第II分冊 県別資料報告—』	東日本埋文研究会	1994

こうじだい
下栗野方台 集落か公的施設 茨城県結城市千代川村下栗

川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 野方台遺跡」『日本考古学協会 1995年 度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	---	----------------------	------

こうじだい
園生本屋敷 豊田都街か居宅か官衙関連集落 茨城県結城市石下町園生

川井正一	「茨城県の古代官衙とその周辺 本屋敷遺跡」『日本考古学協会 1995年 度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	---	----------------------	------

栃木県

下野国 アンカダ・ケナダ・サムワ・ヨウチ・ハタ・アヅ・フジ・シオノイ・ナス。

栃木県内の諸官街

大橋泰夫	「栃木県の古代官衙とその周辺」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	--	----------------------	------

飛山城 焼 横木県宇都宮市竹下町

シンボジウム古代国家とのろし実行委員会・宇都宮市教委	『シンボジウム古代国家とのろしー宇都宮市飛山城跡発見の跡をめぐつてー』	シンボジウム古代国家とのろし実行委員会・宇都宮市教委	1996
横木 誠	「東国の通信網 焼の遺跡ー宇都宮市飛山城跡発見の跡遺跡を中心にー」『古代の情報ネット』	滋賀県立大学人間文化学部	1996
今平利幸	「焼の遺跡ー宇都宮市飛山城跡ー」『考古学による日本歴史』9	雄山閣	1996
佐藤 信	「古代国家と焼跡」『シンボジウム古代国家とのろしー宇都宮市飛山城跡発見の跡をめぐつてー』	シンボジウム古代国家とのろし実行委員会・宇都宮市教委	1996
田熊清彦	「焼家の文字と墨書き器」『古代国家の通信システム 焼〔とぶひ〕の道』	青木書店	1997
宇都宮市教委	『宇都宮市埋蔵文化財調査報告書 第41集 飛山城跡第VI次確認調査概報 平成7年度ー』	宇都宮市教委	1997
県教委	「飛山城跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第217集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 20 平成8年度(1996)』	県教委	1998
県教委	「飛山城跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度(1997)』	県教委	1999

北原東・下谷田(北原東・西下谷田) 河内評衡関連かその他の官街 横木県宇都宮市茂原ー下都賀郡石橋町大字石橋

(財)県文化振興事業団	『現地説明会資料 北原東・西下谷田遺跡 一下水道資源化工場・広域清掃工場(グリーンパーク茂原)建設に伴う発掘調査ー』	(財)県文化振興事業団	1998
(財)県文化振興事業団	「北原東・下谷田遺跡」『栃木県文化振興事業団年報 平成10年度版』	(財)県文化振興事業団	1998
県教委	「西下谷田遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第217集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 20 平成8年度(1996)』	県教委	1998
(財)県文化振興事業団埋文センター	「北原東・下谷田遺跡」『埋蔵文化財センターニー報』第8号 (平成10年度)	(財)県文化振興事業団埋文センター	1998
(財)県文化振興事業団埋文センター	「北原東・下谷田遺跡」『埋蔵文化財センターニー報』第9号 (平成11年度)	(財)県文化振興事業団埋文センター	1999
県教委	「北原東・下谷田遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度(1997)』	県教委	1999

辻のうち(つじのうち・たきのうち)
辻の内(辻の内・拂の内) 官街か 横木県宇都宮市西川町字辻の内

国府野	足利郡街	栃木県足利市伊勢町			
大澤伸啓・足立佳代・市橋一郎	「国府野遺跡第16次発掘調査」『平成4年度埋蔵文化財発掘調査年報』		足利市教委	1994	
大澤伸啓・仲山英樹・津野仁	「栃木県 国府野遺跡(足利郡衙推定地)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第II分冊 県別資料報告—』		東日本埋文研究会	1994	
大澤伸啓・足立佳代・市橋一郎	「国府野遺跡第16次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告 第26集 平成4年度埋蔵文化財発掘調査年報』		足利市教委	1994	
足利市教委	「国府野遺跡第17次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告 第27集 平成5年度埋蔵文化財発掘調査年報』		足利市教委	1995	
茂原信生ほか	「国府野遺跡第18次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告 第30集 平成6年度埋蔵文化財発掘調査年報』		足利市教委	1995	
大澤伸啓	「国府野遺跡(日本火災海上保険株式会社足利支社ビル)立会調査」『足利市埋蔵文化財調査報告 第30集 平成6年度埋蔵文化財発掘調査年報』		足利市教委	1995	
大澤伸啓	「国府野遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第153集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 17 平成5年度(1993)』		県教委	1995	
市橋一郎・大澤伸啓	「国府野遺跡第18次発掘調査」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第183集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 18 平成6年度(1994)』		県教委	1996	
大澤伸啓	「国府野遺跡第19次発掘調査」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第217集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 20 平成8年度(1996)』		県教委	1998	
県教委	「国府野遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度(1997)』		県教委	1999	

下野国府	下野国府	栃木県栃木市田村町字宮野辺・大房地・大和内・権現			
大金宣亮	「下野国府跡」『図説日本の史跡』第4巻 古代1		同朋舎出版	1991	
加藤友康	「下野国府の木簡」『古代東国と木簡』		雄山閣	1993	
大澤伸啓・仲山英樹・津野仁	「栃木県 下野国府」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第II分冊 県別資料報告—』		東日本埋文研究会	1994	
木村等	「下野国府跡及び周辺の地割り」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1994	
山口良明・茂木孝行	「下野国府跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第153集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 17 平成5年度(1993)』		県教委	1995	
田熊清彦	「下野国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』		日本考古学協会 三重県実行委員会	1996	
木村等	「ここまでわかった国府・国衙 下野国」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』		雄山閣	1999	
禿雅子	「コラム 文字と国府」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』		雄山閣	1999	

下野国府跡寄居地区 下野国府関連集落 栃木県栃木市寄居町字行人塚地区

下野国府隣接地 都賀郡街 栃木県栃木市田村町

権現宮 下野国府関連か 栃木県栃木市田村町字権現

栃木県

白山神社 下野国府間連か 栃木県栃木市田村町字大房地

安樂寺 安蘇郡衙か 栃木県佐野市並木町大字大門

鯨之前 寺院間連集落か安蘇郡衙間連集落 栃木県佐野市並木町大字大門字館之前

千駄塚浅間 寒川郡衙か正倉別院 栃木県小山市千駄塚

大橋泰夫・ 仲山英樹・ 津野仁	「栃木県 千駄塚浅間遺跡（寒川郡衙候補地）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
野口静男	「栃木県小山市千駄塚浅間遺跡」『日本考古学年報』45（1992年度版）	日本考古学協会	1994
小山市教委	『小山市文化財調査報告書 第35集 遺跡発掘事前総合調査事業に係る埋蔵文化財調査報告書 千駄塚浅間遺跡』	小山市教委	1996
野口静男	「千駄塚浅間遺跡事前総合調査事業」『栃木県埋蔵文化財保護行政年報』18 平成6年度（1994）	県教委	1996
県教委	「千駄塚浅間遺跡（第6次）」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度（1997）』	県教委	1999

八幡根東 集落か館 栃木県小山市大字中久喜

堂法田 芳賀郡衙 栃木県真岡市京泉字堂法田

大橋泰夫・ 仲山英樹・ 津野仁	「栃木県 堂法田遺跡（郡衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
-----------------------	---	----------	------

中村 芳賀郡衙か郷倉 栃木県真岡市中字間木堀池内

大橋泰夫・ 仲山英樹・ 津野仁	「栃木県 中村遺跡（芳賀郡衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
小森紀男	「中村遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第183集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 18 平成6年度（1994）』	県教委	1996
小森紀男	「中村遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第217集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 20 平成8年度（1996）』	県教委	1998

堀込 墳屋郡衙か 栃木県矢板市片岡

上神主・茂原（上神主） 郡衙正倉別院か田部駅家か寺院間連 栃木県河内郡上三川町上神主～宇都宮市茂原町

上三川町教委・ 宇都宮市教委	『上神主・茂原遺跡発掘調査 現地説明会資料』	上三川町教委・ 宇都宮市教委	1999
上三川町教委	『上三川町埋蔵文化財調査報告 第19集 上神主・茂原遺跡！』	上三川町教委	1999
県教委	「上神主・茂原遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度（1997）』	県教委	1999

上神主・後志郎 河内都街闇連か寺院関連 桜木県河内郡上三川町上神主～宇都宮市茂原町

(財)県文化振興事業団埋文センター	『上神主・後志郎遺跡－北関東自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査－現地説明会資料』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1997
(財)県文化振興事業団埋文センター	「上神主・後志郎遺跡」『埋蔵文化財センターワン報』第8号(平成10年度)	(財)県文化振興事業団埋文センター	1998
県教委	「上神主・後志郎遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度(1997)』	県教委	1999

多功 河内都街か正倉別院 桜木黒河内郡上三川町大字多功字天神町

大橋泰夫・仲山英樹・津野仁	「栃木県 多功遺跡(河内都街)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告－』	東日本埋文研究会	1994
秋元陽光	「多功遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第139集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報(平成4年度)』	県教委	1994
秋元陽光	「多功遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第183集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報18 平成6年度(1994)』	県教委	1996
秋元陽光・保坂知子	『上三川町埋蔵文化財調査報告 第16集 多功遺跡III－推定・古代下野国河内都街跡－』	上三川町教委	1997

西赤堀 鄭倉か郷家、集落 桜木黒河内郡上三川町大字西汗字西赤堀

大橋泰夫・仲山英樹・津野仁	「栃木県 西赤堀遺跡(鄭倉)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告－』	東日本埋文研究会	1994
津野仁	「栃木県の古代官衙とその周辺 西赤堀遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会茨城大会実行委員会	1995

多功南原 集落、田部駅家か三川郷家か居宅 桜木県河内郡上三川町大字多功字南原

(財)県文化振興事業団埋文センター	『多功南原遺跡－住宅・都市整備公団多功南原地区埋蔵文化財発掘調査－現地説明会資料』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1994
大橋泰夫・仲山英樹・津野仁	「栃木県 多功南原遺跡(郷家または駅家)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告－』	東日本埋文研究会	1994
(財)県文化振興事業団埋文センター	「多功南原遺跡」『埋蔵文化財センターワン報4(平成6年度)』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1994
大塚光一・山口耕一・今平昌子	「多功南原遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第139集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報(平成4年度)』	県教委	1994
山口耕一	「栃木県の古代官衙とその周辺 多功南原遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会茨城大会実行委員会	1995
(財)県文化振興事業団埋文センター	「VI古代3 東山道下野国と東アジア 5 多功南原遺跡－人々の暮らしたムラ－」『特別企画展 発掘された日本列島'98 地域展示(県立歴史博物館/埋蔵文化財センター展示) 栃木をひらく－平成の発掘から－/開発と埋蔵文化財』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1998

(財)県文化振興事業団『栃木県埋蔵文化財調査報告 第222集 多功南原遺跡 一住宅・都市整備公団宇都宮都市計画事業多功南原地区埋蔵文化財発掘調査』県教委・(財)県文化振興事業団 1999

のんのうちない
免の内台

集落、芳賀郡街闇連 栃木県芳賀郡芳賀町大字下高根沢字三日・台・久保・免の内台

のくみがねよ
豊岡

安藤郡街か正倉別院か三毳駅家か寺院 栃木県下都賀郡岩舟町豊岡字山の越

大橋泰夫・
仲山英樹・
津野仁

「栃木県 豊岡遺跡 (古代官衙関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告』東日本埋文研究会

1994

いこぶ
砂部

塙屋郡街闇連か富豪層居宅 栃木県塙谷郡高根沢町大字太田字砂部・平田

仲山英樹

「栃木県の古代官衙とその周辺 砂部遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』

日本考古学協会
茨城大会実行委員会 1995なよじやかがむいち
長者平

新田駅家か 栃木県那須郡那須町大字鶴野山字羅久保

なすかんじ (うめき)
那須官衙 (梅曾)

那須郡街 栃木県那須郡小川町小川

大金宣亮

「那須官衙遺跡」『国説日本の史跡』第4巻 古代1

同朋舎出版 1991

大橋泰夫・
仲山英樹・
津野仁

「栃木県 那須官衙跡 (郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告』

東日本埋文研究会 1994

(財)県文化振興事業団埋文センター

「那須官衙関連遺跡」『埋蔵文化財センターニュース』第4号 (平成6年度)

(財)県文化振興事業団埋文センター 1994

大橋泰夫・
岩崎清志

「那須官衙関連遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第139集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 (平成4年度)』

県教委 1994

(財)県文化振興事業団

『栃木県埋蔵文化財調査報告 第141集 那須官衙関連遺跡I』

県教委・(財)県文化振興事業団 1994

(財)県文化振興事業団

『栃木県埋蔵文化財調査報告書 第157集 那須官衙関連遺跡II』

県教委・(財)県文化振興事業団 1995

(財)県文化振興事業団

『遺跡の環境と研究史』『栃木県埋蔵文化財調査報告 第168集 那須官衙関連遺跡III』

県教委・(財)県文化振興事業団 1996

大橋泰夫

『那須官衙関連遺跡』『埋蔵文化財センターニュース』第6号 (平成8年度)

(財)県文化振興事業団埋文センター 1996

大橋泰夫・
板橋正幸

『那須官衙関連遺跡』『栃木県埋蔵文化財調査報告 第183集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 18 平成6年度 (1994)』

県教委 1996

(財)県文化振興事業団埋文センター

『那須官衙関連遺跡』『埋蔵文化財センターニュース』第7号 (平成9年度)

(財)県文化振興事業団埋文センター 1997

(財)県文化振興事業団埋文センター

『那須官衙関連遺跡現地説明会資料』『やまかいどう』No.18

(財)県文化振興事業団埋文センター 1997

大橋泰夫・
板橋正幸

『栃木県埋蔵文化財調査報告 第186集 那須官衙関連遺跡IV』

県教委・(財)県文化振興事業団 1997

板橋正幸

『下野国那須郡街発見の道路遺構』『古代交通研究』第8号

古代交通研究会 1998

(財)県文化振興事業団埋文センター	「那須官衙関連遺跡」『埋蔵文化財センターワーク』第8号(平成10年度)	(財)県文化振興事業団埋文センター	1998
(財)県文化振興事業団埋文センター	「VI古代3 東山道下野国と東アジア 3 那須官衙跡-郡役所の姿-」『特別企画展 発掘された日本列島'98 地域展示(県立歴史博物館/埋蔵文化財センター展示) 柏木をひらく-平成の発掘から-/開発と埋蔵文化財』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1998
県立博物館	「V古代 那須郡衙跡 古代都衙役所の全体像にせまる 那須郡衙跡」『特別企画展 発掘された日本列島'98 地域展示(県立歴史博物館/埋蔵文化財センター展示) 柏木をひらく-平成の発掘から-/開発と埋蔵文化財』	県立博物館	1998
(財)県文化振興事業団	「那須官衙関連遺跡」『栃木県文化振興事業団年報 平成10年度版』	(財)県文化振興事業団	1998
県教委・(財)県文化振興事業団	『栃木県埋蔵文化財調査報告 第205集 那須官衙関連遺跡V』	県教委・(財)県文化振興事業団	1998
大橋泰夫・板橋正幸	「那須官衙関連遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第217集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 20 平成8年度(1996)』	県教委	1998
真保昌弘	「那須官衙遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第217集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 20 平成8年度(1996)』	県教委	1998
(財)県文化振興事業団埋文センター	「那須官衙関連遺跡」『埋蔵文化財センターワーク』第9号(平成11年度)	(財)県文化振興事業団埋文センター	1999
津野 仁	「各都道府県の動向 栃木県」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999
(財)県文化振興事業団埋文センター	『那須官衙関連遺跡 現地説明会資料 現地説明会資料』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1999
県教委	「那須官衙関連遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第231集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 21 平成9年度(1997)』	県教委	1999

上の方		那須郡衙関連工房か	栃木県那須郡小川町大字小川字上の台		
真保昌弘		「栃木県の古代官衙とその周辺 上の台遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
真保昌弘		「上の台遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第183集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 18 平成6年度(1994)』		県教委	1996

上宿		集落か官衙工房	栃木県那須郡小川町大字小川		
真保昌弘		「上宿遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告 第139集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報(平成4年度)』		県教委	1994
真保昌弘		「栃木県の古代官衙とその周辺 上宿遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

小松原 鎧上駅家関連集落 栃木県那須郡湯津上村小松原

群 馬 県

上野国 碓氷・片桐・甘利・多胡・緑野・那波・群馬・吾妻・利根・勢多・佐佐・新田・山田・邑楽郡。

群馬県内の諸官衙

木津博明	「群馬県の古代官衙とその周辺」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
木津博明ほか	「群馬県下の官衙とその周辺」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

上野国府 上野国府 群馬県前橋市元總社町

須田 茂	「群馬県 1. 上野国府(国府)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第II分冊 県別資料報告—』	東日本埋文研究会	1994
木津博明	「上野国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一畿内・七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
木津博明	「国府に地割はあったか 上野国」『幻の国府を探る 東国の歩みから』	椎山閣	1999

関 係 機 構 上野国府 群馬県前橋市元總社町

元總社寺田	上野国府、祓所か 群馬県前橋市元總社町		
藤巻幸男・桜井美枝・矢口裕之	「1993年出土の木簡 群馬・元總社寺田遺跡」『木簡研究』第16号	木簡学会	1994
(財)県埋文調査事業団	「元總社寺田遺跡」『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団年報』13	(財)県埋文調査事業団	1994
(財)県埋文調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書 第167集 元總社寺田遺跡II 一級河川牛池川河川改修工事に伴う埋蔵文化財調査報告 第2集 木器編』	(財)県埋文調査事業団	1994
(財)県埋文調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書 第208集 元總社寺田遺跡III 一級河川牛池川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 第3集《本編》』	(財)県埋文調査事業団	1996

元總社明神 上野国府、国府関連集落 群馬県前橋市元總社町字屋敷

前橋市埋文発掘調査団	『元總社明神遺跡X II 西部第3明神土地区画整理に伴う発掘調査報告書』	前橋市埋文発掘調査団	1994
------------	--------------------------------------	------------	------

今井道上 鮎か官衙か寺院 群馬県前橋市今井町字道上

(財)県埋文調査事業団	「今井道上遺跡国道50号線拡幅部」『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団年報』7	(財)県埋文調査事業団	1994
-------------	--	-------------	------

西原 勢多郡衙か寺院 群馬県前橋市下大屋町字上西原

県教委	『上西原遺跡 昭和60年度県営は場整備事業荒砥北部地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』	県教委	1999
-----	---	-----	------

前山Ⅱ 寺院か官衙関連 群馬県前橋市荒子町

荒砥洗槽（二之宮洗槽） 集落、郷家関連 群馬県前橋市二之宮町字洗槽

木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 荒砥洗槽遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	---	----------------------	------

中鶴谷 ミヤケ 群馬県前橋市鶴が谷町

鳥羽 神社か上野国府関連集落 群馬県前橋市鳥羽町～群馬郡群馬町大字塚田

芳賀東部団地 集落、郷家関連 群馬県前橋市小坂町・鳥取町・五代町

木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 芳賀東部団地遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	---	----------------------	------

前橋市理文 発掘調査団	『芳賀東部団地遺跡 芳賀東部住宅団地拡張事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	前橋市理文発掘 調査団	1998
----------------	--	----------------	------

柳久保 勢多町街関連集落 群馬県前橋市荒口町字謙訪～荒子町字柳久保・下鶴谷・中鶴谷・頭無

新保 郷関係 群馬県高崎市新保

大八木屋敷 集落、群馬郡支所か郷倉 群馬県高崎市大八木町

県教委・ (財)県理文 調査事業団	「大八木屋敷遺跡」『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団年報』12	県教委・(財)県 理文調査事業団 ほか	1993
須田 茂	「群馬県 4. 大八木屋敷遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代 官衙の終末をめぐる諸問題ー第II分冊 県別資料報告ー』	東日本埋蔵文化 財研究会	1994
木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 大八木屋敷遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995

豊岡後 片岡郡街か 群馬県高崎市中豊岡町

平野進一	「各都道府県動向 群馬県」『日本考古学年報』49(1996年度版)	日本考古学協会	1998
------	-----------------------------------	---------	------

緑賀 寺院、群馬郡街関連 群馬県高崎市緑賀

小八木志賀戸 官衙か居宅 群馬県高崎市小八木町

三和工業団地 牧か 群馬県伊勢崎市三和町

志村 哲	「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報』47(1994年度版)	日本考古学協会	1996
------	------------------------------------	---------	------

群馬県

大塚・間之原

社寺か郷

群馬県太田市大字天良内ヶ島字川向

山田都衛推定地

山田都衛

群馬県太田市大字只上字矢田堀

本津博明

「群馬県下の官衙とその周辺 山田都衛推定地及び楽前遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』

日本考古学協会
茨城大会実行委員会 1995

菅塩西両台

官衙関連

群馬県太田市菅塩・西長岡

(財)県埋文調査事業団

「菅塩西両台遺跡」『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団年報』13

(財)県埋文調査事業団 1994

天良七堂

新田都衛か新田駅家か寺院関連

群馬県太田市大字天良～新田都新田町小金井

須田 茂

「群馬県 3. 天良七堂遺跡(地方官衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第II分冊 県別資料報告ー』

東日本埋文研究会 1994

本津博明

「群馬県下の官衙とその周辺 天良七堂遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』

日本考古学協会
茨城大会実行委員会 1995

新田町教委

『新田町文化財調査報告書 第21集 天良七堂遺跡 笠松遺跡 一県道足利伊勢崎線道路整備に伴う発掘調査報告書ー』

新田町教委 1999

半田中原・南原

有馬嶋牧か都衙先施設か集落

群馬県渋川市半田中原

渋川市教委

「半田中原・南原遺跡」『渋川市発掘調査報告書 第41集』

渋川市教委 1994

高島英之

「牧と古代の土地開発」『帝京大学山梨文化財研究所研究報告』第7集

帝京大学 1996

上栗須・下大塚

緑野都衛か

群馬県藤岡市上栗須字白山・岡前・寺東～下大塚字三之久保・水入・東原

本津博明

「群馬県下の官衙とその周辺 下大塚遺跡・上栗須遺跡(緑野都衛)」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』

日本考古学協会
茨城大会実行委員会 1995

銀治ヶ原

官衙的施設

群馬県安中市篠

望月幹夫

『1994年の考古学会の動向 古代(東日本)』『考古学ジャーナル』No.393

ニュー・サイエ 1995
ンス社

中原

牧

群馬県安中市中野谷(宇東横野)

中野谷遺跡群

牧

群馬県安中市中野谷

安中市教委

『中野谷遺跡群－県営畑地帯総合土地改良事業横野平地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書ー』

安中市教委 1994

高島英之

「牧と古代の土地開発」『帝京大学山梨文化財研究所研究報告』第7集

帝京大学 1996

中道

官衙か

群馬県勢多郡大胡町坂越字中道

志村 哲

「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報』47(1994年度版)

日本考古学協会 1996

高浜広神	牧関係官衙か	群馬県群馬郡榛名町字向原			
(財)県埋文調査事業団	「高浜広神遺跡における掘立柱建物遺構について」『ヒストリア・榛名』	(財)県埋文調査事業団	1999		
道場Ⅱ	豪族居宅か官衙	群馬県群馬郡榛名町本郷			
三ツ寺Ⅱ	上野国府関連集落か	群馬県群馬郡群馬町三ツ寺			
大久保A	牧関連集落か	群馬県北群馬郡吉岡村大字大久保			
多胡都街推定地	多胡都街	群馬県多野郡吉井町池・本郷			
木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 多胡都街」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委	1995		
矢田	多胡都街か集落かミヤケか郷長居宅	群馬県多野郡吉井町大字矢田・多胡			
(財)県埋文調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 131集 関越自動車道(上越線) 地域埋蔵文化財調査報告書第9集 矢田遺跡III 平安時代住居跡編(3)』	(財)県埋文調査事業団	1992		
(財)県埋文調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 171集 関越自動車道(上越線) 地域埋蔵文化財調査報告書第24集 矢田遺跡V 古墳時代住居跡編(2)』	(財)県埋文調査事業団	1994		
木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 矢田遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委	1995		
(財)県埋文調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書 197集 関越自動車道(上越線) 地域埋蔵文化財調査報告書第34集 矢田遺跡VI 古墳時代住居跡編(3)』	(財)県埋文調査事業団	1996		
坂本駅家か居宅か碓氷坂闇		群馬県碓氷郡松井田町大字原字西浦			
山武考古学研究所	「原遺跡(坂本遺跡)」「関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書 横川大林遺跡 横川荻の反遺跡 原道路 西野牧小山平遺跡」	道路公社・県教委 松井田町遺跡調査会	1997		
五糸高基	牧か	群馬県碓氷郡松井田町大字五糸			
天神	吾妻都街か	群馬県吾妻郡中之条町大字伊勢町宇天神			
福田義治 須崎幸夫	「伊勢町地区遺跡群」「新発見考古連報展'96 群馬県地域展示 群馬発掘最前線」	県教委	1996		
吾妻都街推定地	吾妻都街	群馬県吾妻郡中之条町大字伊勢町			
木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 吾妻都街推定地及び伊参院と長田院」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委	1995		
截田	官衙関連集落	群馬県利根郡月夜野町截田			
木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 截田遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委	1995		

佐位都衙推定地 佐位都衙 群馬県佐波郡東村

木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 佐位都衙及び十三宝塚遺跡」『日本考古学 協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委 員会	1995
------	---	--------------------------	------

十三宝塚 寺院、佐位都衙か 群馬県佐波郡塙町大字伊与久

木津博明	「群馬県下の官衙とその周辺 佐位都衙及び十三宝塚遺跡」『日本考古学 協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委 員会	1995
------	---	--------------------------	------

一万田 官衙か豪族居宅 群馬県佐波郡玉村町種越

境ヶ谷戸 新田都衙か新田駅家か寺院 群馬県新田郡新田町大字村田字境ヶ谷戸

新田町教委	『新田町文化財調査報告書 第13集 境ヶ谷戸・原宿・上野井II遺跡－送 電線建設に伴う境ヶ谷戸遺跡、原宿遺跡、上野井遺跡IIの発掘調査報告 書一』	新田町教委	1994
-------	---	-------	------

木津博明 「群馬県下の官衙とその周辺 境ヶ谷戸遺跡」『日本考古学協会 1995年
度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』

平野進一 「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報』46 (1993年度版)

新田町教委 『新田町文化財調査報告書 第19集 新田町内遺跡I－平成3年度から6
年度の町内遺跡発掘調査にかかる報告書一』

中溝 官衙関連 群馬県新田郡新田町大字小金井中溝

入谷 新田駅家か新田都衙 群馬県新田郡新田町大字村田字新生・大字小金井字原口

須田 茂	「群馬県 2. 入谷遺跡（地方官衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究 会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究 会	1994
------	---	--------------	------

樋原 新田都衙か 群馬県新田郡新田町市野井

埼玉県

武藏国 豊嶋・足立・新座・入間・高麗・比企・横見・埼玉・大里・男衾・幡ヶ原・檍澤・那珂・児玉・賀美・秩父郡。養地・足立郡(～東京都)、他2郡(東京都)・3郡(神奈川県)。

歴史研究

集落・入間都街関連 埼玉県川越市大字の塙字地蔵堂

鳥羽政之	「埼玉県 19 置ヶ関遺跡 河越館跡内遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
------	--	----------	------

八幡前・若宮

駅家・集落 埼玉県川越市市場

田中 信	「1993年出土の木簡 埼玉 八幡前・若宮遺跡」『木簡研究』第16号	木簡学会	1994
斎藤弘道	「各都道府県の動向 茨城県」『日本考古学年報』46(1993年度版)	日本考古学協会	1995

池上

官街関連 埼玉県熊谷市大字上之字東覚

鳥羽政之	「埼玉県 14 池上遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
------	---	----------	------

北島

集落・国府先出施設か都街か莊所 埼玉県熊谷市大字上川字西北島

田中広明	「南関東地方の古代官衙の終末」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第I分冊 問題提起・各地方の概要一』	東日本埋文研究会	1994
田中広明	「埼玉県 13 北島遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
(財)県埋文調査事業団	「北島遺跡」『年報』16 平成7年度	(財)県埋文調査事業団	1996

氷川神社東

宗教的施設か官衙関連 埼玉県大宮市高鼻町

小敷田	埼玉評術か官衙関連 埼玉県行田市大字小敷田字桜町	雄山閣	1993
宮瀧交二	「行田市小敷田遺跡出土の木簡」『古代東国と木簡』		
鳥羽政之	「埼玉県 15 小敷田遺跡(埼玉評術?)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994

東の上

集落か駅家か入間都街か郷家 埼玉県所沢市大字久米ほか

鳥羽政之	「埼玉県 24 東の上遺跡(駅?)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
所沢市教委・所沢市立埋文調査センター	『所沢市埋蔵文化財調査報告書 第3集 東の上遺跡第53次・54次調査』	所沢市教委・所沢市立埋文調査センター	1995
所沢市立埋文調査センター	「東の上遺跡 第64次調査」『所沢市埋蔵文化財調査センター 年報』No.1(平成6年度)	所沢市立埋文調査センター	1996
所沢市立埋文調査センター	「東の上遺跡 第68・69次調査」『所沢市立埋蔵文化財調査センター 年報』No.2(平成7年度)	所沢市立埋文調査センター	1997

所沢市立埋 文化財調査セン ター	「東の上遺跡 第74次調査」『所沢市立埋蔵文化財調査センター 年報』No.4 (平成9年度)	所沢市立埋文調 査センター	1999
鳥羽政之	「律令期集落の成立と変貌(中) -北武藏の古代集落の構造と変遷を中心 に-」『土曜考古学』第23号	土曜考古学会	1999
張摩久保 公施設	埼玉県飯能市芦苟場・平松		
宮本直樹	「埼玉県 23 張摩久保遺跡(郷閭施設?)」『第3回 東日本埋蔵文 化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -第II分冊 県別資料報 告一』	東日本埋文研究 会	1994
飯能市教委	『張摩久保遺跡第11・16・17次調査ほか発掘調査報告書 飯能の遺跡(17)』	飯能市教委	1994
埼玉郡街推定地	埼玉郡街	埼玉県加須市久下町	
将監塚・古井戸 官衙関連集落か郷家	埼玉県本庄市共栄字北共和~児玉町共栄字南共和		
篠崎 漸	「埼玉県 5 将監塚・古井戸遺跡(郷閭連)」『第3回 東日本埋蔵文 化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -第II分冊 県別資料報 告一』	東日本埋文研究 会	1994
宮ノ越 駅家か駅家関連集落か渡河施設か牧	埼玉県狭山市大字柏原字宮越・宮原		
平田重之	「埼玉県 20 宮ノ越遺跡(駅的性格の集落?)」『第3回 東日本埋蔵文 化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -第II分冊 県別資料 報告一』	東日本埋文研究 会	1994
宮地 入間郡街関連か	埼玉県狭山市笠井		
播種木 集落、郷家関連か豪族居宅	埼玉県狭山市大字上奥富字播種木		
宮本直樹	「埼玉県 22 播種木遺跡(郷閭連集落?)」『第3回 東日本埋蔵文 化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -第II分冊 県別資料報告 一』	東日本埋文研究 会	1994
新屋敷東 幡羅郡街正倉別院か豪族居宅か集落	埼玉県深谷市日月戸字駒場		
田中広明	「埼玉県 12 新屋敷東遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代 官衙の終末をめぐる諸問題 -第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究 会	1994
馬堀 新座都街か集落	埼玉県朝霞市根岸台		
松山 官衙か居宅	埼玉県上福岡市築地		
市丸靖子	「松山遺跡第22次調査」『郷土史料 第49集 埼玉県上福岡市内遺跡埋蔵 文化財の調査(20)』	上福岡市教委	1998
稻荷前 集落、官人居宅か郷家か村落内寺院	埼玉県坂戸市大字竹ノ内字稻荷前		
平田重之	「埼玉県 16 稲荷前遺跡(官人居宅?)」『第3回 東日本埋蔵文 化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -第II分冊 県別資料報告 一』	東日本埋文研究 会	1994

宮町 入間都街か駅家か官街関連集落 埼玉県坂戸市大字青木字塚ノ内

山田・相撲場（山田） 牧闘連集落か 埼玉県坂戸市大字片柳字相撲場

坂戸市遺跡
発掘調査団 『若葉台遺跡・若葉台遺跡発掘調査報告書IV』

坂戸市遺跡発掘
調査団 1998

若葉台 集落か入間都街か郷家か居宅か荘所 埼玉県坂戸市大字千代田・鶴ヶ島市大字富士見

平田重之 「埼玉県 18 若葉台遺跡（郡司属居宅？）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

鶴ヶ島市遺跡調査会 『若葉台遺跡 V 地点発掘調査報告書』 鶴ヶ島市遺跡調査会 1997

今井 勇 『入間地域の幹線道路・駅家・郡家』『多摩のあゆみ』vol.88 1997

塚の越 入間都街関連か 埼玉県坂戸市大字小山字塚の越

平田重之 「埼玉県 17 塚の越遺跡（官街関連の付属施設？）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

北貝戸 郷家か官人居住集落 埼玉県児玉郡美里町大字駒衣字北貝戸

坂本和俊 『埼玉県 7 北貝戸遺跡（郷？街）』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

巨樹原・檜下 郷家関連施設か 埼玉県児玉郡神川町元阿保巨樹原ほか

巨樹原・檜下遺跡調査会 『巨樹原・檜下遺跡調査会報告書 第4集 巨樹原・檜下遺跡IV 奈良・平安時代編3 一朝日工業（株）児玉工場関係埋蔵文化財発掘調査報告一』 巨樹原・檜下遺跡調査会 1992

篠崎 淳 『埼玉県 4 巨樹原・檜下遺跡（郷関連）』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

鳥羽政之 『律令期集落の成立と変貌（中）－北武藏の古代集落の構造と変遷を中心にして』『土曜考古』第23号 土曜考古学会 1999

阿久原秋父牧 秋父牧か 埼玉県児玉郡神泉村大字上阿久原

平田重之 『埼玉県 6 阿久原秋父牧跡（後院牧・勅旨牧）』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

中堀（上里3号） 寺院か集落か豪族居宅か荘所か質美都街関連 埼玉県児玉郡上里町大字堤字中堀南

田中広明 『埼玉県 2 中堀遺跡』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

(財)県埋文調査事業団 『中堀遺跡』『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報』14 平成5年度 (財)県埋文調査事業団 1994

(財)県埋文調査事業団 『御陣場川堤調節池関係 中堀遺跡』『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報』15 平成6年度 (財)県埋文調査事業団 1995

今井 宏 『各都道府県の動向 埼玉県』『日本考古学年報』47 (1994年度版) 日本考古学協会 1996

(財)県埋文調査事業団 『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第190集 中堀遺跡 後陣場川堤 調節池関係埋蔵文化財調査報告』 (財)県埋文調査事業団 1997

天神林 集落、掘倉か 埼玉県児玉郡上里町大字五明字天神
鳥羽政之 「埼玉県 1 天神林遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

五明遺跡群 黄美都街開道 埼玉県児玉郡上里町大字五明
八幡太神南(熊野A) 賀美評衡か 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美
坂本和俊 「埼玉県 3 八幡太神南遺跡(賀美評衡?)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

丸山 集落か郷家か居宅 埼玉県大里郡江南町大字野原字丸山
新井端・ 森田安彦 「江南町文化財調査報告 第11集 丸山遺跡 社会福祉施設「江南寮護園」建設にかかる埋蔵文化財発掘調査報告」 江南町教委 1996

中宿 横沢都街正倉 埼玉県大里郡岡部町大字岡字中宿
鳥羽政之 「埼玉県 10 中宿遺跡(横沢都街正倉)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994
鳥羽政之 「中宿遺跡」『埼玉県大里郡岡部町 遺跡見学会・現地説明資料 - 古代の役所と人びとのくらし・熊野・砂畠前遺跡と中宿古代倉庫群跡』 (財)県埋文調査事業団・県立埋文センター・岡部町教委 1995
岡部町教委 『岡部町埋蔵文化財調査報告 第1集 中宿遺跡 推定・横沢都街正倉跡の調査』 岡部町教委 1995
鳥羽政之 「文化財レポート 中宿遺跡の調査と整備」『日本歴史』第560号 吉川弘文館 1995
岡部町遺跡調査会 『岡部町遺跡調査会発掘調査報告書 第5集 中宿遺跡II - 推定・横沢都街正倉跡の調査 -』 岡部町遺跡調査会 1997
岡部町教委 『岡部町埋蔵文化財調査報告書 第4集 中宿遺跡III』 岡部町教委 1999

熊野 横沢都街か都街開道集落か居宅 埼玉県大里郡岡部町大字岡字熊野ほか
鳥羽政之 「埼玉県 9 熊野遺跡(横沢都街郡庁)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994
(財)県埋文調査事業団・県立埋文センター・岡部町教委 『熊野遺跡』『埼玉県大里郡岡部町 遺跡見学会・現地説明資料 - 古代の役所と人びとのくらし・熊野・砂畠前遺跡と中宿古代倉庫群跡』 (財)県埋文調査事業団・県立埋文センター・岡部町教委 1995
富田和夫・鳥羽政之 「熊野遺跡とその周辺」『古代地方官衙とその周辺』 日本考古学協会 1995
(財)県埋文調査事業団 『岡部町岡中央団地関係 熊野遺跡』『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報』15 (財)県埋文調査事業団 1995
鳥羽政之・宮本直樹 「熊野遺跡の発掘調査」『埼玉県遺跡発掘調査報告会発表要旨』 埼玉考古学会 1996
(財)県埋文調査事業団 『熊野遺跡』『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報』16 平成7年度 (財)県埋文調査事業団 1996

岡部町遺跡調査会	『岡部町遺跡調査会発掘調査報告書 第6集 熊野遺跡発掘調査概要報告書』	岡部町遺跡調査会	1997
鳥羽政之	「北武藏における律令期集落の検討」『埼玉考古』第33号	埼玉考古学会	1997
書上元博	「各都道府県の動向 埼玉県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)	日本考古学協会	1997

岡部条里	水田 館か 埼玉県大里都岡部町字矢島道		
(財)県埋文調査事業団	「岡部条里遺跡－B・C区－」『埼玉県埋蔵文化財調査事業団 年報』16 平成7年度	(財)県埋文調査事業団	1996
福田 勝	「1995年出土の木簡 岡部条里遺跡」『木簡研究』第18号	木簡学会	1996
岡部町教委	『岡部町埋蔵文化財調査報告書 第3集 岡部条里遺跡』	岡部町教委	1998
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第217集 岡部条里／戸森前 榎川河川改修関係埋蔵文化財発掘調査報告－II－』	(財)県埋文調査事業団	1999

西浦北	棟沢都衙関連集落か 埼玉県大里都岡部町		
石蔵A	郷家関連か 埼玉県大里都岡部町大字後棟沢		
鳥羽政之	「埼玉県 11 石蔵A遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994

北坂	都衛官人居宅か松前牧か他の公的施設か集落 埼玉県大里都岡部町大字本郷字北坂		
坂本和俊	「埼玉県 8 北坂遺跡（牧？）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
鳥羽政之・平田重之	「埼玉県 埼玉県の概要」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994

東伴塙地 寺院か官衙 埼玉県大里都寄居町富田

千葉県

安房国 安房・平群・朝夷・長狹郡。
 上総国 市原・海・畔蔵・望陀・周淮・天羽・夷濃・埴生・長柄・山邊・武射郡。
 下総国 葛飾・千葉・印旛・匝瑳・海上・香取・埴生郡。相馬郡(～茨城)、他3郡(茨城県)。

千葉県内の諸官街

栗田則久	「千葉県の古代官街とその周辺」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官街とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
------	--	----------------------	------

大北	駅家の補完施設か他の官街関連 千葉県千葉市中央区宮崎町		
栗田則久	「千葉県の古代官街とその周辺 大北遺跡(駅家関連)」『日本考古学協会 1995年度茨城大会シンポジウム3 地方官街とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
萩原恭一	「大北遺跡」『県史シリーズ 11 千葉県の歴史 資料編考古3(奈良・平安時代)』	千葉県	1998

中鹿子	上総国府間連集落か官街 千葉県千葉市緑区小山町		
(財)千葉市文化財調査協会	『千葉中央ゴルフ場遺跡群発掘調査報告書 中鹿子第2遺跡(第2分冊)』	(株)東急ゾーラ・サービス勝浦 ・東京急行電鉄	1992

田向	山邊都街闌連集落 千葉県千葉市緑区土気町		
下総国府	下総国府 千葉県市川市		
國府台	下総国府・葛飾郡都 表千葉県市川市国府台		
山路直充・辻 史郎	「下総国分寺跡の発掘と下総国府」『東京低地の古代—考古学からみた旧葛飾郡とその周辺』	図書房	1994
松本太郎	「国府台遺跡第8地点」『平成7年度市川市内遺跡発掘調査報告 国府台遺跡第8地点・第9地点・下総国分寺跡第39次・曾谷遺跡第33地点・第34地点・山ノ後遺跡第2地点・小田山遺跡第2地点・法伝遺跡第2地点』	市川市教委	1996
山路直充	「下総国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一畿内・七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
寺村光晴・伊東秀吉・駒見和夫・亮・雅子・見留武士	「下総国府の一考察 一和洋学園国府台キャンパス内遺跡の発掘調査から」『日本考古学協会第63回総会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1997
山路直充・湯浅治久・池田真由美	「国府台旧所在の六所神社について 一古代から近代までの展望ー」『市立市川考古博物館研究紀要』第1号	市立市川考古博物館	1997
駒見和夫	「下総国府の現状と一検討」『国府台』7	和洋女子大学文化資料館	1997
学校法人和洋学園	『下総国府台II 一和洋学園国府台キャンパス内遺跡 第2次調査概報ー』	学校法人和洋学園	1998
山路直充	「下総国府における主要道路(補遺)」『市立市川考古博物館研究紀要』第2号	市立市川考古博物館	1998

和洋学園	『下総国府台Ⅲ 和洋学園国府台キャンパス内遺跡 第3次調査概報』	和洋学園	1999
駒見和夫	「国衙の変遷から国庁を探る 下総国」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』	雄山閣	1999
見留武士	『国衙構造の変遷と跡の国庁』『幻の国府を掘る 東国の歩みから』	雄山閣	1999
市川市教委	『国府台遺跡』『平成10年度 市川市内遺跡発掘調査報告』	市川市教委	1999
下総国分	集落、官営鍛冶工房か下総国府 千葉県市川市中国分		
市川市教委	『平成6年度市川市内遺跡発掘調査報告 下総国分遺跡第42地点(その2)』	市川市教委	1995
寺村光晴	『下総国府研究小史と若干の考察』『紀要・年報 国府台』7	和洋女子大学文化資料館	1997
駒見和夫	『下総国府の現状と一検討－近年における国府台遺跡の調査から－』『紀要・年報 国府台』7	和洋女子大学文化資料館	1997
市営総合運動場内	下総国府闇連集落 千葉県市川市国府台		
須和田	博士館が国府闇連集落 千葉県市川市須和田・真間		
坂花	下総国府闇連か 千葉県松戸市紙數字闇台		
松尾昌彦	「「厨」銘墨書き器考－松戸市坂花遺跡出土例をめぐって－」『松戸市立博物館紀要』第1号	松戸市博物館	1994
紙數	下総国府闇連か 千葉県松戸市紙數		
新橋	官衙闇連か 千葉県松戸市紙數字新橋		
小野	下総国府闇連工房か 千葉県松戸市胡録台字小野		
馬場	集落、官衙闇連 千葉県佐原市福田字馬場		
栗田則久	「千葉県の古代官衙とその周辺 馬場遺跡」『日本考古学協会 茨城大会シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
公津原	官衙闇連集落か 千葉県成田市郷部・山口・米野・松崎・八代・船形・台方・江井須・飯田町・成田		
大袋山王第2(日地区)	集落か居宅か官衙闇連 千葉県成田市大袋字立沢		
(財)印旛郡市文化財センター	「大袋山王第2遺跡B地区」『財団法人印旛郡市文化財センター発掘調査報告書 第91集 公津原遺跡群 大袋山王第1遺跡・大袋山王第2遺跡 A地区・B地区』	(財)印旛郡市文化財センター	1995
大袋小谷津	集落か居宅か郷家 千葉県成田市大袋字小谷津		
(財)印旛郡市文化財センター	「大袋小谷津遺跡」『財団法人印旛郡市文化財センター発掘調査報告書 第75集 千葉県成田市公津原遺跡群I-成田市公津東土地地区画整理事業 地内埋蔵文化財調査』	成田市公津東土地地区画整理組合	1994

千葉県

上福田和田谷津 集落か居宅か官衙関連 千葉県成田市上福田字保町

向 原 郡家関連集落か 千葉県佐倉市寺崎

高岡大山 集落か郷倉か都街関連施設 千葉県佐倉市高岡字大山

(財)県文化財センター 「高岡大山遺跡」『千葉県文化財センター 研究紀要』18 | (財)県文化財センター | 1998

山田水呑 集落、居宅か山辺都衙館別院か山口郷家 千葉県東金市大字山田字水呑新田

栗田則久 「千葉県の古代官衙とその周辺 山田水呑遺跡(館関連)」『日本考古学協会 1996年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』 | 日本考古学協会 茨城大会実行委員会 | 1995

(財)県文化財センター 『千葉県文化財センター調査報告 第300集 黒道山田台大網白里線埋蔵文化財調査報告書1 大網白里町一本松遺跡・山田台No.6-2遺跡 東金市山田水呑遺跡・山田新田Ⅲ遺跡・山田新田所在馬土手』 | (財)県文化財センター | 1997

松村恵司 「山田水呑遺跡」『県史シリーズ 11 千葉県の歴史 資料編考古3(奈良・平安時代)』 | 千葉県 | 1998

東金市教委 『平成10年度東金市内遺跡発掘調査報告書』 | 東金市教委 | 1999

平木 匝瑳都街出先施設(郷家別院) 千葉県八日市場市平木字大天六

柳 台 集落か軍団 千葉県八日市場市飯塚柳台

高野台 於駿駅家関連集落か 千葉県柏市根戸高野台

上総国府 上総国府 千葉県市原市総社~村上

高橋康雄 「史跡上総国分寺跡(西辺部)」『市原市文化財センター年報』平成2年度 | (財)市原市文化財センター | 1994

市原市教委・(財)市原市文化財センター 『市原市上総国府推定地確認調査報告書(1)』 | 市原市教委・(財)市原市文化財センター | 1994

中山吉秀 「各都道府県の動向 千葉県」『日本考古学年報』45(1992年版) | 日本考古学協会 | 1994

宮本敬一 「上総国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一畿内・七道の様相-』 | 日本考古学協会 三重県実行委員会 | 1996

田所 真 「幻の国府を求めて 安房国・上総国」「先達者鶴田恵吉氏の指摘」「幻の国府を掘る 東国の歩みから」 | 雄山閣 | 1999

市原市教委 『上総国府推定地歴史地理学的調査報告書』 | 市原市教委 | 1999

郡 本 上総国府か市原都街 千葉県市原市郡本

(財)県理文センター 「郡本遺跡」『千葉県文化財センター年報』No.19 平成5年度 | (財)県埋文センター | 1994

(財)市原市文化財センター 「郡本遺跡(2次)」『第10回 市原市文化財センター遺跡発表会要旨 平成6年度』 | (財)市原市文化財センター | 1995

(財)市原市文化財センター	『財團法人 市原市文化財センター調査報告書 第56集 市原市郡本遺跡(第2次)』	(財)市原市文化財センターほか	1995
(財)市原市文化財センター	「郡本遺跡群(第2次)」『市原市文化財センター年報』平成6年度	(財)市原市文化財センター	1997
田中清美・小川浩一	「郡本遺跡(第3次)(第4次)」『市原市内遺跡発掘調査報告 第11冊』	(財)市原市文化財センター	1998
(財)県史料研究財団	「郡本遺跡群」『千葉県の歴史 資料編 中世1 考古資料編』	千葉県・(財)県史料研究財団	1998
市原市教委	「郡本遺跡(第5次)」『平成10年度 市原市内発掘調査報告』	市原市教委	1999
(財)市原市文化財センター	『市原市郡本遺跡(第4次)』	(財)市原市文化財センター	1999

古甲 上総国府か市原都衛 千葉県市原市郡本

市原市教委 ・(財)市原市文化財センター	『平成6年度上総国府推定地確認調査概要書 古甲遺跡の調査』	市原市教委・ (財)市原市文化財センター	1995
(財)市原市文化財センター	「古甲遺跡」『市原市文化財センター年報』平成3年度	(財)市原市文化財センター	1995
田所 真	「郡本遺跡群(古甲遺跡第3次) -平成6年度上総国府推定地確認調査-」『第11回 市原市文化財センター遺跡発表会要旨 平成7年度』	(財)市原市文化財センター	1996
(財)市原市文化財センター	「古甲遺跡(地中レーダー探査)」『市原市文化財センター年報』平成5年度	(財)市原市文化財センター	1996
(財)市原市文化財センター	「郡本遺跡群(古甲遺跡第4次)」『市原市文化財センター年報』平成7年度	(財)市原市文化財センター	1998
(財)県史料研究財団	「郡本遺跡群」『千葉県の歴史 資料編 中世1 考古資料編』	千葉県・(財)県史料研究財団	1998

稲荷台 上総国衙書司 千葉県市原市山田横稻荷台

笛生 衡	「古代の信仰」『房総考古学ライブラリー 7 歴史時代(1)』	(財)県文化財センター	1993
田中広明	「南関東地方の古代官衙の終末」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題-第1分冊 問題提起・各地方の概要-』	東日本埋文研究会	1994
浅利幸一・高橋照彦	「稲荷台遺跡」『県史シリーズ 11 千葉県の歴史 資料編考古3(奈良・平安時代)』	千葉県	1998

村上 上総国府津か国衙書司か集落か居宅 千葉県市原市村上字蔵ノ下

(財)市原市文化財センター	「村上遺跡群」『市原市文化財センター年報』平成元年度	(財)市原市文化財センター	1993
田中広明	「南関東地方の古代官衙の終末」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題-第1分冊 問題提起・各地方の概要-』	東日本埋文研究会	1994
(財)市原市文化財センター	「村上遺跡群」『市原市文化財センター年報』平成2年度	(財)市原市文化財センター	1994
(財)市原市文化財センター	「村上遺跡群」『市原市文化財センター年報』平成5年度	(財)市原市文化財センター	1996

小久賀隆史 ・渡邊高弘	『千葉県文化財センター調査報告 第309集 村上遺跡群埋蔵文化財調査 報告書一市原市村上遺跡・村上山王前遺跡・廿五里十三割遺跡-』	日本道路公団・ (財)県文化財センターほか	1997
城山	上総国府関連か 千葉県市原市村上		
村上川堤	国府津か国府関連集落 千葉県市原市村上・鶴社		
(財)市原市文化財センター	『村上川堤遺跡』『第11回 市原市文化財センター遺跡発表会要旨 平成7年度』	(財)市原市文化財センター	1996
西野	海上郡衙(厨家)か 千葉県市原市西野字南口		
栗田則久	『千葉県の古代官衙とその周辺 西野遺跡(上総国海上郡衙関連)』『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会委員会	1995
(財)県文化財センター	『市原市西野遺跡第1次発掘調査報告書』	県教委	1996
渡邊高弘	『市原市西野遺跡第2次発掘調査報告書』	県教委	1996
潤井戸西山	居宅か濕津郷家 千葉県市原市潤井戸字西山		
門脇	集落か里長居宅か郷家 千葉県市原市礎ヶ谷		
栗田則久	『千葉県の古代官衙とその周辺 門脇遺跡』『日本考古学協会 1995年度 茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会委員会	1995
日秀西	相馬都街正倉 千葉県我孫子市日秀		
大野康男	『千葉県 1. 日秀西遺跡(郡街正倉跡)』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題-第Ⅱ分冊 県別資料報告-』	東日本埋文研究会	1994
栗田則久	『千葉県の古代官衙とその周辺 日秀西遺跡(下総国相馬都街正倉跡)』『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』	日本考古学協会委員会	1995
日秀	相馬都街 千葉県我孫子市日秀		
西原	相馬都街正倉関連 千葉県我孫子市中里字前原・日秀字西原		
我孫子市教委	『我孫子市埋蔵文化財報告 第21集 西原遺跡 第2~6次発掘調査報告書』	我孫子市教委	1999
別当地	相馬都街正倉関連 千葉県我孫子市中里字別当地		
我孫子市教委	『別当地遺跡第10次調査』『我孫子市埋蔵文化財報告 第20集 別当地遺跡・栗牧西遺跡』	我孫子市教委	1999
郡	周准都街か居宅 千葉県君津市都字上赤磯		
(財)君津郡文化財センター	『財團法人 君津都市文化財センター発掘調査報告書 第117集 一千葉県君津市-郡遺跡群発掘調査報告書II 本編』	(財)君津都市文化財センター	1996

外賀輪	工房、官衙か	千葉県君津市外賀輪字新屋敷・辻			
滝台	山辺郡衙関連	千葉県八街市滝台			
北押出	印旛郡衙(館)か都衙先施設	千葉県印旛郡酒々井町本佐倉			
油作第2	鹽か集落	千葉県印旛郡印旛村平賀字油作			
栗田則久	「千葉県の古代官衙とその周辺 油作第2遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
大畑・向台遺跡群	埴生郡衙か	千葉県印旛郡采町大字酒直字向台・大字竜角寺字大畑			
(財)印旛郡市文化財センター	「栄町向台II遺跡(11-022)第2次・第3次本調査」『(財)印旛都市文化財センター年報』10 -平成5年度-		(財)印旛都市文化財センター	1994	
(財)印旛郡市文化財センター	『財団法人 印旛都市文化財センター発掘調査報告書 第84集 千葉県印旛郡采町 大畑1-3遺跡 一采町ガソリンスタンド建設予定地内埋蔵文化財発掘調査報告書一』		(財)印旛都市文化財センター	1994	
大野康男	「千葉県 2. 大畑I遺跡(郡衙跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994	
中山吉秀	「各都道府県の動向 千葉県」『日本考古学年報』45 (1992年度版)		日本考古学協会	1994	
栗田則久	「千葉県の古代官衙とその周辺 大畑I遺跡(下總国埴生郡衙推定地)」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
妙名	官衙関連集落か	千葉県香取郡山田町小川字妙名			
信濃台	官衙関連の施設	千葉県香取郡多古町北中字信濃台			
(財)香取郡市文化財センター	「信濃台II遺跡」『事業報告書 -平成9年度-』		(財)香取郡市文化財センター	1999	
豊田佳伸	「各都道府県の動向 千葉県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)		日本考古学協会	1999	
岩井安町	海上郡衙関連	千葉県海上郡海上町岩井字安町			
(財)東総文化財センター	『財団法人 東総文化財センター発掘調査報告書第6集 千葉県海上郡海上町 岩井安町遺跡-滝のさと自然公園造成工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書一』		海上町教委、 (財)東総文化財センター	1995	
砂田中台	郷家関連集落か館か居宅	千葉県山武郡大網白里町砂田			
(財)山武郡市文化財センター	『財団法人 山武郡市文化財センター発掘調査報告書 第17集 砂田中台遺跡(奈良・平安時代篇)』		東京急行電鉄㈱、 (財)山武郡市文化財センター	1994	
栗田則久	「千葉県の古代官衙とその周辺 砂田中台遺跡」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995	
(財)県文化財センター	「砂田中台遺跡」『千葉県文化財センター 研究紀要』18		(財)県文化財センター	1998	

大網山田台No.9(猪ヶ崎)	集落か官衙関連	千葉県山武郡大網白里町小西字猪ヶ崎		
(財)山武郡市文化財センター	「猪ヶ崎遺跡」『財団法人 山武郡市文化財センター発掘調査報告書 第31集』		(財)山武郡市文化財センター	1996
石本俊則	「大網山田台遺跡群」『県史シリーズ11 千葉県の歴史 資料編 考古3 (奈良・平安時代)』		千葉県	1998

鳴戸東	武射都街関連	千葉県山武郡成東町島戸		
(財)山武郡市文化財センター	「鳴戸東遺跡」『(財)山武郡市文化財センター年報』No.9 - 平成4年度 -		(財)山武郡市文化財センター	1994
栗田則久	「千葉県の古代官衙とその周辺 鳴戸東遺跡(上総国武射都街関連)」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
県教委	『成東町鳴戸東遺跡第2次発掘調査報告書 平成10年度』		県教委	1999
豈田佳伸	『各都道府県の動向 千葉県』『日本考古学年報』50 (1997年度版)		日本考古学協会	1999

栗焼棒	武射都街関連施設か	千葉県山武郡山武町矢部字日向		
(財)県文化財センター	「山武町栗焼棒遺跡(千葉東金道路二期)」『千葉県文化財センター年報』No.19 - 平成5年度 -		(財)県文化財センター	1994
半澤幹夫	「栗焼棒遺跡出土の掘立柱建物跡について」『研究連絡誌』42号		(財)県文化財センター	1994
栗田則久	「千葉県の古代官衙とその周辺 栗焼棒遺跡(上総国武射都街関連)」『日本考古学協会 1995年度茨城大会 シンポジウム3 地方官衙とその周辺』		日本考古学協会 茨城大会実行委員会	1995
(財)県文化財センター	『千葉県文化財センター調査報告書 第330集 千葉東金道路(二期)埋蔵文化財調査報告書1 - 山武町栗焼棒遺跡 -』		(財)県文化財センター	1998

安房国府推定地	安房国府	千葉県安房郡三芳村府中		
田所 真	「幻の国府を求めて 安房国・上総国」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』		雄山閣	1999

高井宮作	安房国府か	千葉県安房郡三芳村		
田所 真	「幻の国府を求めて 安房国・上総国」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』		雄山閣	1999

宝珠院	安房国府か	千葉県安房郡三芳村府中		
今泉 潤	「安房国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 - 蔡内・七道の様相 -』		日本考古学協会 三重県実行委員会	1996

東京都

武藏国 アサツチ 足立・荏原郡、豊島・多磨郡(ともに～埼玉県)、他14郡(埼玉県)・3郡(神奈川県)。

じゆかく 西ヶ原遺跡群 豊島都街・豊島都街関連集落 東京都北区

じゆせん 御殿前 豊島都街 東京都北区西ヶ原・上中里

中島広顕	「豊島都街跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官街の終末をめぐる諸問題—第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋蔵文化財研究会	1994
北区教委	『北区埋蔵文化財調査報告 第13集 御殿前遺跡IV—大藏省印刷局窪野川工場地区一』	北区教委	1994
武藏野文化協会	「律令期における東京低地の様相」『武藏野 特集 武藏野の考古学(三)－東京低地の考古学－』	武藏野文化協会	1996
北区教委	『北区埋蔵文化財調査報告 第21集 御殿前遺跡V』	北区教委	1997
中島広顕	「武藏国都市豊島都街と豊島駅」『古代交通研究』第7号	古代交通研究会	1997
荒木志伸	「郡家遺跡に見える倉庫遺構について—研究方法に関する一、二の問題点一』『國學院大學大学院紀要—文学研究科—』29輯	國學院大學	1998
早川 泉	「各都道府県の動向 東京都」『日本考古学年報』49(1996年度版)	日本考古学協会	1998
荒木志伸	『豊島都家正倉の推定防火施設について』『文化財研究紀要』第12集	北区教委	1999

ななじゅうしき 七社神社前 豊島都街(正倉) 東京都北区西ヶ原

なか 中里 豊島都街関連集落 東京都北区上中里

伊興	官街関連 東京都足立区東伊興		
佐々木彰	「東京・伊興遺跡」『木簡研究』第19号	木簡学会	1997
早川 泉	「各都道府県の動向 東京都」『日本考古学年報』49(1996年度版)	日本考古学協会	1998
伊興遺跡調査会	『伊興遺跡II—保木間堀親水水路整備工事に伴う発掘調査—』	伊興遺跡調査会	1999
大崎美鈴	「東京・伊興遺跡」『木簡研究』第21号	木簡学会	1999

たま 多摩ニュータウンNo.107 宮城官街か官街関連集落 東京都八王子市松木

都埋文センター | 『東京都埋蔵文化財センター調査報告 第64集 多摩ニュータウン遺跡—No.107遺跡—古代編』 | 都埋文センター | 1999

じゆ 武藏国府 武藏国府・多磨郡街 東京都府中市宮町・府中・白糸台・寿町・日鋼町

じゆ 宮町二丁目 武藏国府・多磨郡街 東京都府中市宮町二丁目

武藏国府	武藏国府 東京都府中市府中・白糸台・寿町		
和田信行	「新資料紹介 武藏国府における石鈎の出土事例 一都當府中美好町1丁目第7団地地区(M34-S157)の調査ー」『府中市埋蔵文化財研究紀要』第1号	府中市教委・府中市遺跡調査会	1992
塙原二郎	「三辻利一「武藏国府関連遺跡出土須恵器の产地推定」の分析資料について」『府中市埋蔵文化財研究紀要』第1号	府中市教委・府中市遺跡調査会	1992
日本製鋼所遺跡調査團	『武藏国府関連遺跡調査報告—日鋼地区第一分冊—遺構図版編』	日本製鋼所遺跡調査会	1994

塚原二郎	「武藏国府」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第Ⅱ分冊 県別資料報告』	東日本埋文研究会	1994
荒井健治	「武藏国府の集落様相について」『文化財学論集』	文化財学論集刊行会	1994
荒井健治	「武藏国府周辺に広がる集落」『シンポジウム 古代東国の国府と景観－相模・武藏を中心として－』	国史学会	1994
深澤靖幸	「国府のなかの多磨寺と多磨郡家」『シンポジウム 古代東国の国府と景観－相模・武藏を中心として－』	国史学会	1994
江口 桂	「古代武藏国府跡研究の成果と課題」『シンポジウム 古代東国の国府と景観－相模・武藏を中心として－』	国史学会	1994
荒井健治	「武藏国府にみられる国分寺造営の影響」『古代王權と交流』2 古代東国の民衆と社会	名著出版	1994
荒井健治	「武藏国府における道路跡の調査」『古代交通研究』3号	古代交通研究会	1994
日本製鋼所遺跡調査団	『武藏国府関連遺跡調査報告－日鋼地区第二分冊－遺構図面編』	日本製鋼所遺跡調査会	1995
日本製鋼所遺跡調査団	『武藏国府関連遺跡調査報告－日鋼地区第三分冊－遺物図版編』	日本製鋼所遺跡調査会	1995
日本製鋼所遺跡調査団	『武藏国府関連遺跡調査報告－日鋼地区第四分冊－遺物図面編』	日本製鋼所遺跡調査会	1995
日本製鋼所遺跡調査団	『武藏国府関連遺跡調査報告－日鋼地区第五分冊－遺構・遺物別表編』	日本製鋼所遺跡調査会	1995
日本製鋼所遺跡調査団	『武藏国府関連遺跡調査報告－日鋼地区第六分冊－本文編』	日本製鋼所遺跡調査会	1995
深澤靖幸	「武藏国府・多磨寺・多磨郡家」『歴史手帳』23巻10号	名著出版	1995
江口 桂	「古代武藏国府跡研究の成果と課題」『国史学』第156号	国史学会	1995
荒井健治	「武藏国府周辺に広がる集落」『国史学』第156号	国史学会	1995
深澤靖幸	「国府のなかの多磨寺と多磨郡家」『国史学』第156号	国史学会	1995
荒井健治	「国府周辺に広がる集落の性格について－武藏国府周辺の状況をもって－」『国史歴史民俗博物館研究報告 第63集 共同研究 都市空間の形成過程についての研究』	国立歴史民俗博物館	1995
荒井健治	「武藏国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府－畿内・七道の様相－』	日本考古学協会三重県実行委員会	1996
坂詔秀一・塚原二郎	「武藏国府関連遺跡－武藏国府推定地の調査－」『東京都遺跡調査・研究発表会21 発表要旨』	都 教 委	1996
江口 桂	「多摩川流域における常滑大甕について－武藏国府関連遺跡の出土事例を中心として」『土曜考古』20	土曜考古学研究会	1996
荒井健治	「武藏国府付近の古道と方格地割」『空から見た古代遺跡と条里』	大 明 堂	1997
塚原二郎	「東京都・武藏国府関連遺跡」『祭祀考古学』7	祭祀考古学会	1997
小野一之	「古代「武藏野」の展開－国府の周縁」『府中市郷土の森紀要』10	府中市文化振興財团	1997
塚原二郎	「武藏国府と古代道路」『古代文化』49巻8号(通巻463号) 特集 東山道をさぐる	(財)古代學協會	1997
荒井健治	「国府周辺の交通路－武藏国府の古代・中世－」『東京考古』16	東京考古談話会	1998
和田信行	「「大館」墨書出土地点の調査」『東京の遺跡』No.60	東京考古談話会	1998
江口 桂	「国府の民とひろがり 武藏国」『幻の国府を掘る 東国歩みから』	雄 山 閣	1999
早川 泉	「コラム 武藏国府と国分寺」『幻の国府を掘る 東国歩みから』	雄 山 閣	1999

武藏国府関連 武藏国府・多摩都街 東京都府中市日鋼町

江口 桂	「武藏国府関連遺跡出土の綠釉陶器集成」『府中市埋蔵文化財研究紀要』第1号	府中市教委	1992
三辻利一	「特別寄稿 武藏国府関連遺跡出土須恵器の产地推定」『府中市埋蔵文化財研究紀要』第1号	府中市教委	1992
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第14集 武藏国府関連遺跡調査報告14—国府地域の調査13—』	府中市教委	1994
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第15集 武藏国府関連遺跡調査報告15—国府地域の調査14—京王線中1丁目ビル・京王バス府中駅前折返し場建設に伴う事前調査』	府中市教委	1996
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第17集 武藏国府関連遺跡調査報告17—国府地域の調査15—府中駅南口第二地区第一種市街地再開発事業建設に伴う事前調査第1分冊』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1996
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第18集 武藏国府関連遺跡調査報告18—国府地域の調査16—』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1997
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第19集 武藏国府関連遺跡調査報告19—清水が丘地域の調査3—東京競馬單身舍宅(寮)建設に伴う事前調査』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1997
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第20集 武藏国府関連遺跡調査報告20—国府地域の調査17—東京郵政局府中馬場先郵政宿舎建設に伴う事前調査』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1998
坂詰秀一・野田憲一郎	「府中市武藏国府関連遺跡—府八幡神社周辺の調査—」『東京都遺跡調査研究発表会23 発表要旨』	都教委・千代田区教委	1998
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第16集 武藏国府関連遺跡調査報告16—高倉・美好町地域の調査4—府中東芝ビル建設に伴う事前調査』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1999
府中市教委・府中市遺跡調査会	『府中市埋蔵文化財調査報告 第26集 武藏国府関連遺跡調査報告26—国府地域の調査20—府中島忠日鋼町店建設に伴う事前調査 第1分冊』	府中市教委	1999

上石原 武藏国府関連集落 東京都調布市上石原

多摩ニュータウン施243-339 山作所、官営木器工房か 東京都町田市小山

貝取 宮衙関連か 東京都多摩市貝取

多摩ニュータウン107号 集落か荘所か官営工房か 東京都多摩市乞田久保谷

都埋文センター	『東京都埋蔵文化財センター調査報告 第64集 多摩ニュータウン遺跡—No.107遺跡—古代編』	都埋文センター	1999
---------	---	---------	------

三吉野遺跡群 小川牧か 東京都西多摩郡日の出町大字平井ほか

早川 泉 | 「各都道府県の動向 東京都」『日本考古学年報』49 (1996年度版) | 日本考古学協会 | 1998

神 奈 川 県

相模国 アシノカニ・アシノシロ・ヨリキ・オオスジ・アイコウ・タカタ・タマツク・ミツク
足上・足下・餘継・大住・愛甲・高庭・鎌倉・御浦郡。
武藏国 久良・都筑・多麻・幡ヶ谷郡。他14郡(埼玉県)・2郡(東京都)・2郡(埼玉県~東京都)。

神奈川県内の諸官衙

河野喜映	「神奈川県下の古代官衙遺跡の概要」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー追加資料報告集ー』	東日本埋文研究会	1994
------	--	----------	------

長者原	都筑都街 神奈川県横浜市緑区荏田町	東日本埋文研究会	1994
河野喜映	「長者原遺跡(古代郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー追加資料報告集ー』		
水野順散	「長者原遺跡」『平成9年度 発掘調査成果発表会公開セミナー 古代の大型建物跡発表要旨ー役所か邸宅かー』	(財)かながわ考古学財団・県立理文センター・(財)県教育福祉振興会	1998

東耕地	都筑都街関連か富豪層居宅 神奈川県横浜市緑区東本郷町
-----	----------------------------

萩根不動原	村落内寺院か官衙関連か集落か富豪層居宅 神奈川県横浜市緑区池辺町萩根・不動原	県考古学会	1996
横山太郎	「横浜市萩根不動原遺跡」『第20回 神奈川県遺跡調査・研究発表会 発表要旨』		
横浜市教委	「萩根不動原遺跡」『平成7年度 文化財年報(埋蔵文化財 その14)』	横浜市教委	1997
西川修一	「各都道府県の動向 神奈川県」『日本考古学年報』48(1995年度版)	日本考古学協会	1997
横浜市教委	「萩根不動原遺跡」『平成8年度 文化財年報(埋蔵文化財 その15)』	横浜市教委	1998

上郷猿田	官営工房官舎か 神奈川県横浜市戸塚区上郷町猿田
------	-------------------------

千年伊勢山台北	橋根都街(正倉) 神奈川県川崎市高津区千年
---------	-----------------------

相模国府	相模国府 神奈川県平塚市	国史学会	1994
相模国府	相模国府 神奈川県平塚市四之宮・真土・中原上宿・中原下宿		
明石 新	「発掘から見た相模国府」『シンポジウム 古代東国の国府と景観 一相模・武藏を中心としてー』	国史学会	1994
荒井秀規	「コメント 相模国府の所在をめぐって」『シンポジウム 古代東国の国府と景観 一相模・武藏を中心としてー』	国史学会	1994
明石 新	「相模国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府ー畿内・七道の様相ー』	日本考古学協会三重県実行委員会	1996
平塚市博物館	『平成6年度夏期特別展 振り起こされた平塚II』	平塚市博物館	1994
荒井秀規	「相模国府の所在をめぐる研究動向と今後の課題」『国史学』第156号	国史学会	1995
明石 新	「発掘から見た相模国府」『国史学』第156号	国史学会	1995
國平健三	「相模国府の論点ー大住府はどこまで遡るー」『国史学』第156号	国史学会	1995

明石 新	「幻の相模国府をもとめて」『考古学を学ぶ 1994年度かながわ考古学同好会例会講演収録集』	かながわ考古学同好会	1996
國平健三	「相模国府研究の現状—発掘調査成果による大住府についての検討（一）—」『神奈川県立博物館研究報告－人文学科－』第23号	県立歴史博物館	1997
明石 新	「国府は移転したか 相模国」『幻の国府を掘る 東国の歩みから』	雄山閣	1999
山中敏史	「中央からみた相模国府」『平塚市博物館研究報告 自然と文化』NO.22	平塚市博物館	1999
荒井秀規ほか	「相模国府とその世界」『平塚市博物館研究報告 自然と文化』NO.22	平塚市博物館	1999

1.2.1.1 稲荷前A

明石 新	相模国府か国府関連か大住郡街闇通	神奈川県平塚市四之宮字稻荷前		
明石 新	「稲荷前A遺跡（相模国国衙関連遺跡）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会	1994	
明石 新	「相模国府城の様相—国府城内の集落分析をとおしてー」『考古論叢 神奈川』第4集	神奈川考古学会	1995	
平塚市遺跡調査会	「稲荷前A遺跡第2地点」「稲荷前A遺跡第3地点」「平塚市文化財シリーズ 27 山王B・大会原遺跡他」	平塚市教委	1995	
明石 新	「相模国「国厨家」について—平塚市四之宮所在の稲荷前A遺跡の性格についてー」『平塚市博物館研究報告 自然と文化』第19号	平塚市博物館	1996	

1.2.1.2 稲荷前B

平塚市教委	相模国府関連集落	神奈川県平塚市四之宮字稻荷前		
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ 30 稲荷前B遺跡他』	平塚市教委	1997	

1.2.1.3 謙訪前A

平塚市教委・平塚市遺跡調査会	相模国衙書司（鍛冶工房）、集落	神奈川県平塚市四之宮字謙訪前		
平塚市教委・平塚市遺跡調査会	『平塚市文化財シリーズ 26 謙訪前A・道半地遺跡他』	平塚市教委・平塚市遺跡調査会	1994	

1.2.1.4 謙訪前B

明石 新	相模国府	神奈川県平塚市四之宮字謙訪前		
明石 新	相模国府か国府関連	神奈川県平塚市四之宮字謙訪前ほか		
明石 新	「相模国府と郡衙」『図説 神奈川県の歴史シリーズ 平塚の歴史 上巻』	郷土出版社	1994	
明石 新	「四之宮下郷遺跡（相模国国衙関連遺跡）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会	1994	

1.2.1.5 高林寺

若林勝司	相模国府	神奈川県平塚市四之宮字謙訪前		
若林勝司	「高林寺遺跡第7・9地点（相模国府関連遺跡）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会	1994	
平塚市遺跡調査会	「高林寺遺跡第11地点」『平塚市文化財シリーズ 27 山王B・大会原遺跡他』	平塚市教委	1995	

平塚市教委

『平塚市埋蔵文化財シリーズ 33 高林寺遺跡他』	平塚市教委	1999
--------------------------	-------	------

1.2.1.6 山王A

若林勝司	相模国府関連集落	神奈川県平塚市四之宮字山王		
若林勝司	「山王A遺跡第4地点（相模国府関連遺跡）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会	1994	

1.2.1.7 山王B

平塚市遺跡調査会	相模国衙書司（鍛冶工房）	神奈川県平塚市四之宮字山王		
平塚市遺跡調査会	「山王B遺跡第3地点」『平塚市文化財シリーズ 27 山王B・大会原遺跡他』	平塚市教委	1995	

四之宮天神前		相模国衙曹司(鍛冶工房群)か	神奈川県平塚市四之宮字天神前			
平塚市遺跡調査会	「IV 天神前遺跡第3地区」『平塚市埋蔵文化財シリーズ 16 梶谷原・高林寺遺跡他』			平塚市教委	1990	
明石 新	「天神前遺跡(相模国衙関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -追加資料報告集-』			東日本埋文研究会	1994	
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財調査報告書 第13集 天神前遺跡-第8地点-』			平塚市教委	1996	
坪ノ内		相模国衙曹司か國府関連集落	神奈川県平塚市四之宮字坪ノ内			
西川修一	「各都道府県の動向 神奈川県」『日本考古学年報』48(1995年度版)			日本考古学協会	1997	
林 B		相模国衙曹司か國府関連施設か集落	神奈川県平塚市四之宮字林			
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ 28 林B遺跡他』			平塚市教委	1996	
杉浦屋敷		相模国府	神奈川県平塚市真土字四ノ域			
大会原		相模国府	神奈川県平塚市真土字四ノ域			
平塚市遺跡調査会	「大会原遺跡第3地点」『平塚市文化財シリーズ 27 山王B・大会原遺跡他』			平塚市教委	1995	
四ノ域		相模国府	神奈川県平塚市真土字四ノ域			
六ノ域		相模国府か國府関連	神奈川県平塚市真土字六ノ域			
若林勝司	「六ノ域遺跡(相模国府関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -追加資料報告集-』			東日本埋文研究会	1994	
七ノ域		一般集落と官街の集落の接点	神奈川県平塚市真土字七ノ域			
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書 第15集 七ノ域遺跡 -第2地点-』			平塚市教委	1998	
十七ノ域		相模国府	神奈川県平塚市真土字十七ノ域			
厚木道		相模国衙曹司	神奈川県平塚市中原二丁目			
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財調査報告書 第11集 厚木道遺跡-第3地点-』			平塚市教委	1994	
若林勝司	「厚木道遺跡第3地点(相模国府関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -追加資料報告集-』			東日本埋文研究会	1994	
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書 第14集 厚木道遺跡-第4地点-』			平塚市教委	1997	
神明久保		相模国衙曹司(鍛冶工房)	神奈川県平塚市中原下宿字天摩			
明石 新	「神明久保遺跡(相模国衙関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 -追加資料報告集-』			東日本埋文研究会	1994	
近野正幸	「神明久保遺跡」『年報』6 平成10年度			(財)かながわ考古学財団	1999	
梶谷原日		相模国府	神奈川県平塚市中原上宿字梶谷原			
構之内		相模国府関連	神奈川県平塚市中原上宿字構之内			
構之内遺跡発掘調査団	『神奈川県平塚市構之内遺跡発掘調査報告書』			構之内遺跡発掘調査団	1994	

中原上宿	相模國府闕連集落	神奈川県平塚市中原上宿・中原下宿		
明石新	「中原上宿遺跡（相模國府闕連遺跡）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会		1994
向原	集落、居宅か相模國府工房か	神奈川県平塚市上吉沢字向原		
加藤久美	「向原遺跡・原口遺跡」『平成9年度 発掘調査成果発表会公開セミナー「古代の大型建物跡発表要旨一役所か邸宅か－』	(財)かながわ考古学財団・県立埋文センターほか		1998
神田大野	相模國府	神奈川県平塚市大野		
豊田本郷	相模國府闕連集落か	神奈川県平塚市豊田本郷		
今小路西	鎌倉都衙	神奈川県鎌倉市御成町		
大平聰	「宮久保木簡と御成木簡 一二冊の報告書を読んでー」『神奈川地域史研究』第9号	神奈川地域史研究会		1990
鈴木靖民	「相模の木簡」『古代東国と木簡』	雄山閣		1993
河野喜映	「今小路西遺跡（古代都衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－追加資料報告集－』	東日本埋文研究会		1994
鎌倉市教委	『鎌倉の埋蔵文化財 1 発掘調査選集 昭和54年～平成7年』	鎌倉市教委		1996
若宮大路周辺	鎌倉都街闕連	神奈川県鎌倉市小町		
川名清水	官衙闕連	神奈川県藤沢市川名		
南鍛冶山	集落か大庭郷か高座都衙出先施設	神奈川県藤沢市石川字南鍛冶山		
加藤信夫	「藤沢市南鍛冶山遺跡」『考古学講座かながわの古代集落』	県考古学会		1995
藤沢市教委	『南鍛冶山遺跡発掘調査報告書』第4巻 墓石・刻書資料	藤沢市教委		1997
加藤信夫	「南鍛冶山遺跡」『平成9年度 発掘調査成果発表会公開セミナー「古代の大型建物群発表要旨一役所か邸宅か－』	(財)かながわ考古学財団・県立埋文センター・(財)県教育福祉振興会		1998
藤沢市教委	『南鍛冶山遺跡発掘調査報告書 藤沢市都市計画事業北部第二（二地区）土地区画整理事業に伴う調査』第5巻 古代1	藤沢市教委		1998
下曾我	相模國府か足下都衙か集落	神奈川県小田原市永塚		
鈴木靖民	「相模の木簡」『古代東国と木簡』	雄山閣		1993
千代仲の町	足下都衙か	神奈川県小田原市千代		
長岡文記	「各都道府県動向 神奈川県」『日本考古学年報』49(1996年度)	日本考古学協会		1998
千代南原	足下都衙闕連か寺院闕連	神奈川県小田原市千代		

みづき
三ツ俣 相模國府津か小總駅家 神奈川県小田原市国府津字三ツ俣・宇高台

いわら
居村 高座都街 神奈川県茅ヶ崎市本村
富永富士雄 「1995年出土の木簡 神奈川 居村B遺跡」『木簡研究』第18号
・三上喜孝 | 木簡学会 | 1996

まことの
前ノ田 公的施設 神奈川県茅ヶ崎市西久保字前ノ田
國平健三 | «各都道府県の動向 神奈川県»『日本考古学年報』46(1993年度版) | 日本考古学協会 | 1995

御屋敷添
御屋敷添 官衙関連か愛甲評・郡街か地域首長の拠点施設 神奈川県厚木市愛甲字御屋敷添
望月幹夫 「1994年の考古学会の動向 古代(東日本)」『考古学ジャーナル』No.393 | ニュー・サイエンス社 | 1995
西川修一 「御屋敷添遺跡 第5地点(Na44)」『平成9年度 発掘調査成果発表会 公開セミナー 古代の大型建物群発表を旨一役所か邸宅か』 | (財)かながわ考古学財団・県立埋文センター・(財)県教育福祉振興会 | 1998
(財)かながわ考古学財団 「御屋敷添遺跡 第5地点(Na44)」『かながわ考古学財団調査報告 33 御屋敷添遺跡 高森、一ノ崎遺跡 高森・鶴谷遺跡 第一東海自動車道厚木・大井松田間改良事業に伴う調査報告7 厚木・伊勢原市内』 | (財)かながわ考古学財団 | 1998

いしだ・いっぽんきつ
石田・一本松 官衙関連 神奈川県伊勢原市石田字一本松

えひなほんごう
海老名本郷 集落、高座都街か郡街関連か抜 神奈川県海老名市本郷字本宿・下谷津

かみはまと
上浜田 浜田駅家関連集落か上層農民居宅 神奈川県海老名市大谷字上打越・上浜田
海老名市教委 | 「上浜田遺跡」『海老名市埋蔵文化財年報』1 平成3年(1991)度版 | 海老名市教委 | 1993

おおのなかとうばら
大谷向原 官衙関連 神奈川県海老名市大字大谷字向原
滝澤亮 | 「相模國高座都街の所在についてー海老名市大谷向原遺跡の調査成果からー」『えびの歴史』10 | 海老名市史編集委員会 | 1998

ひわせ
平和坂 寄參駅家関連か 神奈川県座間市入谷

みやくば
宮久保 相模國府か高座都街か集落 神奈川県綾瀬市早川字新堀源
大平聰 | 「宮久保木簡と御成木簡 一二冊の報告書を読んでー」『神奈川地域史研究』第9号 | 神奈川地域史研究会 | 1990
鈴木靖民 | 「相模の木簡」『古代東国と木簡』 | 雄山閣 | 1993

ばけ
馬場合 相模國府か余総都街 神奈川県中郡大磯町国府本郷

新潟県

越後國 須坂・古志・三島・魚沼・蒲原・沼垂・石船郡。
佐渡國 羽茂・難太・賀茂郡。

新潟県内の諸官衙

高橋 勉	「古代頸城郡の官衙関連遺跡」『新潟考古』第5号	新潟考古学会	1993
坂井秀弥	「北陸東部の官衙関連遺跡とその終末ー越後を中心にしてー」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994
坂井秀弥	「水辺の古代官衙遺跡ー越後平野の内水面・舟運・漁業ー」『古代王権と交流』3 越と古代の北陸	名著出版	1996

的場 集落か官衙 新潟県新潟市流通一丁目の場

坂井秀弥	「新潟県の古代律令祭祀遺跡ー新潟市の場遺跡・黒崎町緒立遺跡ー」『第19回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
本間桂吉	「的場遺跡(漁撈・物資管理遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題ー第2分冊 県別資料報告ー』	東日本埋蔵文化財研究会	1994
小池邦明	「文化財レポート 新潟平野の低湿地遺跡」『日本歴史』552号	吉川弘文館	1994

渟足柵推定地 淚足柵 新潟県新潟市山ノ下・河渡

坂井秀弥	「渟足柵研究の現状」『新潟考古』第5号	県考古学会	1993
------	---------------------	-------	------

箕輪 三崎駅家か三崎郷家関連 新潟県柏崎市半田一丁目字箕輪

(財)県埋文調査事業団	「箕輪遺跡」『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報』平成8年度	(財)県埋文調査事業団	1997
(財)県埋文調査事業団	「箕輪遺跡」『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報』平成9年度	(財)県埋文調査事業団	1998
(財)県埋文調査事業団	『箕輪遺跡現地説明会資料 柏崎の古代を探る』	(財)県埋文調査事業団	1999
高橋 保	「箕輪遺跡の木製塗り鎧」『埋文にいがた』No.28	(財)県埋文調査事業団	1999
岡田和則	「箕輪遺跡」『埋文にいがた』No.28	(財)県埋文調査事業団	1999

上浦 官衙か 新潟県新津市大字福島

馬越 集落、官衙関連か 新潟県加茂市大字下条字中谷地

磐舟柵推定地 磐舟柵 新潟県村上市岩船	廣野耕造	「磐舟柵研究の現状」『新潟考古』第5号	県考古学会	1993
---------------------	------	---------------------	-------	------

栗原 頸城郡街か都司居宅 新潟県新井市大字栗原

高橋 勉	「栗原遺跡(官衙関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代』『東日本埋文研究』	1994
------	---	------

小島幸雄	官衙の終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告一『各都道府県の動向 新潟県』『日本考古学年報』50 (1997年度版)	会 日本考古学協会	1999
越後国府	越後国府 新潟県上越市		
越後国府推定地	越後国府 新潟県上越市直江津		
越後国府推定地	越後国府 新潟県上越市五智		
下新町	越後国府か官人居宅 新潟県上越市大字下新町		
今池	越後国府か国司館 新潟県上越市大字今池		
坂井秀弥	「今池遺跡(官衙関連)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
笛澤正史	「越後国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 - 跡内・七道の様相-』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
子安	越後国府か 新潟県上越市大字子安		
笛澤正史	「子安遺跡」『第21回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1995
宮野	支配層の集落か郷倉関係 新潟県上越市三ツ橋新田宇宮野		
発久	郷家か寺か沼垂権 新潟県北蒲原郡笠神村大字発久字山伏塚		
坂井秀弥	「発久遺跡(官衙関連遺跡)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
曾根	集落か蒲原郡街か蒲原津 新潟県北蒲原郡豊浦町大字竹俣・天王		
坂井秀弥	「曾根遺跡(官衙関連)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
船戸川崎	集落か官衙関連 新潟県北蒲原郡中条町城塙		
水澤幸一	「新潟・船戸川崎遺跡」『木簡研究』第21号	木簡学会	1999
中組	官衙関連 新潟県西蒲原郡吉田町佐渡山字渕谷地		
吉田町教委	『吉田町文化財調査報告書 第4集 中組遺跡 発掘調査報告書』	吉田町教委	1996
緒立C	集落か官衙 新潟県西蒲原郡黒埼町緒立流通一丁目		
坂井秀弥	「新潟県の古代律令祭祀遺跡-新潟市の場遺跡・黒埼町緒立遺跡-」『第19回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
黒崎町教委	『緒立C 遺跡発掘調査報告書』	黒崎町教委	1994
小池邦明	「文化財レポート 新潟平野の低湿地遺跡」『日本歴史』552号	吉川弘文館	1994

下ノ西 古志都衛門連施設 新潟県三島郡和島村大字小島谷字下ノ西

和島村教委	『平成9年度 下ノ西遺跡現地説明会資料』	和島村教委	1997
田中 靖	『下ノ西遺跡』『1996(平成8)年度 新潟県埋蔵文化財年報』	県教育庁	1997
田中 靖	『和島村の官衙関連遺跡』『遺跡シンポジウム 今、注目される越後の古代—和島村出土木簡の意義—』	和島村	1998
和島村教委	『和島村埋蔵文化財調査報告書 第7集 下ノ西遺跡—出土木簡を中心として—』	和島村教委	1998
田中 靖	『1997年出土の木簡 下ノ西遺跡』『木簡研究』第20号	木簡学会	1998
田中 靖	『下ノ西遺跡 平成9年度の調査成果』『第24回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1998
田中 靖	『下ノ西遺跡』『第25回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1999
田中 靖	『新潟・下ノ西』『木簡研究』第21号	木簡学会	1999
小島幸雄	『各都道府県の動向 新潟県』『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999

八幡林 古志都衛門(館)か関か大家駅家 新潟県三島郡和島村大字高岡~大字島崎字八幡林

木村宗文	『日本史教材としての八幡林遺跡出土木簡と高志君大虫の居住地に関する』『研究年報』38	新潟中央高等学校	1992
田中 靖	『八幡林遺跡の調査概要』『新潟考古』第5号	新潟考古学会	1993
春日真実	『八幡林遺跡出土の土器について』『新潟考古』第5号	新潟考古学会	1993
小林昌二	『八幡林遺跡出土の文字資料』『新潟考古』第5号	新潟考古学会	1993
田中 靖・ 小林昌二	『八幡林遺跡の意義』『新潟考古』第5号	新潟考古学会	1993
飯坂盛泰	『東北地方の城柵・官衙と八幡林遺跡の区画施設について』『新潟考古』第5号	新潟考古学会	1993
田中 靖	『新潟県三島郡和島村八幡林遺跡』『日本考古学年報』44(1991年度)	日本考古学協会	1993
小林昌二	『八幡林遺跡の調査と保存運動の現在(四)』『新潟史学』30号	新潟史学会	1993
小林昌二ほか	『越後木簡シンポジウム 今よみがえる越後の古代』	新潟大学人文学部歴史学研究室	1994
佐藤 信	『郡符木簡と封緘木簡』『木簡学会新潟特別研究集会 「古代越後と木簡」発表要旨』	木簡学会	1994
田中 靖	『八幡林遺跡の概要』『木簡学会新潟特別研究集会 「古代越後と木簡」発表要旨』	木簡学会	1994
小林昌二	『国史跡指定答申なった八幡林官衙遺跡』『木簡学会新潟特別研究集会 「古代越後と木簡」発表要旨』	木簡学会	1994
平川 南	『八幡林木簡と地方官衙論』『木簡学会新潟特別研究集会 「古代越後と木簡」発表要旨』	木簡学会	1994
坂井秀弥	『古代越後平野の環境・交通・官衙』『木簡学会新潟特別研究集会 「古代越後と木簡」発表要旨』	木簡学会	1994
田中 靖	『平成5年度新潟県和島村八幡林遺跡の調査概要』『新潟県考古学会第6回大会研究発表会発表要旨』	新潟県考古学会	1994
田中 靖	『八幡林遺跡の概要』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋蔵文化財研究会	1994
和島村教委	『和島村埋蔵文化財調査報告書 第3集 八幡林遺跡』	和島村教委	1994
田中 靖	『1993年出土の木簡 新潟・八幡林遺跡』『木簡研究』第16号	木簡学会	1994

高橋 保	「八幡林遺跡—遺構を中心とした遺跡理解のための視点—」『新潟考古学談話会会報』第13号	新潟考古学談話会	1994
田中 靖	「八幡林遺跡」『第20回 古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1994
小熊利男	「八幡林遺跡の性格をめぐって—「越城」との関連を考察する—」『新潟史学』32号	新潟史学会	1994
田中 靖	「新潟県三島郡和島村八幡林遺跡」『日本考古学年報』45（1992年度版）	日本考古学協会	1994
坂井秀弥	「古代越後の交通と八幡林遺跡」『古代交通研究』4号	古代交通研究会	1995
板橋美香子	「八幡林遺跡出土一号木簡について」『古代史研究』第13号	古代史研究会	1995
小林昌二	「国史跡指定答申になった八幡林官衙遺跡」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
田中 靖	「八幡林遺跡の時代的変遷」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
坂井秀弥	「古代越後平野の環境・交通・官衙」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
平川 南	「八幡林遺跡木簡と地方官衙論」『木簡研究』第17号	木簡学会	1995
田中 靖	「膨大な木簡類が眠る古志郡衙閑連施設—新潟県・八幡林遺跡」『別冊歴史読本 20-5 日本古代史[謎]の最前線—発掘レポート』	新人物往来社	1995
和島村教委	『国指定史跡 八幡林官衙遺跡』	和島村教委	1997
平川 南	「八幡林遺跡木簡の発見」『遺跡シンポジウム 今、注目される越後の古代—和島村出土木簡の意義—』	和島村	1998
荒木志伸	「墨書き土器にみえる諸痕跡について」『お茶の水史学』43	お茶の水大学	1999

門新 居宅か官衙 新潟県三島郡和島村大字上桐字谷地

和島村教委	『平成6年度 新潟県和島村 門新遺跡』	和島村教委	1994
田中 靖	「門新遺跡の動態について」『新潟県考古学会 第7回大会研究発表会発表要旨』	新潟県考古学会	1995
和島村教委	『和島村埋蔵文化財調査報告書 第4集 県営圃場整備事業（桐原地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 門新遺跡』	和島村教委	1995
和島村教委	『和島村埋蔵文化財調査報告書 第5集 県営圃場整備事業（桐原地区）に伴う埋蔵文化財調査報告書 門新遺跡 外割田地区』	和島村教委	1996
田中 靖	「和島村の官衙閑連遺跡」『遺跡シンポジウム 今、注目される越後の古代—和島村出土木簡の意義—』	和島村	1998

長表 魚沼都街か寺院関係 新潟県南魚沼郡六日町大字小栗山字長表

境原 牧か 新潟県東頸城郡蒲川原村大字瓶室字境原

木崎山 官衙関連か集落 新潟県中頸城郡柿崎町柿崎

坂井秀弥	「北陸東部の官衙閑連遺跡とその終末」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第1分冊 問題提起・各地方の概要—』	東日本埋文研究会	1994
------	--	----------	------

榎井A 官街か居宅か荘所 新潟県中頸城郡頸城村大字榎井字塚田

頸城村教委	『榎井A遺跡』	頸城村教委	1998
頸城村教委	「榎井A遺跡」『1997（平成9）年度 新潟県埋蔵文化財年報』	県教育庁	1998

桑 繁治・ 小林昌二	「新潟・榎井A遺跡」『木簡研究』第21号	木簡学会	1999
寺町 集落、官衙か	新潟県中頃郡吉川町大字六万部字寺町・大字町田字上寺町		
泉 煙田 雜太郎街か	新潟県佐渡郡金井町大字泉		
下国府 国司館か	新潟県佐渡郡真野町大字竹田字烟田		
坂井秀弥 春日真美	「下国府遺跡」『図説日本の史跡』第4巻 古代1 「下国府（しもこう）遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官 衙の終末をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告一』	同朋舎 東日本埋文研究 会	1991 1994
高野 雜太郎街	新潟県佐渡郡真野町東方		
若宮 佐渡国府か	新潟県佐渡郡真野町大字四丁目字若宮		
春日真実	「佐渡国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 一畿内・七道の様相-』	日本考古学協会 三重県実行委員 会	1996
塙 風城 佐渡国府か	新潟県佐渡郡真野町大字竹田字内新川		
春日真実	「佐渡国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 一畿内・七道の様相-』	日本考古学協会 三重県実行委員 会	1996
仲畑 公的施設、駅家か	新潟県佐渡郡真野町吉岡		
真野町教委 鶴巻康志	『仲畑遺跡発掘調査の概要Ⅱ』 「各都道府県の動向 新潟県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)	真野町教委 日本考古学協会	1996 1997

富 山 県

越中国 越後・射水・越後・新川郡。

宮町 宮街か荘園関係集落 富山県富山市宮町

古川知明 | 「1995年出土の木簡 富山・宮町遺跡」『木簡研究』第18号

木簡学会

1996

呉羽小竹塚 集落か館 富山県富山市呉羽町字坊森下

豊田大塚 宮街関連 富山県富山市豊田本町1丁目

富山市考古資料館 | 「豊田大塚遺跡」『富山市考古資料館報』No.29

富山市考古資料館

1996

富山市教委 | 「富山市豊田大塚遺跡発掘調査概要」

富山市教委

1998

水橋荒町 水橋駅家か官街的性格濃厚 富山県富山市水橋辻ヶ堂

富山市教委 | 「富山市水橋荒町遺跡 病院施設建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」

富山市教委

1997

富山市教委・富山市埋文調査委 | 「富山市水橋荒町遺跡発掘調査概要」II

富山市教委・富山市埋文調査委

1999

越中国府関連 越中国府 富山県高岡市古国府

高岡市教委 | 「高岡市埋蔵文化財調査概報 第32冊 越中国府関連遺跡調査概報Ⅵ 一 平成7年度、伏木古国府5号線マイロード事業にかかる調査ー」

高岡市教委

1996

山口辰一 | 「越中国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一歳内・七道の様相ー』

日本考古学協会 三重県実行委員会

1996

美野下 越中国府か射水郡衙 富山県高岡市伏木古府

伏木古府 越中国府か射水郡衙 富山県高岡市伏木古府

高岡市教委 | 「高岡市埋蔵文化財調査概報 第24冊 越中国府関連遺跡調査概報VIー平成3年度、高岡市下水道古府串岡枝線地区的調査ー」

高岡市教委

1994

中保B 莊所か都衙・國府の出先機關か津 富山県高岡市中保

根津明義 | 「古代越中国・中保B遺跡における船着場遺構と内陸の水上交通」『古代交通研究』第8号

古代交通研究会

1998

根津明義 | 「富山・中保B遺跡」『木簡研究』第21号

木簡学会

1999

麻生谷 川人駅家関連施設か 富山県高岡市麻生谷

山武考古学研究所 | 「麻生谷遺跡」『山武考古学研究所年報』No.14

山武考古学研究所

1995

高岡市教委 | 「高岡市埋蔵文化財調査報告 第1冊 麻生谷遺跡・麻生谷新生園遺跡調査報告ー平成4~7年度、主要地方道小矢部伏木港線道路改良工事に伴う調査ー」

高岡市教委

1997

東木津	官衙か小規模寺院	富山県高岡市木津・佐野		
高岡市教委	『東木津遺跡現地説明会資料』		高岡市教委	1998
荒井 隆・ 岡田一広	「富山・東木津遺跡」『木簡研究』第21号		木簡学会	1999
莊国	莊所か駅家か豪族居宅	富山県高岡市常国		
高岡市教委	『高岡市埋蔵文化財調査概報 第42冊 高岡市埋蔵文化財分布調査概報X —平成10年度、中田地区の遺跡分布調査—』		高岡市教委	1999
阿尾島尾A	官衙か居宅か有力農民の拠点集落	富山県永見市阿尾・島尾		
水見市教委	「阿尾島尾A遺跡発掘調査の成果」『水見市埋蔵文化財調査報告 第22冊 水見バイパス関連遺跡調査報告IV —阿尾島尾A遺跡— —阿尾島尾山 碧跡—』		水見市教委	1996
松永	坂本駅家か礪波都衙か礪波關	富山県小矢部市松永～蓮沼字南島		
棚田	寺社か官衙関係施設(崩か)	富山県小矢部市棚田		
道林寺	礪波都衙か	富山県小矢部市道林寺		
利田横枕	官衙	富山県中新川郡立山町利田横枕		
石名田木舟	集落、官衙関連か	富山県西砺波郡福岡町木舟		
山本正敏	「各都道府県の動向 富山県」『日本考古学年報』46 (1993年度版)		日本考古学協会	1995
中村亮仁	「石名田木舟遺跡出土の種実遺体」『富山考古学研究 紀要』創刊号		(財)県文化振興 財团埋文調査事 務所	1997
福岡町教委	『福岡町埋蔵文化財報告書 第6冊 富山県福岡町 石名田木舟遺跡発掘 調査報告書—県指定史跡木舟城跡隣接地における発掘調査』		福岡町教委	1997

石川県

加賀国 江添・能美・加賀・石川郡。
能登国 羽咋・能登・源至・珠洲郡。

石川県内の諸官衙

出越茂和	「北陸西部の官衙遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 ー第I分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994
川畠 誠	「石川県内の古代建物に関する基礎的考察ー掘立柱建物の面プランを中心にしてー」『社団法人石川県埋蔵文化財保存協会年報』6 平成6年度	(社)県埋文保存協会	1995

近岡ナカシマ(近岡) 加賀国衙書司か 石川県金沢市近岡町・御供田町

金石本町	加賀郡衙関連、津か 石川県金沢市金石本町		
金沢市教委	『金沢市文化財紀要 125 石川県金沢市 金石本町遺跡Ⅰ』	金沢市教委	1996
金沢市教委	『金沢市文化財紀要 126 石川県金沢市 金石本町遺跡Ⅱ』	金沢市教委	1996
金沢市教委	『金沢市文化財紀要 127 石川県金沢市 金石本町遺跡Ⅲ』	金沢市教委	1996
県立埋文センター	『金石本町遺跡 銭五記念館(仮称)建設工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』	県立埋文センター	1997
久保友希子	「1996年出土の木簡 金石本町遺跡」『木簡研究』第19号	木簡学会	1997
瀧川重徳	「1997年出土の木簡 金石本町遺跡」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998

戸水C 加賀国府津か郡津か莊所か國府関連施設か加賀郡衙か客館関連施設 石川県金沢市戸水町・御供田町

県立埋文センター	『石川県金沢市戸水C遺跡 平成2・3年度発掘調査報告書』	県立埋文センター	1993
田島明人・北野博司	「戸水C遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 ー第II分冊 県別資料報告ー』	東日本埋文研究会	1994
大西顕	「戸水C遺跡出土「津」墨書き土器について」『石川考古』第229号	石川考古学研究会	1995
県立埋文センター	「戸水C遺跡」『石川県立埋蔵文化財センター一年報』第16号(平成6年度)	県立埋文センター	1996
北野博司	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』47(1994年度版)	日本考古学協会	1996
県立埋文センター	「戸水C遺跡(第10次調査)」「戸水C遺跡・戸水C古墳群(第11次調査)」『石川県立埋蔵文化財センター一年報』第17号(平成7年度)	県立埋文センター	1997
金沢市教委	『金沢市文化財紀要 133 戸水遺跡群』	金沢市教委	1997

戸水大西 莊所か加賀国府関連施設 石川県金沢市戸水町・大友町・御供田町

出越茂和	「1993年出土の木簡 石川・戸水大西遺跡」『木簡研究』第16号	木簡学会	1994
井口喜晴	「古代研究の動向」『日本考古学年報』46(1993年度版)	日本考古学協会	1995
橋本澄夫	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』46(1993年度版)	日本考古学協会	1995
出越茂和	「石川県金沢市戸水大西遺跡」『日本考古学年報』46(1993年度版)	日本考古学協会	1995
前田雪恵	「1997年出土の木簡 戸水大西遺跡」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998

穂部カンダ 楠 正勝 平口哲夫	集落、官衙か 「石川・穂部カンダ遺跡」『木簡研究』第18号 「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』48（1995年度版）	石川県金沢市穂部町			
鰐谷 廣坂 伊藤雅文	加賀国府支所か 寺院か官衙 「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』49（1996年度版）	石川県金沢市鰐谷町 石川県金沢市広坂1丁目 石川県金沢市黒田町			木簡学会 日本考古学協会 1996 日本考古学協会 1997
黒田町 今町A	石川郡街か他の公的施設か祭祀場 官衙関係か	石川県金沢市黒田町 石川県金沢市今町			
鶴田・寺中	都津か加賀郡街	石川県金沢市鶴田西3丁目			
千木ヤシキダ 田島明人・ 北野博司	加賀郡街か加賀国府か国府出先機関か居宅 「千木ヤシキダ遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第Ⅱ分冊 県別資料報告』	石川県金沢市千木町・疋田町			東日本埋文研究会 1994
千木東 金沢市埋文 センター	居宅か官衙関連	石川県金沢市千木町 『金沢市文化財紀要 142 石川県金沢市 千木東遺跡』		金沢市埋文セン ター	1998
藤江A 春田幸恵	莊所か官衙	石川県金沢市藤江北 『藤江C 遺跡 A 1・B 1・E 地区（第7次調査）』『石川県埋蔵文化財情報報』創刊号			
能登国府 七尾市教委 善端 直	能登国府、能登郡街か 『七尾市埋蔵文化財調査報告 第20集 能登国分寺跡（古寺・国分遺跡）－遺跡の範囲確認を目的とした発掘調査－』 「能登国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 -畿内・七道の様相-』	石川県七尾市古府町		七尾市教委 日本考古学協会 三重県実行委員会	1995 1996
古府タブノキダ 七尾市教委	能登国府関連か能登郡街か正倉別院 『七尾市内遺跡発掘調査報告書 一古府・国分遺跡、七尾城跡範囲確認調査一』	石川県七尾市古府町		七尾市教委	1996
能登国分寺南隣接地	能登国府か能登郡街正倉	石川県七尾市国分町・古府町			

石川県

小池川原地区	官人居宅か能登国府関連	石川県七尾市小池川原	
大野木タキシロ	国府関連運河	石川県七尾市大野木町	
古府	加賀国府か	石川県小松市古府町	
大西 誠	「加賀国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 —畿内・七道の様相—』		日本考古学協会 三重県実行委員会 1996
額見町	居宅か郷の中心	石川県小松市額見町	
望月精司	「小松市額見町遺跡の調査」『石川考古』第236号		石川考古学研究会 1996
高堂	能美郡街か集落か寺院	石川県小松市高堂町・寺井町寺井	
県立埋文センター	『小松市高堂遺跡』		県立埋文センター 1993
田島明人・ 北野博司	「高堂遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 —第Ⅱ分冊 県別資料報告—』		東日本埋文研究会 1994
漆町	加賀国府関連集落か荘所	石川県小松市漆町・金屋町・白江町・若杉町	
北方E	珠洲郡街か	石川県珠洲市上戸町北方	
黒瀬ビクニアラキダ	官街関連	石川県加賀市黒瀬町	
平口哲夫	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)		日本考古学協会 1997
桜原	官街関連集落か	石川県加賀市桜原町	
桜原シンゴウ	加賀郡街か駅家	石川県加賀市桜原町	
西島	集落か居宅か官街	石川県加賀市西島	
助使	官街か	石川県加賀市助使町	
敷地鉄橋	官街か居宅	石川県加賀市南郷町	
寺家	氣多神社政庁か宮社か能登客院	石川県羽咋市寺家町・柳田町・猫の目町	
本田秀生は か	『寺家道路—県営は場整備事業羽咋西部地区に係る埋蔵文化財発掘調査報 告書—』		県立埋文センター 1997
長者川	羽咋郡街か	石川県羽咋市兵庫町	

西柳白山下	根才駅家か駅間連集落、官営工房か	石川県羽咋市四柳町・余喜			
(社)県埋文保存協会	「四柳白山下遺跡」『社団法人石川県埋蔵文化財保存協会年報』6 平成6年度	(社)県埋文保存協会	1994		
沢辺利明ほか	「平成7年度事業報告 四柳白山下遺跡(第2次)」『(社)石川県埋蔵文化財保存協会年報』7 平成7年度	(社)県埋文保存協会	1996		
(社)県埋文保存協会	「四柳白山下遺跡」『社団法人石川県埋蔵文化財保存協会年報』8 平成8年度	(社)県埋文保存協会	1997		
横江莊	莊所、郷倉か都街正倉か莊倉	石川県松任市横江町			
松任市教委	『松任市横江庄遺跡(1991)』	松任市教委	1993		
松任市教委	『松任市横江庄遺跡III 平成4年度第2次調査概要報告書—芳賀木型製作所住宅兼工場建設に伴う緊急発掘調査—』	松任市教委・(有)芳賀木型製作所	1994		
橋本證夫	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』46(1993年度版)	日本考古学協会	1995		
木田 清	「1995年出土の木簡 横江庄遺跡」『木簡研究』第18号	木簡学会	1996		
加茂	英太郎家か加賀郡街か駅家か居宅	石川県河北郡津幡町加茂・舟橋			
(社)県埋文保存協会	「加茂遺跡(第4次調査)」『社団法人石川県埋蔵文化財保存協会年報』6 平成6年度	(社)県埋文保存協会	1994		
三浦純夫	「石川県河北郡津幡町加茂遺跡」『日本考古学年報』45(1992年度版)	日本考古学協会	1994		
三浦純夫・森田喜久男	「1995年出土の木簡 加茂遺跡」『木簡研究』第18号	木簡学会	1996		
北野博司	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』47(1994年度版)	日本考古学協会	1996		
森田喜久男	「出土文字資料から見た北加賀の古代—加茂遺跡出土の木簡を中心として—」『市史かなざわ』第3号	金沢市	1997		
太田シタンダ	官衙か官人居宅	石川県河北郡津幡町字太田			
瀬戸	軍団か	石川県鹿島郡島原町字瀬戸			
下豆師E	官営漆器工房	石川県鹿島郡中島町笠師			
田嶋明人・山川史子	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』45(1992年度版)	日本考古学協会	1994		
徳前C	官衙間連集落か	石川県鹿島郡鹿島町徳前			
本市百刈	官衙か莊所	石川県鳳至郡門前町字本市			
田嶋明人・山川史子	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報』45(1992年度版)	日本考古学協会	1994		

福井県

若狭国 オニシカ・オサイ・シカ
遠敷・大飯・三方郡。
越前国 ワルガ・ヨシカ・イマダカ・アスク
敦賀・丹生・今立・足羽・大野・坂井郡。

福井県内の諸官衙

福井県	『福井県史』通史編Ⅰ 原始・古代	福井県	1993
出越茂和	「北陸西部の官衙遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 ー第1分冊 問題提起・各地方の概要ー』	東日本埋文研究会	1994

和田防町 わだほりまち	集落・官衙・祭祀 福井県福井市和田中町	福井県	1993
館野和己・ 寺内 浩	「第四章 律令制下の若城 第一節 地方のしくみと役人」『福井県史』通史編Ⅰ 原始・古代	福井県	1993

愛発開推定地 あいはつかいすいじ	愛発開か 福井県敦賀市疋田		
愛発開調査委員会・教賀市教委	『越前愛発開調査概報Ⅰ ー平成8年度疋田城跡周辺における第1・2次試掘調査ー』	愛発開調査委員会・敦賀市教委	1998
愛発開調査委員会・教賀市教委	『越前愛発開調査概報Ⅱ ー平成9年度疋田地積における第3・4次試掘調査ー』	愛発開調査委員会・敦賀市教委	1999

松原 まつばら	客館 福井県敦賀市櫛川町		
------------	--------------	--	--

中 なか	官衙か 福井県敦賀市中		
---------	-------------	--	--

国府 こくふ	越前国府か 福井県武生市国府		
斎藤秀一	「越前国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府ー畿内・七道の様相ー』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
真柄甚松	「越前国府を考える」『紫式部千年祭特別講座「紫式部とその時代」②講義録 越前国府を考える』	武生市教委	1996
武生市教委	『国府(B)遺跡』	武生市教委	1997

高森 たかもり	丹生都街か 福井県武生市高森町字上陣屋ほか		
------------	-----------------------	--	--

丹生都 たんじゆ	丹生郷郷か 福井県武生市丹生郷町		
-------------	------------------	--	--

府中 ふちゅう	越前国府か 福井県武生市府中		
松井政信	「各都道府県の動向 福井県」『日本考古学年報』49 (1996年度版)	日本考古学協会	1998

府中 ふちゅう	若狭国府か 福井県小浜市府中		
松川雅弘	「若狭国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府ー畿内・七道の様相ー』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996

遠敷 若狭国府か遠敷郡街か居宅 福井県小浜市遠敷

岡津製塩 官営製塩所か 福井県小浜市岡津

持明寺 郷長居宅か集落か野田郷家 福井県鯖江市持明寺町

鰐野和己・
柳木謙周 | 「第四章 律令制下の若鉢 第一節 地方のしくみと役人」『福井県史』 | 福井県 | 1993
通史編 I 原始・古代

友永 郷長居宅か集落か郷家 福井県鯖江市持明寺町友永

國中 今立郡街か 福井県今立郡今立町國中

上野 正倉別院か 福井県今立郡池田町谷口

大森錦鳥 集落か官衙 福井県丹生郡清水町大森

角谷 寺か官衙 福井県三方郡三方町向笠角谷

舍人 三方郡街関連 福井県三方郡三方町黒田

大將軍 畠田駅家か官街 福井県三方郡三方町相田

鳥浜 三方郡街か 福井県三方郡三方町鳥浜

田上 官街 福井県三方郡三方町田上

田名 三方郡街か郷家 福井県三方郡三方町田名

玉置 玉置駅家か居宅 福井県遠敷郡上中町玉置

船岡製塩 官営製鉄工房か 福井県大飯郡大飯町小堀

山 梨 県

甲斐国 山梨・八代・巨摩・郡留郡。

山梨県内の諸官街

県 教 委 | 『山梨県古代官街・寺院跡詳細分布調査報告書』

| 県 教 委 | 1994

大月 都街闇連の公的施設 山梨県大月市大月

県 教 委 | 『山梨県埋蔵文化財センター調査報告書 第139集 大月遺跡 - 県立都留高等学校体育馆建設に伴う発掘調査 -』 | 県 教 委 | 1997

宮ノ前 宮街か集落か真衣野牧 山梨県甲斐市藤井町駒井字宮ノ前

岡野秀典・ 平野修 | 「奈良・平安時代」『新版 山梨の遺跡』 | 山梨日日新聞社 | 1998

中田小学校 駅家か 山梨県甲斐市中田町中条

甲斐国府推定地 甲斐国府 山梨県東山梨郡春日居町寺本道万町

坂本美夫 | 「甲斐国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 - 蔡内・七道の様相 -』 | 日本考古学協会 三重県実行委員会 | 1996

国府 甲斐国府か山梨郡街(正倉) 山梨県東山梨郡春日居町国府宇池の尻

坂本美夫 | 「甲斐国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 - 蔡内・七道の様相 -』 | 日本考古学協会 三重県実行委員会 | 1996

甲斐国府推定地 甲斐国府 山梨県東八代郡御坂町国街

坂本美夫 | 「甲斐国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 - 蔡内・七道の様相 -』 | 日本考古学協会 三重県実行委員会 | 1996

甲斐国府推定地 甲斐国府 山梨県東八代郡一宮町東原

坂本美夫 | 「甲斐国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 - 蔡内・七道の様相 -』 | 日本考古学協会 三重県実行委員会 | 1996

桑前原 甲斐国府か 山梨県東八代郡一宮町東原

湯沢 牧監の館か郷家 山梨県北巨摩郡高根町下黒沢字湯沢

岡野秀典・ 平野修 | 「奈良・平安時代」『新版 山梨の遺跡』 | 山梨日日新聞社 | 1998

宮間田 牧間連集落 山梨県北巨摩郡武川村三吹字宮間田

長野県

信濃國 伊那・東方・筑摩・安曇・更級・水内・高井・埴科・小蘇・佐久郡。

長野県内の諸官街

原 明芳	「信濃における古代末期の官衙—官衙研究の現状と課題—」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題—第Ⅱ分冊 東日本埋文研究会 別資料報告—』	1994
------	--	------

県町 水内都街か 長野県長野市南長野町

三才田子 多古駅家か 長野県長野市三才田子

田牧居傳 官衙関連集落か寺院 長野県長野市福里町田牧字西居傳

下神 草茂莊所か官衙か居宅か集落 長野県松本市大字神林字大畠

野村一寿 「筑摩郡の初期庄園」『松本市史研究』第4号

松本市行政管理課市史編さん室

小平和夫 「各都道府県の動向 長野県」『日本考古学年報』46 (1993年度版)

日本考古学協会

小池 居宅か官衙 長野県松本市寿小池

信濃國府推定地 信濃國府(第二次)か 長野県松本市總社

桐原 健 「素描・筑摩国府」『松本市史研究』第2号

松本市行政管理課市史編さん室

倉澤正幸 「信濃國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』

日本考古学協会三重県実行委員会

信濃牧監所 牧か 長野県松本市大字中山

惣社宮北 信濃國府か国府関連集落 長野県松本市總社

南葉 駄か集落か郷倉か都街正倉別院 長野県松本市大字島立宇宮原・南原

常入遺跡群 信濃國府(第一次)か 長野県上田市常田

倉澤正幸 「信濃國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』

日本考古学協会三重県実行委員会

信濃國府推定地 信濃國府(第一次)か 長野県上田市大字古里

倉澤正幸 「信濃國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』

日本考古学協会三重県実行委員会

長野県

高田 官街か 長野県上田市大字小泉

模 垣 外	諏訪郡街か諏訪国府関連	長野県岡谷市長地		
岡谷市教委	『海戸・後田原・復垣外・新井北遺跡発掘調査報告書(概報) 平成7年度 復垣外遺跡ほか発掘調査報告書』		岡谷市教委	1996
岡谷市教委	『復垣外遺跡発掘調査報告書(概報) 平成9年度 復垣外遺跡ほか岡谷 市内遺跡発掘調査報告書』		岡谷市教委	1998

久井 育良駅か 長野県飯田市松尾久井

飯田市教委	『久井遺跡 一送電用鉄塔建設に先立つ埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書 -』	飯田市教委		1993
-------	---	-------	--	------

恒川遺跡群 伊那郡街 長野県飯田市座光寺

恒川 伊那郡街 長野県飯田市座光寺

飯田市教委	『恒川遺跡群 恒川A地籍 飯田市座光寺市道26号線拡幅に伴う埋蔵文化 財包蔵地緊急発掘調査報告書』	飯田市教委		1993
飯田市教委	『平成5年度市内遺跡緊急発掘調査および試掘調査 富士の平遺跡・富士 塚遺跡・恒川遺跡群(豪渉地外遺跡)・恒川遺跡群(恒川B地籍)ほか』	飯田市教委		1994
原 明芳	『飯田市恒川遺跡』『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官街の終末 をめぐる諸問題 - 第II分冊 県別資料報告-』	東日本埋文研究 会		1994
小平和夫	『各都道府県の動向 長野県』『日本考古学年報』46(1993年度版)	日本考古学協会		1995
田島 公	『古代信濃国の牧の管理・経営と金刺舎人八麻呂の申請、一弘仁三年太政 官符と恒川遺跡(伊那郡街推定地)周辺小字地名の検討を中心に』『市 誌研究ながの』4	長野市誌編さん 委員会		1997

新屋敷 伊那郡街関連 長野県飯田市座光寺

飯田市教委	『恒川遺跡群 新屋敷遺跡』	飯田市教委		1998
-------	---------------	-------	--	------

倉垣外 伊那郡街関連 長野県飯田市座光寺

飯田市教委	『溝口の塙古墳 恒川遺跡群倉垣外遺跡 市内遺跡 平成9年度市内遺跡 緊急調査概報』	飯田市教委		1998
-------	--	-------	--	------

堂垣外 伊那郡街関連か集落か居宅 長野県飯田市上郷飯沼

飯田市教委	『堂垣外遺跡 橋爪遺跡 蔦上遺跡 長橋遺跡-農業基盤総合整備事業 (集落型) 丹保地区工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-』	飯田市教委		1994
-------	---	-------	--	------

宮ノ反A遺跡群 郡家か駅家か豪族居宅 長野県小諸市大字御影新田字宮ノ反

県教委・県 埋文センター -	「宮ノ反A遺跡群」『長野県埋蔵文化財センター埋蔵文化財発掘調査報告 書』38 上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書17 一佐久市内その 3・小諸市内その1- 栗毛坂・長土呂・野火附・前田・宮ノ反A・下 前田原・長野原・赤沼』	県教委・県埋文 センター		1999
----------------------	--	-----------------	--	------

塙野牧か長倉駅家か集落 長野県小諸市大字御影新田～佐久市大字小田～北佐久郡御代田町

御倉か塙野牧か長倉駅家か牧闇達集落 長野県小諸市大字御影新田字錦物師屋

前田 塙野牧か長倉駅家 長野県佐久市大字小田井字前田・前田原

いもじき 跡師屋	塩野牧か長倉駅家	長野県佐久市大字小田井字前田・跡物師
ねぎし 根岸	塩野牧か長倉駅家	長野県北佐久郡御代田町大字御代田字根岸
じゅうに 十二	塩野牧か長倉駅家関連集落	長野県北佐久郡御代田町大字御代田字下十二
じょうのこし 城之腰	塩野牧か	長野県北佐久郡御代田町大字塩野字城之腰
かわらだ 川原田	塩野牧か	長野県北佐久郡御代田町大字塩野字川原田
まへだ 前田	長倉駅家か塩野牧か集落	長野県北佐久郡御代田町前田
のけつけ 野火付	塩野牧か	長野県北佐久郡御代田町大字御代田字野火付・前田原
あひるじゆう 鷺塚城	笠原牧か	長野県伊那市大字美薫笠原
すみどりみね 須多ヶ峯	常石牧か	長野県飯山市飯山字須多峰
やまとさん 山寺	大塩牧か	長野県茅野市豊平南大塩山寺
よしだわたり 吉田川西	館か集落か官衙（牧闇連）	長野県塩尻市広吉吉田
原 明芳	「塩尻市吉田川西遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の 終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告』	東日本埋文研究 会 1994
ひらいで 平出	集落、郷倉か	長野県塩尻市宗賀
むしろ 屋代遺跡群	集落、水田、祭祀、埴科郡衙か初期信濃國府か居宅	長野県更埴市兩宮
(財)県埋文 センター	「屋代遺跡群」『長野県埋蔵文化財センター』年報11	(財)県埋文セン ター 1994
(財)県埋文 センター	「屋代遺跡群（上信越自動車道関連・整理作業）」『長野県埋蔵文化財セ ンターワーク』12	(財)県埋文セン ター 1995
倉澤正幸	「信濃國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 一畿内・七道の様相-』	日本考古学協会 三重県実行委 1996
寺内隆夫	「1995年出土の木簡 長野 屋代遺跡群」『木簡研究』第18号	木簡学会 1996
(財)県埋文 センター	『(財)長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書 21 上信越自動車道埋 蔵文化財発掘調査報告書23-更埴市内その2-長野県屋代遺跡群出土木 簡』	日本道路公団第 二建設局・県教 委・(財)県埋文 センター 1996
寺内隆夫	「長野県更埴市屋代遺跡群」『日本考古学年報』47 (1994年度版)	日本考古学協会 1996
宮島義和	「更埴市屋代遺跡群の祭祀遺物」『長野県考古学会誌』76号	長野県考古学会 1996
(財)県埋文 センター	「屋代遺跡群（上信越自動車道関連・整理作業）」『長野県埋蔵文化財セ ンターワーク』12	(財)県埋文セン ター 1996
寺内貴美子	「更埴条目遺跡・屋代遺跡群（北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書3・ 整理作業）」『長野県埋蔵文化財センター年報』13	(財)県埋文セン ター 1997
佐藤信之	「地域史から見た地方官衙の成立-信濃国更級郡衙（評衡）・埴科郡衙 (評衡) -」『考古学ジャーナル』No.420	ニュー・サイエ ンス社 1997

寺内隆夫	「信濃の古代と屋代遺跡群」『木簡学会研究集会』資料	(財)県埋文センター	1998
「今よみがえる信濃の古代」シンポジウム実行委員会	『今よみがえる信濃の古代』	「今よみがえる信濃の古代」シンポジウム実行委員会	1998
木簡学会	『木簡學会长野特別研究集会「7世紀の地方社会と木簡 一屋代木簡をめぐってー」』	木簡学会	1998
県教委	「屋代遺跡群」『財団法人・長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書32 北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書3-更埴市内』	県教委・(財)県埋文センターほか	1998
寺内隆夫	「信濃の古代と屋代遺跡群」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998
鍾江宏之	「七世紀の地方木簡」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998
傅田伊史	「七世紀の屋代木簡」『木簡研究』第20号	木簡学会	1998
(財)県文化振興事業団・県埋文センター	『長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書42 上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書26-更埴市内その5-更埴条里遺跡・屋代遺跡群(含む大境遺跡、窪河原遺跡) -古代1編一本文、図版』	(財)県文化振興事業団・県埋文センター	1999
平川南	「屋代遺跡群木簡のひろがり-古代中国・韓国資料との関連」『信濃』51巻3号(通号590号)	信濃史学会	1999
福島正樹	「屋代遺跡群出土の国符木簡をめぐって」『信濃』51巻3号(通号590号)	信濃史学会	1999
白井光裕	「報告 屋代木簡公開シンポジウム 「今よみがえる信濃の古代」に参加して」『信濃』51巻3号(通号590号)	信濃史学会	1999
水沢教子	「長野・屋代遺跡群(北陸新幹線関係)」『木簡研究』第21号	木簡学会	1999

社宮司 官街か居宅 長野県更埴市大字八幡字森下

青木 更級都街か寺院 長野県更埴市大字八幡字青木

北福付(八幡遺跡群) 更級都街か 長野県更埴市大字八幡字北福付

聖原	集落、官街関連	長野県佐久市長戸呂上聖端・新城・下聖原・中聖原・上聖原		
佐久市教委	「聖原遺跡IX」「聖原遺跡X」『佐久市埋蔵文化財年報』5 平成7年度		佐久市教委	1997
佐久市教委	『佐久市埋蔵文化財調査報告書 第56集 長土呂遺跡群聖原遺跡X』		アメニティーズ・佐久市教委	1997

中屋敷 長倉牧か 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉

諏訪田 官街か集落 長野県小県郡丸子町大字御岳堂字諏訪田

岡石 浦野駅家か駅家関連集落 長野県小県郡青木村大字当郷岡石・忠門

半平蔵 平出牧か 長野県上伊那郡辰野町平出

中道 深沢駅家か 長野県上伊那郡箕輪町中箕輪字大出

茶堂 駅家か 長野県上伊那郡中川村片桐

吉町 宮田駅家か 長野県上伊那郡宮田村北割

堂垣外 伊那郡街闇連集落か 長野県下伊那郡上郷町飯沼丹保

木戸脇 阿智駅家か 長野県下伊那郡阿智村駒場

寺浦 板城郷家か豪族居宅 長野県埴科郡坂城町大字中之条

坂城町教委 | 『坂城町埋蔵文化財調査報告書 第6集 中之条遺跡群 寺浦遺跡Ⅱ－長野県埴科郡坂城町（仮称）消防坂城分署建設に係る緊急発掘調査報告書－』 | 坂城戸倉上山田 消防組合・坂城町教委 | 1996

岐 阜 県

美濃國 多藝・石津・不破・安八・池田・大野・本巣・席田・方縣・原見・各務・山縣・武藝・群上・賀茂、
可見・土岐・應那郡。
飛驒國 大野・益田・荒城郡。

じょうのうち 城之内 方県駅家か 岐阜県岐阜市長良字城之内

横幕大祐 「城之内遺跡（駅家？）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

まいづら 老洞古窯跡群 宮當工房（窯） 岐阜県岐阜市芥見字老洞

くわい 飛驒国府推定地 飛驒国府 岐阜県高山市上岡本町・下岡本町

八賀 晋 「飛驒国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 -畿内・七道の様相-』 日本考古学協会 三重県実行委員会 1996

みちくじゆうし 弥勒寺東 武義郡街・居宅 岐阜県関市池尻字弥勒寺

関市教委 「弥勒寺東遺跡現地説明会資料」 関市教委 1995

関 市 「弥勒寺東遺跡発掘（池尻） 古代豪族の支配拠点が判明」『広報せき』3-1 関 市 1995

関市教委 「弥勒寺東遺跡～美濃國武義郡街～第2次発掘調査現地説明会」『'96岐阜県新発見考古速報～平成8年度岐阜県下発掘調査報告会～』 県教委 1996

長瀬 仁 「弥勒寺東遺跡＝武義郡街説について ～文献史学からの試論～」『岐阜史学』91 岐阜史学会 1996

八賀 晋・田中弘志 「岐阜県関市弥勒寺東遺跡」『日本考古学年報』48（1995年度版） 日本考古学協会 1997

関市教委 「弥勒寺東遺跡～美濃國武義郡街～第3次発掘調査現地説明会」『'97岐阜県新発見考古速報～平成9年度岐阜県下発掘調査報告会～』 県教委 1997

関市教委 「美濃國武義郡街 弥勒寺東遺跡 第5次発掘調査」 関市教委 1998

関市教委 「美濃國武義郡街 弥勒寺東遺跡 第6次発掘調査 現地説明会資料」 関市教委 1999

田中弘志 「弥勒寺東遺跡（美濃國武義郡街）の調査」『条里制・古代都市研究』通巻15号 条里制・古代都市研究会 1999

野村宗作 「各都道府県の動向 岐阜県」『日本考古学年報』50（1997年度版） 日本考古学協会 1999

おもあいごろう 落合五郎 坂本駅家か他の公的施設 岐阜県中津川市落合字向町ほか

横幕大祐 「落合五郎遺跡（駅家？）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

おもあい 祖理見 忠原郡街か大井駅家 岐阜県忠原市長島町永田字祖理見

のこぐら 野口庵寺 寺院か各務郡街 岐阜県各務原市蘇原新栄町

横幕大祐 「野口庵寺A地区（郡街？）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』 東日本埋文研究会 1994

各務原市埋 『野口庵寺B地区の発掘調査報告書』 各務原市埋文調 1996

美濃国府	美濃国府	岐阜県不破郡垂井町府中				
横幕大祐	「美濃国府推定地（国衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第Ⅱ分冊 県別資料報告－』		東日本埋文研究会	1994		
大熊厚志	「各都道府県の動向」『日本考古学年報』45（1992年版）		日本考古学協会	1994		
八賀 晋	「美濃国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一畿内・七道の様相－』		日本考古学協会 三重県実行委員会	1996		
垂井町教委 ・三重大学考古学研究室	『岐阜県不破郡垂井町府中 美濃国府跡発掘調査報告Ⅰ 付、若宮古墳範囲確認調査報告』		垂井町教委	1996		
垂井町教委 ほか	「美濃国府跡（第6次）発掘調査現地説明会資料」『'97 岐阜県新発見考古速報 一平成9年度岐阜県下発掘調査報告会－』		県教委	1997		
垂井町教委	「美濃国府跡（第7次）発掘調査現地説明会資料」『'98 岐阜県新発見考古速報 一平成10年度岐阜県下発掘調査報告会－』		県教委・(財)県文化財保護センター	1998		
垂井町教委	『美濃国府跡（第8次）発掘調査現地説明会資料』		垂井町教委	1998		
垂井町教委	『岐阜県不破郡垂井町府中 美濃国府跡発掘調査報告Ⅱ』		垂井町教委	1999		
垂井町教委	『美濃国府跡 第9次発掘調査 現地説明会資料』		垂井町教委	1999		
垂井町教委	『美濃国府跡 第9-2次発掘調査 現地説明会資料』		垂井町教委	1999		
<hr/>						
不破関	不破關	岐阜県不破郡関ヶ原町大字松尾				
柴田博子	「鈴鹿関と不破関－壬申の乱とのかかわりをめぐって－」『日本の古代國家と城』		新人物往来社	1994		
横幕大祐	「不破関跡（関）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第Ⅱ分冊 県別資料報告－』		東日本埋文研究会	1994		
<hr/>						
上町	国府関連集落か居宅か官衙	岐阜県吉城郡古川町大字上町字上畠				
横幕大祐	「上町遺跡D地点」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第Ⅱ分冊 県別資料報告－』		東日本埋文研究会	1994		
<hr/>						
飛驒国府推定地	飛驒国府	岐阜県吉城郡国府町広瀬				
八賀 晋	「飛驒国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一畿内・七道の様相－』		日本考古学協会 三重県実行委員会	1996		

静岡県

遠江国 漢名・敷智・引佐・龜玉・長上・磐田・城・山香・周智・山名・佐野・長下・横原郡。
 駿河国 志太・益頭・有度・安倍・廬原・富士・駿河郡。
 伊豆国 田方・那賀・賀茂郡。

静岡県内の諸官衙

佐野五十三	「駿河国における官衙・集落の土器—須恵器を中心として—」『向坂鋼二先生還暦記念論集 地域と考古学』	向坂鋼二先生還暦記念論集刊行会	1993
-------	---	-----------------	------

駿府城内（駿河国）	駿河国府か安倍都衙	静岡県静岡市駿府町ほか		
東日本埋文研究会	「駿府城内遺跡（郡衙・国府）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994	
佐野五十三	「駿河国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』	日本考古学協会三重県実行委員会	1996	
県教委	「駿府城内遺跡」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡（静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書）』	県教委	1998	

宮下	安倍都衙か豪族居宅か都衙出先施設（館）か集落	静岡県静岡市川合字宮下		
県教委	「川合遺跡群」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡（静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書）』	県教委	1998	

佐教堂	水上交通関係官衙か	静岡県静岡市南沼上		
神明原・元宮川	有度都衙連続所か官衙間連集落か有度都衙か都衙出先施設（館）	静岡県静岡市水上・西大谷		

内荒	安倍都衙か都衙出先施設（館）か集落か居宅	静岡県静岡市川合		
佐野五十三 ほか	「内荒遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994	
県教委	「川合遺跡群」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡（静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書）』	県教委	1998	

川合	集落、官衙関連	静岡県静岡市川合		
中嶋郁夫 (財)県埋文調査研究所	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』45 (1992年度版) 「古墳時代末の物差し出土—川合遺跡八反田地区—」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報』X I (平成6年度事業概要)	日本考古学協会 (財)県埋文調査研究所	1994 1995	
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告書 第63集 川合遺跡八反田地区 II (本文編) 平成3・4年度県営南沼上田地建替工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1995	
鈴木良孝 (財)県埋文調査研究所	「1995年出土の木簡 川合遺跡」『木簡研究』第18号 「繪馬の出土—川合遺跡志保田地区—」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報』X III (平成8年度事業概要)	木簡学会 (財)県埋文調査研究所	1996 1997	

鈴木良孝 県教委	「1996年出土の木簡 川合遺跡志保田地区」『木簡研究』第19号 「川合遺跡群」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡 (静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書)』	本簡学会 県教委	1997 1998
瀬名 (財)県埋文 調査研究所	水田、宮街か 『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告 第47集 瀬名遺跡Ⅲ(遺物編 1) 静清バイパス(瀬名地区)埋蔵文化財調査報告書3 本文編・図 版編』	(財)県埋文調査 研究所	1994
石神 県教委	安倍都街か 『静岡県静岡市麻機		
伊場遺跡群 県教委	集落 敷智都街か栗原駅家 「伊場遺跡群」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡 (静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書)』	静岡県浜松市東伊場・南伊場町・若林町・東若林町・森田町 県教委	1998
伊場 東日本埋文 研究会 浜松市教委 向坂鋼二 鬼頭清明 荒木志伸	敷智都街か郡衙関連か栗原駅家か 「伊場・城山遺跡(郡衙関連)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古 代官衙の終末をめぐる諸問題 ー第II分冊 県別資料報告ー』 『伊場遺跡発掘調査報告書 第8番 伊場遺跡遺物編6(本文編)(別冊 図版)』 「解説 伊場・城山遺跡の古代文字資料」『遠江』19号 「古代における津の都市的様相」『国立歴史民俗博物館研究報告』第63集 共同研究 都市空間の形成過程についての研究 「墨書き土器にみえる諸痕跡について」『お茶の水史学』43	静岡県浜松市東伊場 東日本埋文研究 会 浜松市教委 浜松史跡調査顕 彰会 国立歴史民俗博 物館 お茶の水大学	1994 1994 1995 1995 1999
城山 東日本埋文 研究会 向坂鋼二 浜松市博物 館	敷智都街 「伊場・城山遺跡(郡衙関連)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古 代官衙の終末をめぐる諸問題 ー第II分冊 県別資料報告ー』 「解説 伊場・城山遺跡の古代文字資料」『遠江』19号 『城山遺跡』IV	静岡県浜松市東若林町 東日本埋文研究 会 浜松史跡調査顕 彰会 (財)浜松市文化 協会	1994 1995 1997
梶子 浜松市博物 館 中嶋郁夫	敷智都街書司か郡衙関連集落 『梶子遺跡IX 本文編・写真図版編 付録-南伊場社宅排水設備施行に伴 う発掘調査-』 「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』45(1992年度版)	静岡県浜松市南伊場町小字梶子 (財)浜松市文化 協会・浜松市教 委 日本考古学協会	1994 1994
梶子北 (財)浜松市 文化協会・ 浜松市博物 館 鈴木敏則	敷智都街関連か栗原駅家 『梶子北遺跡現地説明会資料』 「古代敷智都街発見一梶子北遺跡ー」『平成7年度ふるさと文化財ふれあ い事業 静岡の原像をさぐる 発掘調査報告会』	静岡県浜松市南伊場町 (財)浜松市文化 協会・浜松市博 物館 県教委・(財)県 埋文調査研究 所・静岡市教委	1995 1995

静岡県

越前	寺院か都街闇連	静岡県浜松市和田町字向野			
下瀧	首長居宅か官衙	静岡県浜松市半田町字下瀧ほか			
(財)浜松市文化協会	『下瀧遺跡群 2 浜松市半田土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 8世紀後葉における集落遺跡の調査』		(財)浜松市文化協会	1999	
笠井町下組	官衙か	静岡県浜松市笠井町			
浜松市教委	『笠井町下組遺跡－静岡県浜松市笠井町下組遺跡緊急発掘調査報告書一』		浜松市教委	1995	
宮竹野原	莊所、官衙関連	静岡県浜松市宮竹町			
浜松市博物館	『静岡県浜松市 宮竹野原遺跡 2 -1993年度発掘調査報告書一』		(財)浜松市文化協会	1994	
九反田	官衙か	静岡県浜松市森田町			
浜松市博物館	『浜松市森田町 九反田遺跡』		(財)浜松市文化協会	1997	
久下平	官衙か居宅か官衙関連集落	静岡県浜松市有玉西町			
社口	郷家か	静岡県浜松市恒武町			
御幸町	集落、官衙出先施設か	静岡県沼津市御幸町			
能島	津か	静岡県清水市能島			
尾羽庵寺	寺院、魔原郡街か	静岡県清水市尾羽寺崎			
平野吾郎	「遠江・駿河における屋瓦と寺院」『静岡県史研究』第6号		静岡県	1990	
清水市教委	『清水市内遺跡群発掘調査報告書（平成8年度）』		清水市教委	1997	
中嶋郁夫	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』50（1997年度版）		日本考古学協会	1999	
伊豆国府	伊豆国府	静岡県三島市			
三島大社境内	伊豆国府か	静岡県三島市大宮町			
佐野五十三	「伊豆国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 -畿内・七道の様相-』		日本考古学協会 三重県実行委員会	1996	
塔の森	伊豆国府	静岡県三島市大宮町			
上才塚	官衙か居宅	静岡県三島市東本町			
佐野五十三ほか	「上才塚遺跡（国衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994	

佐野五十三	「伊豆國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一歳内、七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
中島 田方都街(館または別家)か 静岡県三島市中島			
佐野五十三 ほか	「中島遺跡(郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告—』	東日本埋文研究会	1994
宮上 初倉駅家 静岡県島田市版本			
居倉 志太都街か大津郷家か津 静岡県島田市野田			
塚本和弘	「皿山古窯跡群と居倉遺跡の関係について」『地域と考古学 向坂鋼二先生追憶記念論集』	向坂鋼二先生追憶記念論集刊行会	1993
竹林寺庵寺 寺院、櫻原都街か 静岡県島田市舟木字南原			
平野吾郎	「遠江・駿河における屋瓦と寺院」『静岡県史研究』第6号	静岡県	1990
中原・青木源 初倉駅家間連 静岡県島田市版本			
及川司 (財)県埋文調査研究所	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』46(1993年度版) 「古代初倉駅推定域南東部の調査—中原遺跡・宮裏遺跡—」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報』XV(平成10年度事業概要)	日本考古学協会 (財)県埋文調査研究所	1995 1999
東平 邸倉か館、都街周辺集落 静岡県富士市伝法宇杉の木			
県教委	「東平遺跡」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡(静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書)』	県教委	1998
御殿・二之宮 遠江国府国司館か 静岡県磐田市中泉字御殿・二之宮			
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡 第8次発掘調査のあらまし』	磐田市教委	1994
磐田市埋文センター	『御殿・二之宮遺跡 第17次発掘調査報告書』	磐田市埋文センター	1994
佐野五十三 ほか	「御殿・二之宮遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告—』	東日本埋文研究会	1994
折原洋一	「1993年出土の木簡 兵庫・御殿・二之宮遺跡」『木簡研究』第16号	木簡学会	1994
山武考古学研究所	『御殿・二之宮遺跡 第6次発掘調査報告書』	山武考古学研究所	1995
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡 第27次発掘調査報告書—』	磐田市教委	1996
佐野五十三	「遠江國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一歳内、七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡 第28・33・34次発掘調査報告書』	磐田市教委	1997
佐口節司	「1996年出土の木簡 御殿・二之宮遺跡」『木簡研究』第19号	木簡学会	1997
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡 第40次発掘調査報告書—』	磐田市教委	1998
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡 第42次発掘調査報告書—』	磐田市教委	1999

静岡県

国府台	遠江國分寺関連か遠江國府	静岡県磐田市見付字境松		
見付端城	遠江國府(第二次)	静岡県磐田市見付		
佐野五十三 ほか	「見付端城遺跡(国衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994
鎌田・諫影	寺院関連集落か厨家	静岡県磐田市鎌田		
犬間	官衙か	静岡県磐田市鎌田・新貝		
中嶋郁夫	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』45(1992年度版)		日本考古学協会	1994
長者屋敷	豪族居宅か郡衙別院	静岡県磐田市寺谷		
佐野五十三 ほか	「長者屋敷遺跡(郡衙?)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994
野際	官衙か官衙関連集落	静岡県磐田市東貝塚		
磐田市教委	『野際遺跡発掘調査報告書』		磐田市教委	1994
道場田・小川城	小河駅家か	静岡県藤枝市小川		
原川	佐野郡街か日根駅家	静岡県掛川市領家字原川		
梅橋北	佐野郡街の一部か	静岡県掛川市徳泉字野添		
(財)県埋文 調査研究所	「梅橋北遺跡」『財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所設立10周年記念 論文誌 10年の歩み』		(財)県埋文調査 研究所	1995
六ノ坪	閑か佐野郡街か居宅か寺院	静岡県掛川市大池		
佐野五十三 ほか	「六ノ坪遺跡(官衙・寺院)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994
御子ヶ谷	志太郡街(館、厨家)か郡司居宅	静岡県藤枝市駿河台1丁目		
八木勝行	「志太郡街跡」『図説日本の史跡』第4巻 古代1		同朋舎出版	1991
藤枝市教委	『国指定史跡志太郡街跡 ふるさと歴史の広場』づくり整備事業資料集』		藤枝市教委	1993
佐野五十三 ほか	「御子ヶ谷遺跡(郡衙)」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994
県考古学会	「志太郡街と益須郡街の成立 志太郡街(御子ヶ谷遺跡)」『静岡県考古学会シンポジウムX 古代駿河国律令社会考—資料編—』		県考古学会	1996
荒木志伸	「墨書き土器にみえる諸痕跡について」『お茶の水史学』43		お茶の水大学	1999
秋合	志太郡街(館か居宅)か居宅	静岡県藤枝市瀬古字御子ヶ谷・秋合		

山道 志太郡街付属工房か集落 静岡県藤枝市大字南新屋字秋合

萩ヶ谷 志太郡街関連 静岡県藤枝市大字瀬古字萩ヶ谷

都 益頭郡街 静岡県藤枝市立花・都

佐野五十三 ほか	「郡遺跡（郡衙）」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
県考古学会	「益頭郡衙（郡遺跡）」『静岡県考古学会シンポジウムX 古代駿河国律令社会考－資料編一』	県考古学会	1996
県教委	「郡遺跡」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡（静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書）』	県教委	1998
荒木志伸	「墨書き土器にみえる諸痕跡について」『お茶の水史学』43	お茶の水大学	1999
藤枝市教委	「郡遺跡（立花）地区」立会調査』『藤枝市文化財年報－平成9年度－	藤枝市教委	1999

水守 益頭郡街関連集落、居宅か館 静岡県藤枝市水守

藤枝市教委	「水守II遺跡の発掘調査」『藤枝市郷土博物館 文化財年報－平成8年度一』	藤枝市教委	1998
藤枝市郷土博物館	『水守遺跡発掘調査速報展（パンフレット）』	藤枝市郷土博物館	1999
藤枝市教委	「水守（I・II）遺跡発掘調査」『藤枝市文化財年報－平成9年度－』	藤枝市教委	1999
中嶋郁夫	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』50（1997年度版）	日本考古学協会	1999

永原追分 横走駅家か 静岡県御殿場市萩原

坂尻 佐野郡街か日根駅家か館別院 静岡県袋井市国本字坂尻ほか

袋井市教委	『大和ハウス工業（株）中部工場内埋蔵文化財発掘調査報告書 坂尻遺跡一遺構編一』	袋井市教委	1994
佐野五十三 ほか	「坂尻遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第Ⅱ分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
袋井市教委	『大和ハウス工業（株）中部工場内埋蔵文化財発掘調査報告書 坂尻遺跡一遺物・総括編一』	袋井市教委	1995
県教委	「坂尻遺跡」『静岡県文化財調査報告書 第52集 静岡県の重要遺跡（静岡県内重要遺跡詳細分布調査報告書）』	県教委	1998

坂尻道下 官街関連 静岡県袋井市国本字道下

袋井市教委	『坂尻道下遺跡（平成元年度シノムラ化学（株）静岡工場増設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書）』	袋井市教委	1990
-------	---	-------	------

稲荷領家 周智郡街か 静岡県袋井市

掛の上 居宅か官街 静岡県袋井市高尾字掛ノ上

大門I 正倉別院か 静岡県袋井市高尾大門

静岡県

つちのく 土橋	遠江国府出先施設(国厨家か館)か	静岡県袋井市土橋		
ひづれ 日詰	賀茂都街か	静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂日詰		
かみよこやま 上横山	横走駅家閑連集落か	静岡県駿東郡小山町竹之下字上横山		
みちのりと 道の上	集落か官街	静岡県掛原郡掛原町通間		
たかだがはら 高田ヶ原	郷倉か集落	静岡県小笠郡菊川町半濟		
菊川町教委	『菊川町埋蔵文化財調査報告書 第50集 高田ヶ原遺跡第8次発掘調査報 告書』		菊川町教委	1998
じゆせき 新堀	長下都街か山名郡街か正倉別院か郷家	静岡県磐田郡浅羽町新堀		
さのほ 野五十三 ほか	「新堀遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』		東日本埋文研究会	1994
(財)県埋文 調査研究所	「新堀遺跡」『財団法人静岡県埋蔵文化財調査研究所設立 10周年記念論文集 10年の歩み』		(財)県埋文調査研究所	1995
ばくとう 馬場第一	正倉別院か	静岡県磐田郡浅羽町梅山・新堀・松原		
いりどり 井通	引佐郡街か	静岡県引佐郡細江町		
鈴木敏則	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』48 (1995年度版)		日本考古学協会	1997
遠藤喜和・ 丸杉俊一郎	「井通遺跡を中心とした浜名湖北東岸地域の地理的・歴史的環境の予察」 『研究紀要』第6号		(財)県埋文調査研究所	1998
山本恵一	「各都道府県の動向 静岡県」『日本考古学年報』49 (1996年度版)		日本考古学協会	1998
(財)県埋文 調査研究所	「引佐郡街閑連遺跡の調査 一井通遺跡ー」『静岡の原像をさぐる 発掘調査報告会』		(財)県埋文調査研究所	1999
(財)県埋文 調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報』X V (平成10年度事業概要)		(財)県埋文調査研究所	1999

愛知県

尾張国 プロ・ナカシマ・カグミ・ニワ・カスカバ・アマグ・アイチ・アキラ
海部・中島・葉栗・丹羽・春部・山田・愛智・知多郡。
参回国 アキラ・カネ・カタカバ・ハブ・カク・シタ・ナ・アツカ

市道 寺院、渥美郡街か駅家か居宅 愛知県豊橋市牟呂町字市道

賛 元洋	「市道遺跡」『古代仏教東へー寺と窓ー』	東海埋文研究会	1992	
賛 元洋	「市道遺跡」『愛知県埋蔵文化財情報』9 平成4年度	県教委・(財)県埋文センター	1994	
岩瀬彰利	「市道遺跡」『愛知県埋蔵文化財情報』10 平成5年度	県教委・(財)県埋文センター	1995	
豊橋市教委	「市道遺跡」『飛鳥・白鳳時代の諸問題』II	国際古代史シンポジウム実行委員会	1996	
賛 元洋	「市道遺跡」『愛知県埋蔵文化財情報』11 平成6年度	県教委・(財)県埋文センター	1996	
豊橋市教委・牟呂地区遺跡調査会	『豊橋市埋蔵文化財調査報告書 第20集 市道遺跡(I) 整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書ー市道地区ー』	牟呂土地区画	豊橋市教委	1996
豊橋市教委	『市道遺跡現地説明会資料』vol. 34		豊橋市教委	1996
豊橋市教委・牟呂地区遺跡調査会	『豊橋市埋蔵文化財調査報告書 第40集 市道遺跡(II) 整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書ー市道地区ー』	牟呂土地区画	豊橋市教委	1997
豊橋市教委・牟呂地区遺跡調査会	『豊橋市埋蔵文化財調査報告書 第45集 市道遺跡(III) 整理事業に伴う埋蔵文化財調査報告書ー市道地区ー』	牟呂土地区画	豊橋市教委	1998
豊橋市教委	「市道遺跡」『愛知県埋蔵文化財情報』13 平成8年度	県教委・(財)県埋文センター	1998	
豊橋市教委	「市道遺跡」『愛知県埋蔵文化財情報』14 平成9年度	県教委・(財)県埋文センター	1999	

牟呂 渥美郡街関係 愛知県豊橋市牟呂町

鮎島(吉田城址) 愛知県豊橋市鮎島町

矢作川河床	碧海郡街か鳥取駅家 感知県岡崎市流町			
新編岡崎市史編集委	「第6章 奈良時代の三河 第6節 矢作川河床遺跡の遺構と遺物」『新編岡崎市史』原始・古代一	岡崎市		1992
安城市歴史博物館	「矢作川河床遺跡 渡りA地点」『企画展 古代集落遺跡を掘る 西三河のムラと都』	安城市歴史博物館		1995

大毛沖 官衙関連 愛知県一宮市大字大毛

(財)県埋文センター	「大毛沖遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第66集』	(財)県埋文センター	1996
------------	---------------------------------	------------	------

上品野 官衙関連 愛知県瀬戸市上品野町

愛知県

品野西 駅家か 愛知県瀬戸市品野町

(財)瀬戸市埋文センター	『財團法人瀬戸市埋藏文化財センター調査報告 第13集 品野西遺跡』	(財)瀬戸市埋文センター	1997
--------------	-----------------------------------	--------------	------

勝川 祭場、官衙 愛知県春日井市勝川町

三河国府 三河国府 愛知県豊川市白鳥町

豊川市教委	「三河国府確認調査の概要」『豊川市内遺跡発掘調査概報III』	豊川市教委	1994
林 弘之	「白鳥遺跡（三河国府推定地）」『愛知県埋藏文化財情報』9 平成4年	県教委・(財)県埋文センター	1994
大島信雄	「三河国府跡周辺の関連地名を探る」『三河地域史研究』11	三河地域史研究会	1994
豊川市教委	「白鳥遺跡（三河国府推定地）」『豊川市内遺跡発掘調査概報 IV』	豊川市教委	1995
豊川市教委	「三河国府跡第6次調査の概要」『豊川市内遺跡発掘調査概報 V 三河国府跡第6次調査、三河国府跡第7次調査、葉善寺遺跡の立会調査』	豊川市教委	1996
前田清彦・林 弘之	「三河国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府一畿内・七道の様相』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
林 弘之	「国府を中心とした律令時代の三河国の復原」『三河考古』第9号	三河考古学談話会	1996
県教委・(財)県埋文センター	「白鳥遺跡（三河国府推定地）」『愛知県埋藏文化財情報』11 平成6年	県教委・(財)県埋文センター	1996
木本敬藏	「三河国府跡・三河国分二寺跡」『空から見た古代遺跡と条里』	大明堂	1997
豊川市教委	「三河国府跡第8次調査の概要」『豊川市内遺跡発掘調査概報 VI』	豊川市教委	1997
斎藤嘉彦	「三河（位置と環境）」『新修国分寺の研究』7	吉川弘文館	1997
豊川市・豊川市教委	「白鳥遺跡」『遺跡が語る豊川の歴史－新出土品を中心として－』	豊川市・豊川市教委	1998
豊川市教委	「三河国府跡第9次調査の概要」『豊川市内遺跡発掘調査概報 VII』	豊川市教委	1998
豊川市教委	「白鳥遺跡（三河国府跡）」『愛知県埋藏文化財情報』13 平成8年度	県教委・(財)県埋文センター	1998
高橋信明	「各都道府県の動向 愛知県」『日本考古学年報』50 (1997年度版)	日本考古学協会	1999
樋上 異	「白鳥遺跡」『第3回 東日本埋藏文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 第II分冊 県別資料報告』	東日本埋文化研究会	1994

高橋 集落、居宅か官衙 愛知県豊田市高上・上野町

安城市歴史博物館	『高橋遺跡』『企画展 古代集落遺跡を掘る 西三河のムラと都』	安城市歴史博物館	1995
----------	--------------------------------	----------	------

梅坪 交易中継地、郷家関係か居宅 愛知県豊田市東梅坪町

安城市歴史博物館	『梅坪遺跡』『企画展 古代集落遺跡を掘る 西三河のムラと都』	安城市歴史博物館	1995
豊田市教委	『豊田市埋藏文化財発掘調査報告書 第3集 梅坪遺跡II』	豊田市教委	1995
豊田市教委	『豊田市埋藏文化財発掘調査報告書 第5集 梅坪遺跡III』	豊田市教委	1996

豊田市教委	『豊田市埋蔵文化財発掘調査報告書 第7集 梅坪遺跡IV』	豊田市教委	1997
豊田市教委	『豊田市埋蔵文化財発掘調査報告書 第9集 梅坪遺跡V』	豊田市教委	1998

御用地 駅家か集落 愛知県安城市袖崎町

安城市歴史博物館	『御用地遺跡』『企画展 古代集落遺跡を掘る 西三河のムラと都』	安城市歴史博物館	1995
----------	---------------------------------	----------	------

尾張国府 尾張国府 愛知県稲沢市松下・国府宮

樋上 昇	「尾張国府遺跡」『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題 一第II分冊 県別資料報告一』	東日本埋文研究会	1994
北條献示	「尾張国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府 -畿内・七道の様相-』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996

下津城 尾張国府か 愛知県稲沢市下津住吉町

塔の越 尾張国府か 愛知県稲沢市長野町

三重県

伊賀国 安賀・山田・伊賀・名張郡。
 伊勢国 桑名・員辨・朝明・三重・壹志・飯高・飯野・河曲・鈴鹿・安濃・多気・度會郡。
 志摩国 答志・英虞郡。
 紀伊国 半妻郡、他6郡（和歌山県）。

出島	一志道街闇連か	三重県津市雲出島貢町字藤本・町中	
県埋文センター	『三重県埋蔵文化財調査報告 174 鳥坂 第1次調査』	県埋文センター	1998
橋垣内	集落、庵芸都街か居宅	三重県津市大里庄田町字橋垣内	
県埋文センター	「橋垣内遺跡－B地区」『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報 II』	県埋文センター	1990
県埋文センター	『三重県埋蔵文化財調査報告 115-7 一般国道23号中勢道路（9工区）道路建設に伴う橋垣内遺跡発掘調査報告』	県埋文センター	1997
大垣内	官衙	三重県津市大里庄田町字大垣内	
竹内英昭	「飛鳥・奈良時代の集落遺跡の検討－伊勢地方を例にとって－」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
六 大B	居宅か郷家か津	三重県津市大里庄田町字竹花・櫻垣内ほか	
中村光司	「六大B遺跡（A地区）」『一般国道23号中勢道路 埋蔵文化財発掘調査概報VI』	県埋文センター	1994
津市教委	「律令国家の足音－津の中心だった大里庄田－」『第15回三重県埋蔵文化財展 考古資料にみる津とその周辺』	県埋文センター・津市教委	1995
竹内英昭	「飛鳥・奈良時代の集落遺跡－伊勢地方を例にとって－」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
宮の西	官衙闇連	三重県四日市市中川原・伊倉	
西ヶ広	官衙か居宅	三重県四日市市伊坂町字西ヶ広・字松山	
四日市市	「西ヶ広遺跡」『四日市市史』三 資料編考古II	四日市市史編さん室	1993
竹内英昭	「飛鳥・奈良時代の集落遺跡の検討－伊勢地方を例にとって－」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
北 中寺	公的性格	三重県四日市市赤堀町北中寺	
四日市市遺跡調査会	『四日市市遺跡調査会文化財調査報告書 XV 北中寺遺跡3－共同住宅建設に伴う北中寺遺跡第3次発掘調査報告書－』	四日市市遺跡調査会	1994
小御堂前	官衙闇連集落	三重県伊勢市磯町小御堂前	
打田	官衙か豪族居宅	三重県松阪市岡木町字打田	

竹内英昭	「飛鳥・奈良時代の集落遺跡の検討—伊勢地方を例にとって—」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
------	--	---------	------

下都 伊賀都街か 三重県上野市下都

外山遺跡群 外山地区 阿伴都街か 三重県上野市外山字大坪

外山遺跡群追越地区 阿伴許街か 三重県上野市外山字追越

上野市教委 ・上野市遺跡調査会	『追越遺跡発掘調査報告—三重県上野市外山所在—』	上野市教委・上野市遺跡調査会	1996
徳積裕昌	「初期阿伴郡衙関連遺跡についての考察～「外山遺跡群追越地区」の再評価～」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997

伊賀國府(国町) 伊賀國府 三重県上野市坂之下・外山

県埋文センター	『三重県埋蔵文化財調査報告 99-4 伊賀國府跡(第4次)発掘調査報告』	県埋文センター	1992
上野市教委	『伊賀國府跡発掘調査報告』	上野市教委	1994
上野市教委	「伊賀國府遺跡(国町遺跡)」『上野市埋蔵文化財年報』1 1994年度	上野市教委	1995
上野市教委	『上野市文化財調査報告 55 伊賀國府跡発掘調査報告—三重県上野市坂之下所在—』	上野市教委	1995
泉 雄二	「伊賀國」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
水橋公恵	「伊勢・伊賀国衙成立時期に関する覚書」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997

森脇 居宅か公的施設か集落 三重県上野市市部字森脇

上野市遺跡調査会	『上野市文化財調査報告 26 昭和63年度(第一次)森脇遺跡発掘調査報告—三重県上野市市部所在—』	上野市遺跡調査会	1995
----------	---	----------	------

多田 安伴都街か他の公的施設か集落 三重県上野市佐那具町

蓮池代 公的施設か 三重県上野市蓮池

伊勢國府(長者屋敷) 伊勢國府 三重県鈴鹿市広瀬町～亀山市能褒野町

県埋文センター	『三重県埋蔵文化財調査報告 99-4 伊賀國府跡(第4次)発掘調査報告』	県埋文センター	1992
鈴鹿市教委	『伊勢國分寺・國府跡—長者屋敷遺跡ほか発掘調査事業概要報告—』	鈴鹿市教委	1994
鈴鹿市教委	「長者屋敷遺跡(伊勢國府跡)」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』II	鈴鹿市教委	1994
新田 剛	「伊勢國府跡とその周辺の重圓紋軒丸瓦」『第4回鈴鹿市埋蔵文化財展～最近の調査～』	鈴鹿市教委	1994
鈴鹿市教委	「伊勢國府跡(長者屋敷遺跡)」『第4回鈴鹿市埋蔵文化財展～最近の調査～』	鈴鹿市教委	1994
鈴鹿市教委	『伊勢國分寺・國府跡 2』	鈴鹿市教委	1995

三重県

新田 �剛・ 藤原秀樹	「伊勢国府政厅（長者屋敷遺跡）の発掘調査」『月刊文化財』No.383	第一法規出版	1995
鈴鹿市教委	『伊勢国分寺・国府跡 3』	鈴鹿市教委	1996
藤原秀樹	「三重県鈴鹿市長者屋敷遺跡（伊勢国府跡）」『日本考古学年報』47（1994年度版）	日本考古学協会	1996
新田 剛	「伊勢国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府－畿内・七道の様相－』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
県埋文センター	『三重県埋蔵文化財調査報告 133-1 長者屋敷遺跡 峯城跡・中富田西浦遺跡』	県埋文センター	1996
鈴鹿市教委	「長者屋敷遺跡（伊勢国府跡）発掘調査概要」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』III	鈴鹿市教委	1996
辻 公則	「国府政厅の規格性－近江国・伊勢国について－」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』III	鈴鹿市教委	1996
鈴鹿市教委	『伊勢国分寺・国府跡 4』	鈴鹿市教委	1997
新田 剛	「伊勢国府跡発掘調査概要」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』IV	鈴鹿市教委	1997
杉立正徳	「長者屋敷遺跡（第5・6次）発掘調査報告」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』IV	鈴鹿市教委	1997
宇河雅之	「伊勢国府の方格地割－その存在の可能性と意義－」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
水橋公恵	「伊勢・伊賀国衙成立時期に関する覺書」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
鈴鹿市教委	「長者屋敷遺跡発掘調査概要（8次）」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』V	鈴鹿市教委	1997
鈴鹿市教委	『長者屋敷遺跡（伊勢国府跡） 第10次発掘調査現地説明会資料』	鈴鹿市教委	1998
鈴鹿市教委	『伊勢国府跡』	鈴鹿市教委	1999

みやびじんじき
三宅神社 伊勢国府か居宅 三重県鈴鹿市国府町字中木曾田

むねやま 山遺跡群 寄芸郡街闇連集落 三重県鈴鹿市郡山町
にじかわやま 西高山A・B・C・D 寄芸郡街闇連集落 三重県鈴鹿市郡山町

にしきわい 西川 寄芸郡街闇連集落 三重県鈴鹿市郡山町

えのくわ 末野A・B・C 寄芸郡街闇連集落 三重県鈴鹿市郡山町

ふるさと 狐塚 泰族居宅か河曲評・都街（正倉） 三重県鈴鹿市国分町狐塚・字人足道

鈴鹿市遺跡調査会	『伊勢国分寺跡（6BI-A/I地区）発掘調査現地説明会資料』	鈴鹿市教委	1995
鈴鹿市教委	『狐塚遺跡（河曲郡街跡）発掘調査現地説明会資料』	鈴鹿市教委	1995
鈴鹿市教委・鈴鹿市遺跡調査会	「最近の調査から－伊勢国分寺跡・狐塚遺跡－」『鈴鹿市埋蔵文化財だより』No.13	鈴鹿市教委・鈴鹿市遺跡調査会	1995
鈴鹿市教委	『伊勢国分寺・国府跡 3』	鈴鹿市教委	1996
岡田雅幸	「狐塚遺跡発掘調査概要」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』IV	鈴鹿市教委	1997
鈴鹿市教委	「狐塚遺跡」『鈴鹿市埋蔵文化財調査年報』V	鈴鹿市教委	1997

浦 名張郡街間連 三重県名張市箕曲中村

浦之集 名張郡街か居宅 三重県名張市夏見浦之集

藤堂屋敷 名張郡街間連 三重県名張市丸之内

天王平 集落か正倉別院 三重県桑名郡多度町小山

山田 員弁郡街か 三重県員弁郡東員町大字山田

下江平 郷家か居宅か集落 三重県三重郡菰野町大字田光字下江平

竹内英昭 「飛鳥・奈良時代の集落遺跡の検討—伊勢地方を例にとって—」『研究紀要』県埋文センター 第6号 1997

六谷 集落か居宅か郷家関連 三重県三重郡菰野町大字小島字上六谷・下六谷

竹内英昭 「飛鳥・奈良時代の集落遺跡の検討—伊勢地方を例にとって—」『研究紀要』県埋文センター 第6号 1997

鈴鹿 関推定地 鈴鹿閻 三重県鈴鹿郡關町新所町～中町～木崎町

八賀 晋 「鈴鹿閻と東海道」『古代交通研究』3号

八賀 晋 「鈴鹿閻・不破閻・愛発閻」『ふびと』47

古代交通研究会 1994

三重大学歴史研究会 1996

淨土寺 寺南 官衙関連 三重県安芸郡安濃町大字淨土寺

淨土寺米賀 官衙関連集落 三重県安芸郡安濃町大字淨土寺字米賀

中谷廃寺 一志郡街か 三重県一志郡雄野町

前田町屋 一志駅家関連施設 三重県一志郡三雲町星合字前田・大明神

県埋文センター 『三重県埋蔵文化財調査報告 175 前田町屋遺跡 第2次調査 前田地区・大明神地区』 1999

カウジデン 官衙関連 三重県多気郡多気町河田

斎宮 斎宮 三重県多気郡明和町斎宮・竹川ほか

斎宮歴史博物館 『史跡斎宮跡 県道南藤原・竹川線発掘調査報告』

斎宮歴史博物館 1991

田中久生 「斎宮跡出土の軒瓦」『斎宮歴史博物館 研究紀要』2

斎宮歴史博物館 1993

大川勝宏 「斎宮の黒色土器—供膳形態を中心に—」『斎宮歴史博物館 研究紀要』2

斎宮歴史博物館 1993

榎村寛之	「文献より見た斎宮の構造についての観書－発掘成果との対比の試み－」 『斎宮歴史博物館 研究紀要』2	斎宮歴史博物館	1993
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成4年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1993
吉水康夫	「地方拠点の施設と道路（斎宮跡の古代道路）」『季刊考古学』46号 特集 古代の道と考古学	雄山閣	1994
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成5年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1994
大川勝宏	『第3回 東日本埋蔵文化財研究会 古代官衙の終末をめぐる諸問題－第二回 分冊 県別資料報告－』	東日本埋蔵文化財研究会	1994
明和町教委	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 9 史跡斎宮跡 平成3年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町教委	1994
明和町教委	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 10 史跡斎宮跡 平成4年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町教委	1994
杉谷政樹	「各都道府県の動向 三重県」『日本考古学年報』45（1992年度版）	日本考古学協会	1994
吉水康夫	「斎宮跡の古代道路」『季刊考古学』46号 特集 古代の道と考古学	雄山閣	1994
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成6年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1995
斎宮歴史博物館	「斎宮跡発掘調査」『平成6年度斎宮歴史博物館年報』	斎宮歴史博物館	1995
吉水康夫ほか	『斎宮跡埋蔵文化財調査報告 11 史跡斎宮跡平成5年度現状変更緊急発掘調査報告』	斎宮歴史博物館	1995
大川勝宏	「斎宮跡出土の皇朝錢」『出土錢貨』第4号	出土錢貨研究会	1995
杉谷政樹・大川勝宏・赤岩操	「斎宮の二つの顔、一長元四年の「伊勢荒祭神託宣事件」をめぐって」 『斎宮歴史博物館 研究紀要』5	斎宮歴史博物館	1996
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成7年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1996
斎宮歴史博物館	「斎宮跡発掘調査 第109次・第111次・第112次調査」『平成7年度斎宮歴史博物館年報』	斎宮歴史博物館	1996
榎村寛之	「斎宮跡出土の墨書き土器について」『眠りから覚めた文字たち 企画展図録』	斎宮歴史博物館	1996
明和町教委	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 12 史跡斎宮跡 平成6年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町教委	1996
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成8年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1997
駒田利治・野原宏司・上村安生・赤岩操	「斎宮跡調査の成果と課題」『日本考古学協会 第63回総会 研究発表要旨』	日本考古学協会	1997
吉水康夫	「斎宮跡」『空から見た古代遺跡と条里』	大明堂	1997
杉谷政樹	「古代官道と斎宮跡について」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
明和町教委	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 13 史跡斎宮跡 平成7年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町教委	1997
赤岩操	「三重県多気郡明和町斎宮跡」『日本考古学年報』48（1995年度版）	日本考古学協会	1997
榎村寛之	「道と蔵－文献より見た斎宮の構造についての観書2－」『斎宮歴史博物館研究紀要』6	斎宮歴史博物館	1997
大川勝宏	「光仁・桓武朝の斎宮一方格地割形成にみる斎宮の変革－」『古代文化』第49巻第11号（通巻466号）	（財）古代學協会	1997

榎村寛之	「斎宮の墨書き土器・再考」『斎宮歴史博物館 研究紀要』7	斎宮歴史博物館	1998
明和町教委	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 14 史跡斎宮跡 平成8年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町教委	1998
小俣町教委	『小俣町便局埋蔵文化財発掘調査 離宮のはて 発掘調査だより』	小俣町教委	1999
水橋公恵	『成立期の斎宮について』『瓦衣千年—森郁夫先生還暦記念論文集—』	森郁夫先生還暦記念論文集刊行会	1999
大川 操	「斎宮跡方格地割における区画内建物の空間構成について」『研究紀要』第8号 一創立10周年記念論文集—	県埋文センター	1999
角正芳浩	「斎宮跡の硯」『斎宮歴史博物館 研究紀要』8	斎宮歴史博物館	1999
角正芳浩	「三重県多気郡明和町斎宮跡」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999
森川幸雄	「各都道府県の動向 三重県」『日本考古学年報』50(1997年度版)	日本考古学協会	1999
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成10年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1999
山中 章	「斎宮の交通体系—方格地割交差点の優先関係—」『年報 都城』No.10	(財)向日市埋文センター	1999

古里 官衙か 三重県多気郡明和町大字竹川字古里・字中垣内

竹内英昭	「飛鳥・奈良時代の集落遺跡の検討—伊勢地方を例にとって—」『研究紀要』第6号	県埋文センター	1997
榎村寛之	「道と織—文献より見た斎宮の構造についての覚書2—」『斎宮歴史博物館 研究紀要』6	斎宮歴史博物館	1997

離宮院 齋王離宮か度会駅家か度会都街 三重県度会郡小俣町小俣

高向 官衙関連集落 三重県度会郡御園村大字高向

沢代 官衙関連か 三重県名張郡青山町阿保字沢代

青山町教委	『青山町文化財報告 7 沢代遺跡調査報告書 一那賀郡青山町阿保字沢代所在—』	青山町教委	1995
-------	--	-------	------

志摩国府推定地 志摩国府 三重県志摩郡阿児町国府

岩中淳之	「志摩国」『日本考古学協会 1996年度三重大会 シンポジウム2 国府—畿内・七道の様相—』	日本考古学協会 三重県実行委員会	1996
------	--	---------------------	------